

第 14 回 新座市民意識調査

報告書

平成 30 年 10 月

新 座 市

はじめに

現在、全国的に進んでいる人口減少及び少子高齢社会は、本市においても今後進行していくことが見込まれ、地域社会の在り方そのものを大きく変化させていくことが予想されます。

そのような中、新座市では、市民の皆様から市政に対する意見・提言を頂く市長への手紙・ファックス・メール制度を始め、新座市長とタウンミーティングの開催や、パブリック・コメント制度などの広聴活動を通して、市民の皆様と意見のキャッチボールを行いながら、「住んでみたい ずっと住み続けたい 魅力ある快適みらい都市」の実現に向けて邁進しております。

今回の第14回新座市民意識調査は、市民の皆様のまちづくりに対する意見や要望を把握することにより、時代の変化、市民ニーズの変化に的確に対応するために実施したものです。

調査結果につきましては、これからの市政運営に役立ててまいりたいと考えております。終わりに、この調査に御協力を頂きました市民の皆様に、心から御礼を申し上げます。

平成30年10月

新座市長 並 木 傑

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の対象及び方法	1
3 回収状況	1
4 標本抽出	1
5 標本誤差	2
6 報告書の見方	2
II 回答者の属性	3
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 居住地域	4
(4) 職業	4
(5) 居住年数	5
(6) 住居形態	5
(7) 家族構成	6
(8) 通勤・通学先	6
III 調査の分析	7
1 定住意識について	7
2 新座市のイメージについて	23
3 市政への要望について	26
4 シティプロモーションについて	34
5 市の窓口サービスについて	41
6 市政情報について	43
7 学校教育について	50
8 人権について	53
9 環境について	56
10 ごみの収集について	61
11 市民参加について	63
12 地下鉄の延伸について	70
13 東京オリンピック・パラリンピック競技大会について	74
【参考】使用した調査票	79

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民の生活環境に対する意識や市政への要望、評価等を把握し、今後の市政運営の基礎的資料とすることを目的として実施した。

2 調査の対象及び方法

- (1) 調査対象 6,000人（新座市に居住する20歳以上の市民から無作為抽出）
- (2) 調査方法 配布は郵送、回答は郵送又はインターネット(WEB)によるアンケート調査
- (3) 調査期間 平成30年6月16日～7月16日

3 回収状況

- (1) 配布数 6,000 票
- (2) 回収数 2,626 票（一般回答：2,267、インターネット(WEB)回答：359）
- (3) 回収率 43.8%（うちインターネット(WEB)回答率：13.7%）

4 標本抽出

対象者の抽出に当たって、市内を新座市都市計画マスタープランで定めた地域区分による7地域に分類し、各地域における20歳以上の人口（平成30年4月1日現在）により、6,000の標本を比例配分した。各地域の配布数と回収数を以下に示す。



地域区分	配布数	回収数	回収率
市全体	6,000	2,626	43.8%
北東地域	1,564	662	42.3%
北西地域	649	319	49.2%
東部地域	510	219	42.9%
中央地域	621	241	38.8%
西部地域	384	165	43.0%
南部地域	1,633	661	40.5%
南西地域	639	259	40.5%
不明	-	100	-

5 標本誤差

今回の調査の回答結果から、調査対象となる母集団全体（新座市に住む20歳以上の市民）の比率を推定するため、単純無作為抽出の場合の標本誤差の算出式及び早見表を以下に示す。統計学上の標本誤差は、①比率算出の基数（サンプル数）及び②回答の比率（p）によって誤差幅が異なる。今回の調査の誤差幅は±1.93%以内となる。

【標本誤差算出式】

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N=母集団数（新座市の20歳以上の市民）
n=比率算出の基数（回答サンプル数）
p=回答の比率（0 ≤ p ≤ 1）

回答比率(p) 標本数(n)	5%又は 95%程度	10%又は 90%程度	20%又は 80%程度	30%又は 70%程度	40%又は 60%程度	50%程度
100	±4.36%	±6.00%	±8.00%	±9.16%	±9.79%	±10.00%
200	±3.08%	±4.24%	±5.65%	±6.48%	±6.92%	±7.07%
500	±1.95%	±2.68%	±3.57%	±4.09%	±4.37%	±4.46%
1,000	±1.37%	±1.89%	±2.52%	±2.89%	±3.09%	±3.15%
2,626	±0.84%	±1.16%	±1.55%	±1.77%	±1.89%	±1.93%
5,000	±0.60%	±0.83%	±1.11%	±1.27%	±1.36%	±1.39%
6,000	±0.55%	±0.76%	±1.01%	±1.16%	±1.24%	±1.26%
10,000	±0.42%	±0.58%	±0.77%	±0.88%	±0.94%	±0.96%

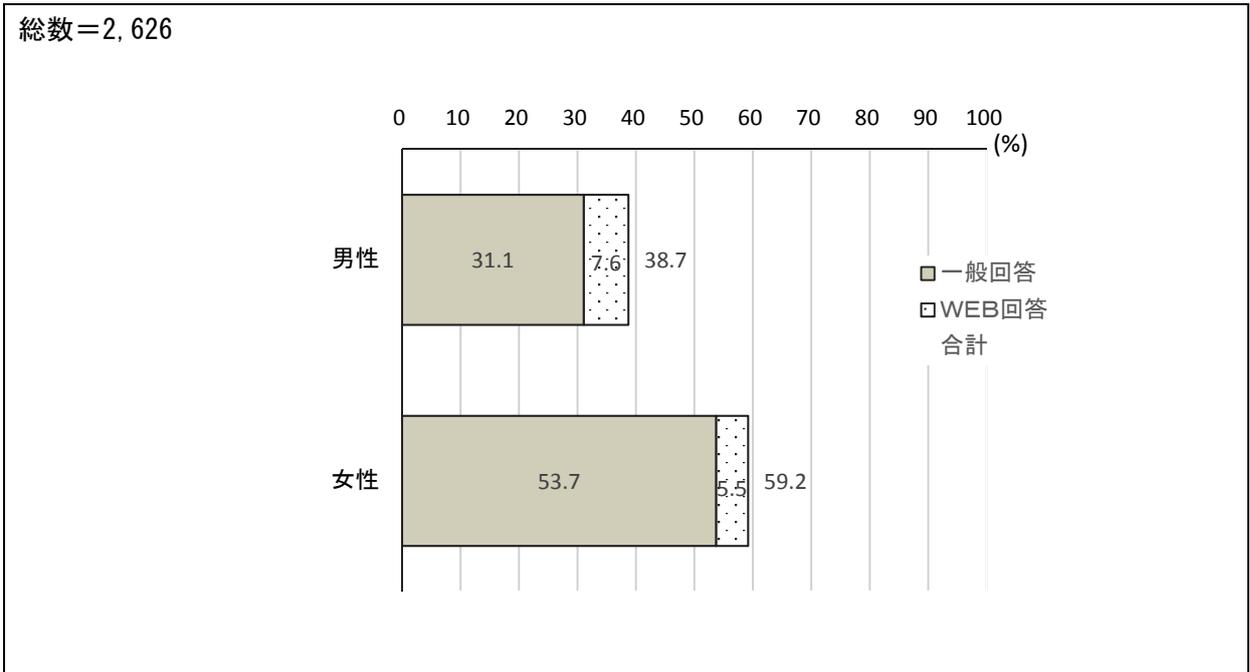
注) この表の計算式の信頼度は95%

6 報告書の見方

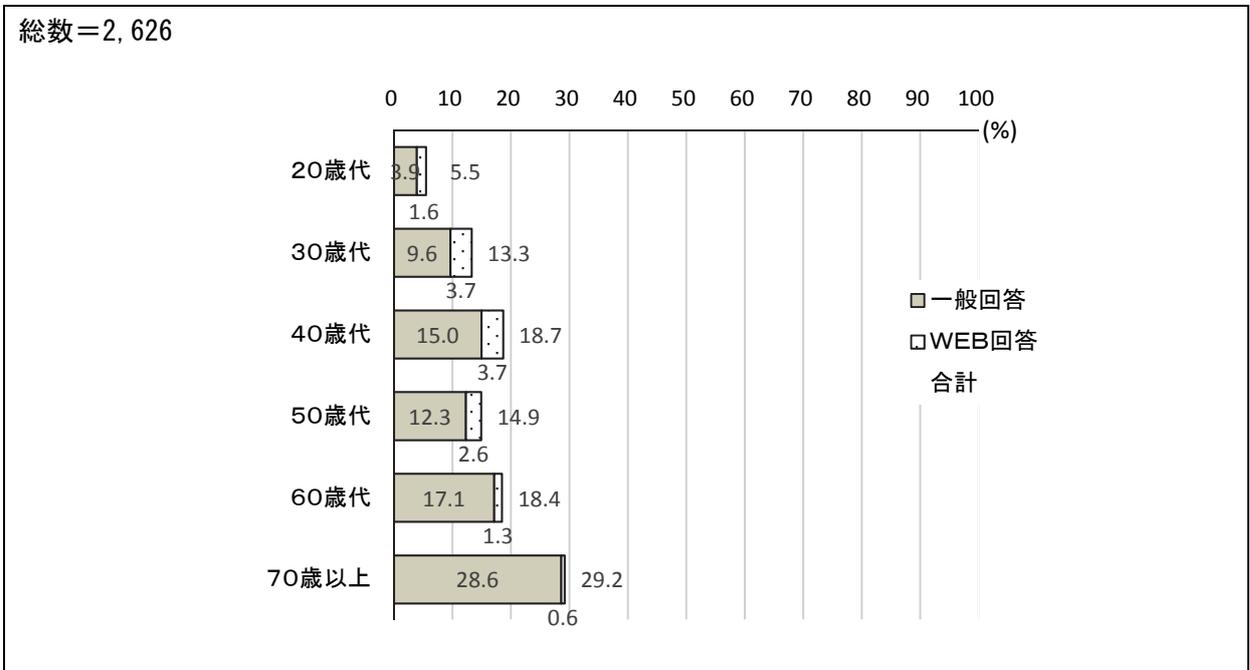
- (1) 回答の比率は、総数を100%として算出し、小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答の質問は、回答者数(=総数)を分母として比率を算出しているため、合計が100%を超える場合がある。
- (3) 統計学上50サンプル以下の集計(回答者数)は信頼性が低い。そのため、クロス集計については、50サンプル以上を記述の対象としている。
- (4) 図や表、文章では、数値の一部（内訳10%未満の一部）を視認上に省略して表記している箇所がある。

II 回答者の属性

(1) 性別

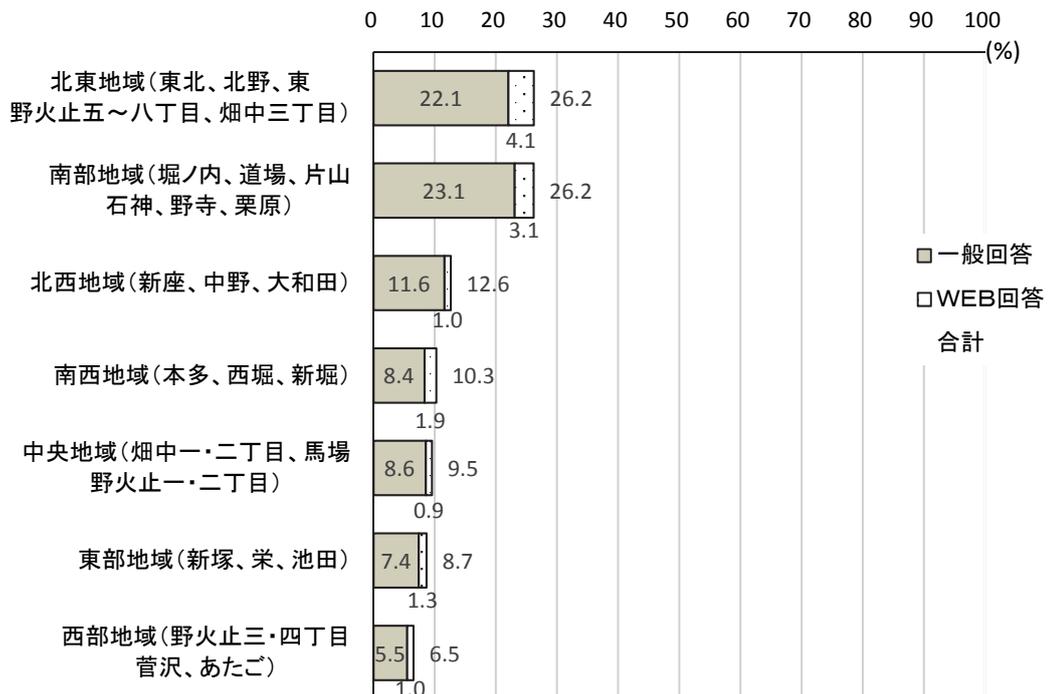


(2) 年齢



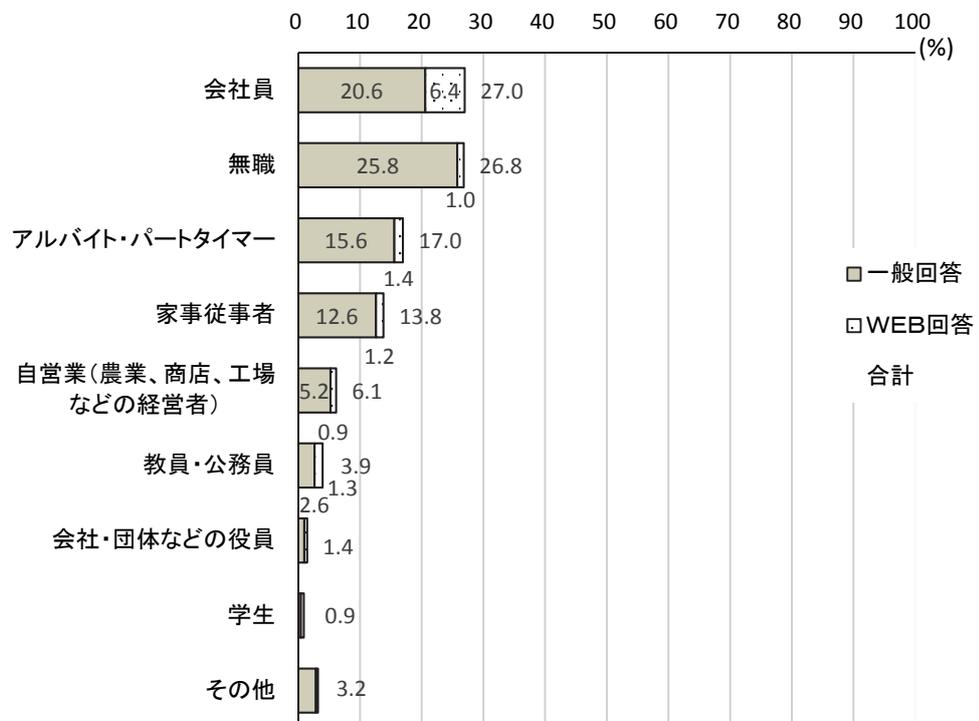
(3) 居住地域

総数=2,626



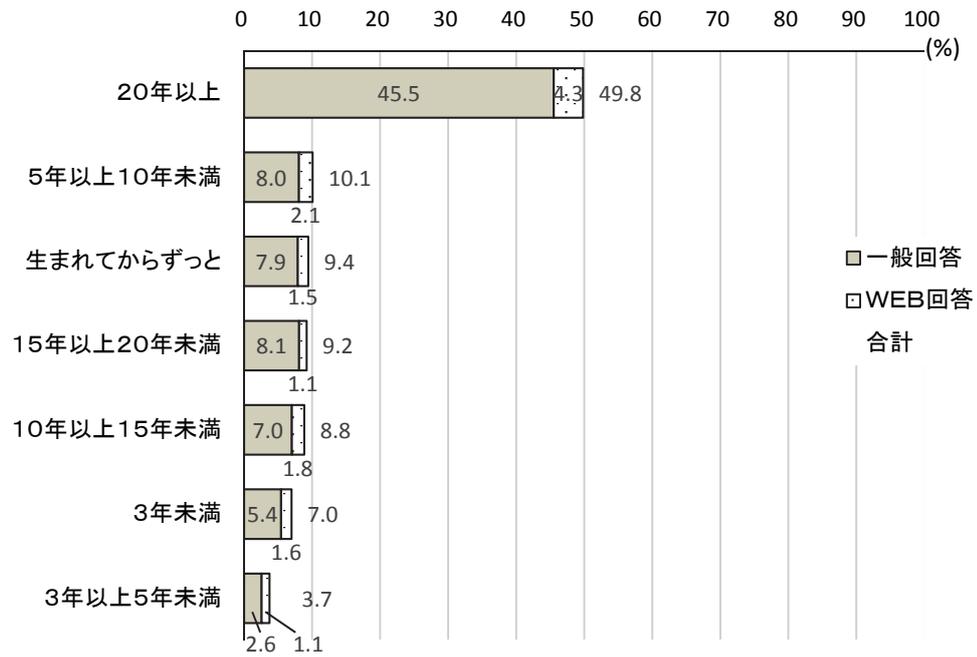
(4) 職業

総数=2,626



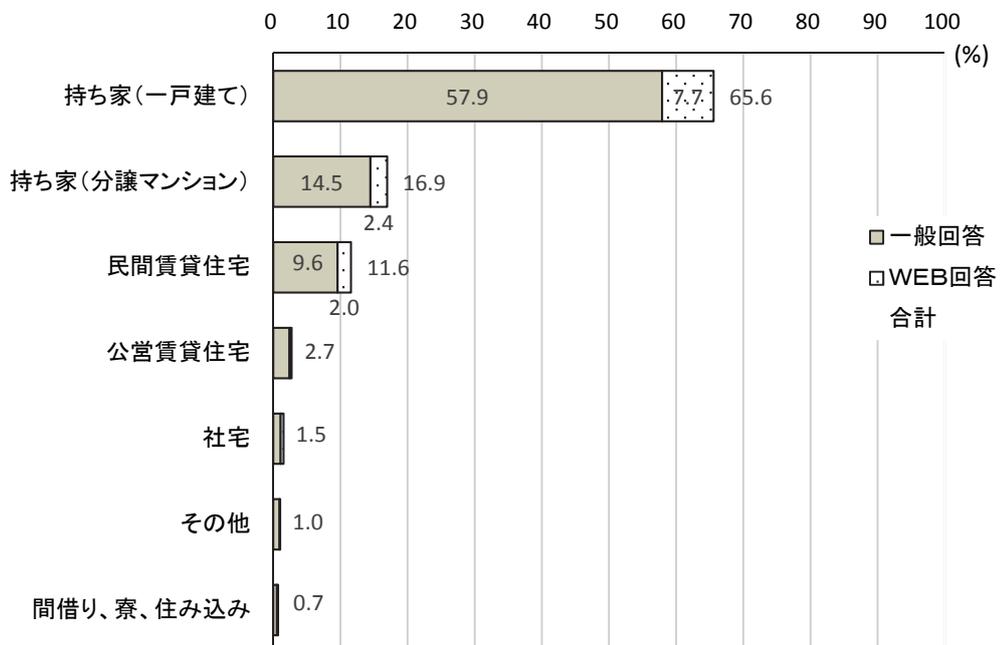
(5) 居住年数

総数=2,626



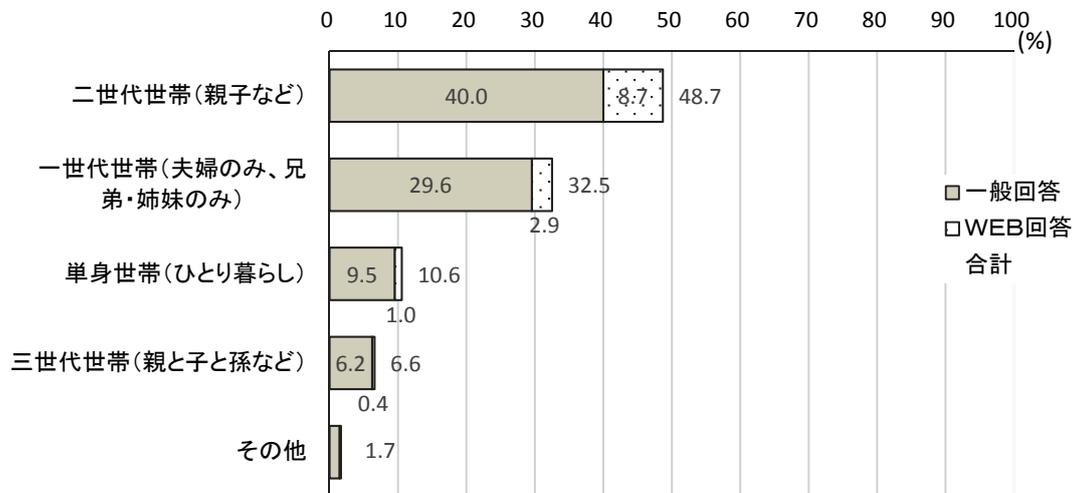
(6) 住居形態

総数=2,626



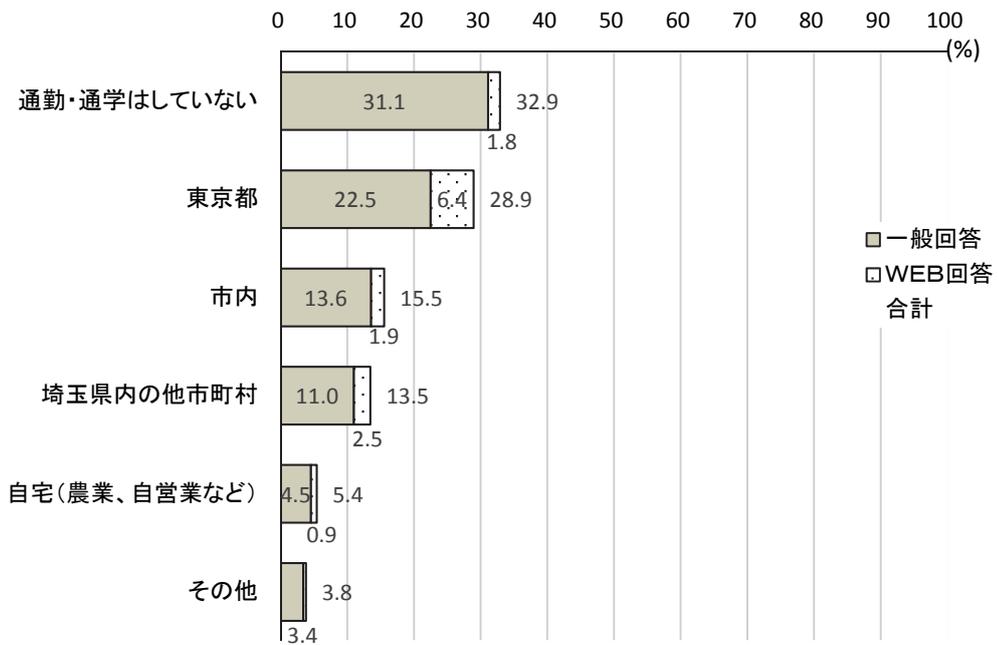
(7) 家族構成

総数=2,626



(8) 通勤・通学先

総数=2,626

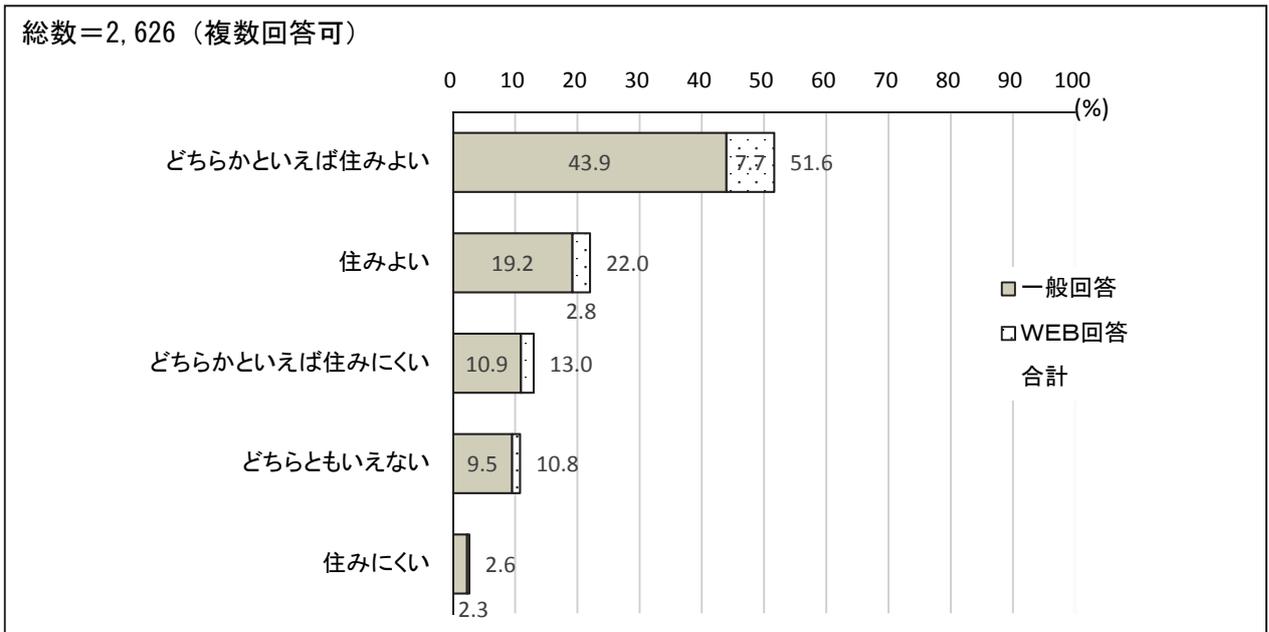


III 調査の分析

1 定住意識について

(1) 新座市の住み心地

問1 新座市の住みよさについて、どのように感じていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



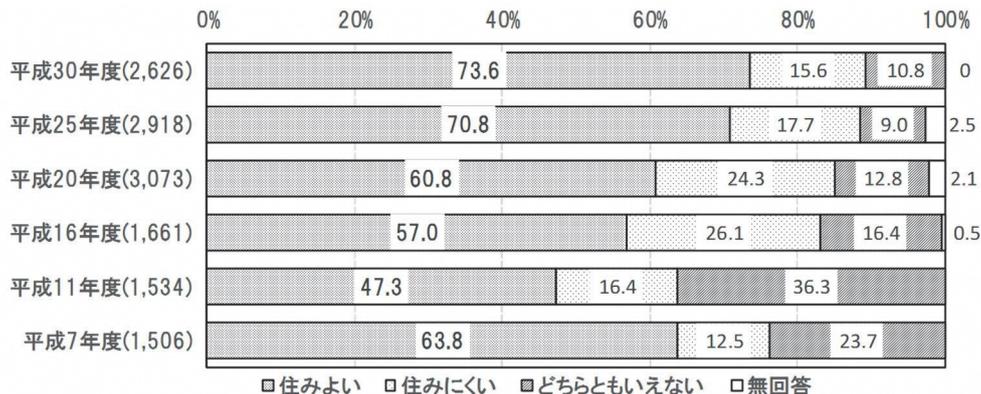
■全体傾向■

新座市の住み心地については、「どちらかといえば住みよい」（51.6％）の比率が最も高く、「住みよい」（22.0％）と合わせた『住みよい（計）』は73.6％と7割を上回っている。一方、「どちらかといえば住みにくい」（13.0％）と「住みにくい」（2.6％）を合わせた『住みにくい（計）』は15.6％にとどまっている。

■経年比較■

過去5回の調査と比較すると、「住みよい」との回答比率は、平成11年に大幅に低下しているが、その後増加傾向にある。平成25年度に比べて2.8ポイント上昇している。

一方、「住みにくい」は、平成16年度以降低下傾向にあり、平成25年度から平成30年度で2.1ポイント低下している。



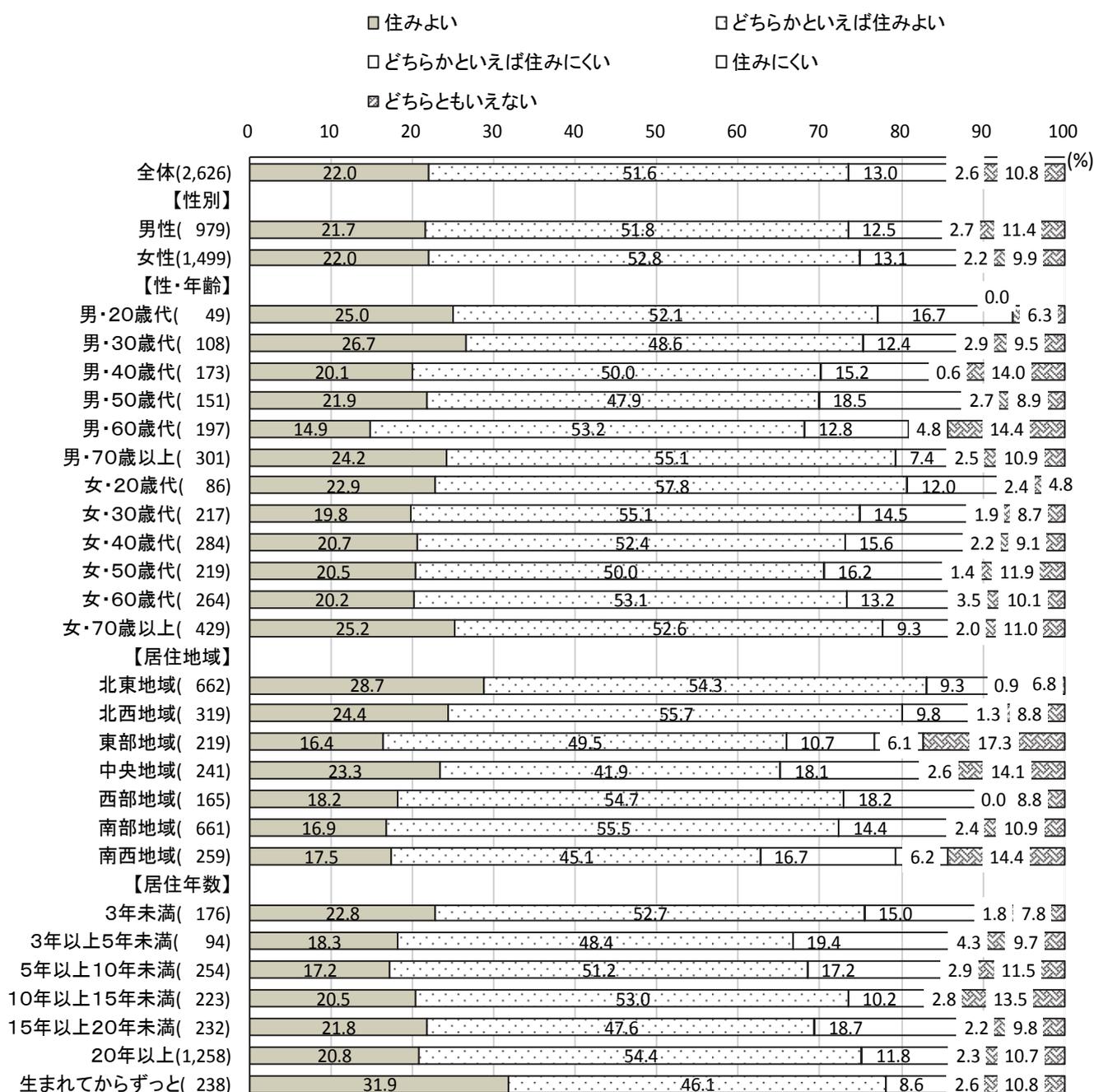
■属性別の傾向■

【性別】男女共に「住みよい」の比率が20%を上回っている。

【性・年齢】男性は60歳代で、「住みよい」と感じる比率が15%近くまで下がるのに対し、女性は年齢が高くなっても「住みよい」の比率が20%を超えている。

【居住地域】〈北東地域〉〈北西地域〉〈中央地域〉で、「住みよい」との回答率が20%を超えている。

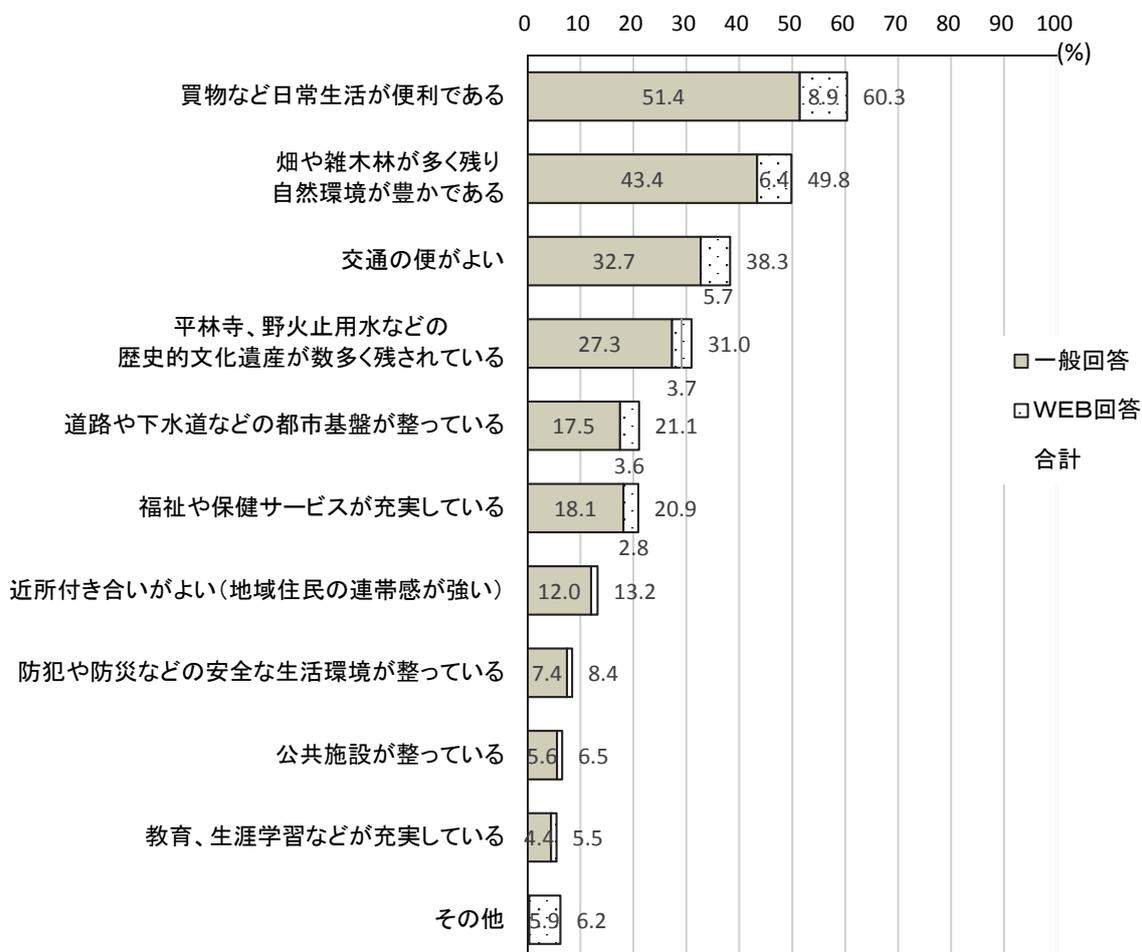
【居住年数】「住みよい」の回答率は、〈生まれてからずっと〉が31.9%と一番高い。



(2) 住みよいと感じる理由

問1-1 問1で「1 住みよい」又は「2 どちらかといえば住みよい」を選んだ方にうかがいます。どういう点で住みよいと感じていますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=1,866 (複数回答可)



■全体傾向■

新座市の住みよいと感じている理由としては、「買い物など日常生活が便利である」(60.3%)の比率が最も高く、次に「畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである」(49.8%)、「交通の便がよい」(38.3%)となっている。

■経年比較■

過去の調査との比較では、「買い物など日常生活が便利である」の項目がより高くなっている他、「福祉や保健サービスが充実している」の項目の比率がより上昇している。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
買い物など日常生活が便利である	60.3	55.4	(1)	56.7	(1)	56.4	(1)	45.9	(3)	40.0	(4)
畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである	49.8	49.5	(2)	53.7	(2)	52.7	(2)	53.7	(2)	62.7	(1)
交通の便がよい	38.3	36.3	(3)	37.7	(4)	37.0	(4)	43.3	(4)	41.1	(3)
平林寺、野火止用水などの歴史的文化遺産が数多く残されている	31.0	33.3	(4)	39.9	(3)	40.5	(3)	-	-	-	-
道路や下水道などの都市基盤が整っている	21.1	19.9	(5)	19.8	(5)	19.0	(5)	22.8	(6)	15.8	(6)
福祉や保健サービスが充実している	20.9	16.7	(6)	9.5	(7)	10.4	(7)	8.6	(8)	9.5	(7)
近所付き合いがよい(地域住民の連帯感が強い)	13.2	13.1	(7)	15.6	(6)	16.1	(6)	24.8	(5)	22.7	(5)
防犯や防災などの安全な生活環境が整っている	8.4	7.1	(8)	8.1	(8)	6.3	(8)	-	-	-	-
公共施設が整っている	6.5	5.4	(9)	6.3	(9)	4.4	(10)	10.3	(7)	9.1	(8)
教育、生涯学習などが充実している	5.5	4.5	(10)	4.8	(10)	5.5	(9)	-	-	-	-
都心に近い	-	-	-	-	-	-	-	60.1	(1)	55.4	(2)
先祖代々の土地だから	-	-	-	-	-	-	-	8.6	(8)	4.9	(9)
地価や家賃が安い	-	-	-	-	-	-	-	4.8	(10)	4.4	(10)
その他	6.2	4.6	(11)	2.9	(11)	3.3	(11)	1.8	(11)	1.5	(11)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男性で「道路や下水道などの都市基盤が整っている」の比率が26.0%と高い。

【性・年齢】男女共に、20～30歳代の若い年齢層では、「買物など日常生活が便利である」や「交通の便がよい」の比率が高く、40歳以上の年齢層になると「交通の便がよい」よりも「畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである」の比率が高い。

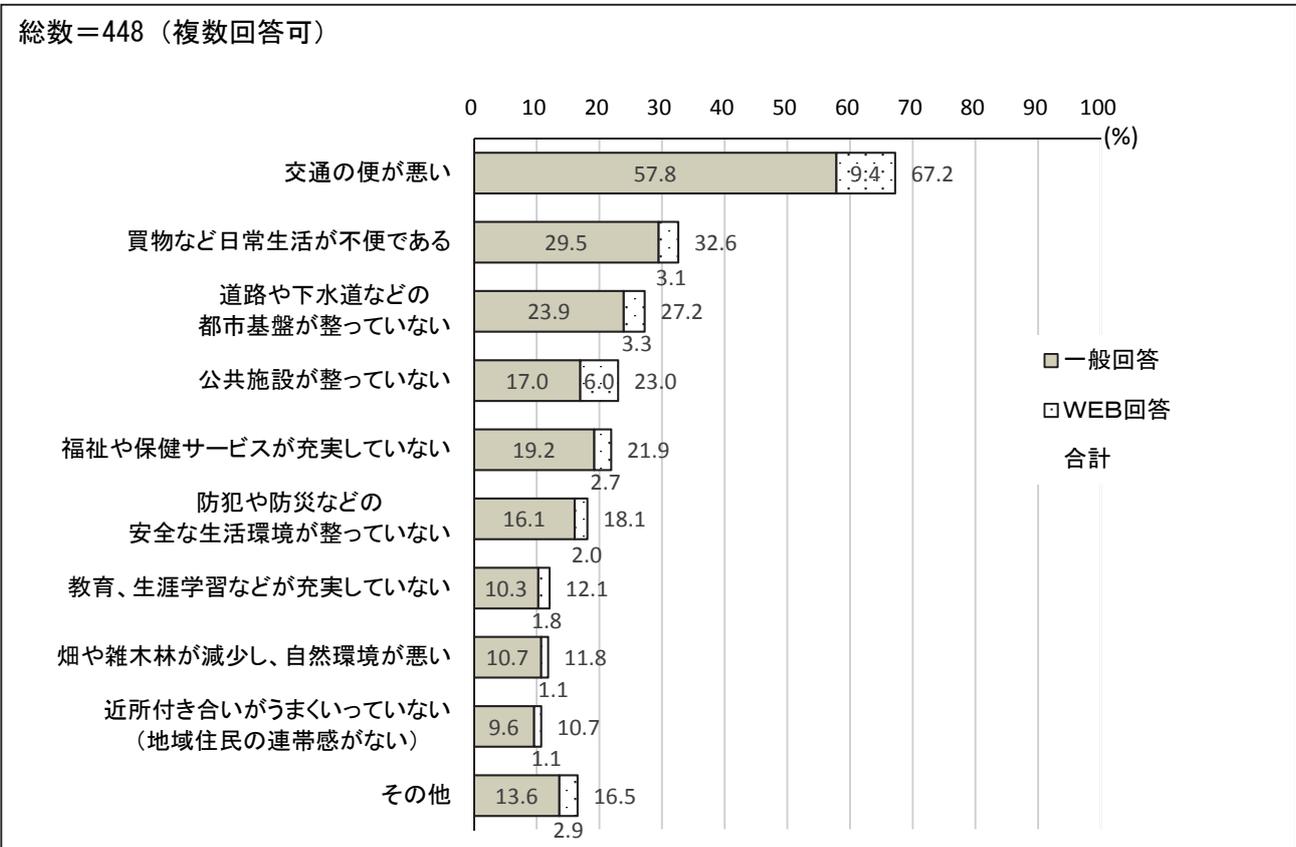
【居住地域】〈北東地域〉〈北西地域〉〈東部地域〉で、「買物など日常生活が便利である」が最も高い比率であるのに対し、〈中央地域〉〈西部地域〉〈南部地域〉〈南西地域〉では「畑や雑木林が多く残り自然環境豊かである」が最も高い比率になっている。

		全体（総数）	福祉や保健サービスが充実している	道路や下水道などの都市基盤が整っている	防犯や防災などの安全な生活環境が整っている	教育、生涯学習などが充実している	畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである	平林寺、野火止用水などの歴史的文化遺産が数多く残されている	交通の便がよい	近所付き合いがよい（地域住民の連帯感が強い）	公共施設が整っている	買物など日常生活が便利である	その他
		(人)	(%)										
全体		1,866	20.9	21.1	8.4	5.5	②49.8	31.0	③38.3	13.2	6.5	①60.3	6.2
性	男性	676	17.8	26.0	10.5	3.4	51.2	29.9	39.5	11.5	5.5	60.9	3.6
	女性	1,041	22.9	18.0	7.1	6.9	49.1	30.5	38.3	14.6	7.5	61.2	3.2
性・年齢	男・20歳代	36	8.3	16.7	8.3	8.3	30.6	33.3	47.2	11.1	11.1	52.8	2.8
	男・30歳代	78	20.5	20.5	9.0	2.6	48.7	15.4	44.9	11.5	5.1	60.3	6.4
	男・40歳代	114	17.5	21.9	7.0	7.0	49.1	28.9	35.1	15.8	4.4	57.0	2.6
	男・50歳代	100	16.0	26.0	8.0	4.0	52.0	27.0	43.0	6.0	5.0	69.0	5.0
	男・60歳代	125	11.2	20.0	8.8	2.4	56.8	29.6	42.4	14.4	5.6	72.0	2.4
	男・70歳以上	219	22.8	34.7	15.5	1.4	53.0	36.5	35.6	10.0	5.5	54.8	3.2
	女・20歳代	63	17.5	11.1	4.8	12.7	38.1	19.0	42.9	9.5	6.3	63.5	1.6
	女・30歳代	148	26.4	10.1	4.1	6.1	37.8	10.8	38.5	12.8	11.5	70.3	4.1
	女・40歳代	197	28.9	15.7	5.6	9.1	47.7	23.4	36.5	14.2	8.6	59.9	8.1
	女・50歳代	146	19.2	14.4	4.8	5.5	45.2	28.8	52.1	15.8	4.8	65.8	3.4
	女・60歳代	184	16.8	19.6	9.2	7.1	53.8	36.4	37.0	11.4	5.4	69.0	0.0
	女・70歳以上	300	23.7	25.7	10.0	5.3	57.0	44.7	32.7	18.0	7.3	50.3	1.3
居住地域	北東地域	504	18.1	20.4	5.4	7.5	33.1	23.8	55.0	7.7	6.3	80.0	3.0
	北西地域	239	19.2	18.8	7.1	5.9	43.5	28.0	45.6	16.7	7.1	66.5	3.3
	東部地域	140	30.7	30.7	7.9	5.7	50.7	26.4	24.3	11.4	8.6	53.6	1.4
	中央地域	147	21.8	16.3	8.8	2.7	63.3	43.5	29.3	10.2	8.2	51.7	4.1
	西部地域	114	20.2	17.5	9.6	8.8	58.8	36.8	43.9	11.4	7.9	43.9	3.5
	南部地域	443	21.2	19.6	11.5	2.5	59.6	30.7	28.2	17.4	6.1	54.9	4.3
	南西地域	156	21.2	28.8	9.6	6.4	63.5	41.0	23.1	19.9	5.1	39.1	3.8
居住年数	3年未満	122	22.1	9.8	11.5	2.5	51.6	18.9	32.0	10.7	9.8	68.9	4.1
	3年以上5年未満	60	16.7	6.7	3.3	3.3	43.3	23.3	50.0	16.7	5.0	66.7	8.3
	5年以上10年未満	161	26.7	16.1	6.2	8.1	51.6	25.5	34.2	9.9	6.2	59.6	4.3
	10年以上15年未満	154	25.3	17.5	3.9	8.4	51.9	26.0	35.7	14.9	9.1	59.7	3.9
	15年以上20年未満	152	19.7	17.8	8.6	9.9	42.1	23.0	40.8	11.2	5.3	66.4	3.9
	20年以上	918	20.2	25.4	9.4	4.4	52.2	34.9	39.2	15.0	6.3	60.0	2.4
	生まれてからずっと	173	13.9	22.5	8.7	5.8	41.0	31.8	42.8	6.4	6.4	57.8	5.2

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(3) 住みにくいと感ずる理由

問1-2 問1で「3 どちらかといえば住みにくい」又は「4 住みにくい」と選んだ方にうかがいます。どういう点で住みにくいと感じていますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市の住みにくいと感じている点で「交通の便が悪い」(67.2%)の比率が最も高く、次に「買物など日常生活が不便である」(32.6%)、「道路や下水道などの都市基盤が整っていない」(27.2%)となっている。

■経年比較■

過去の調査との比較では、上位3位までの項目は変わらないが、今回の調査では、「防犯や防災などの安全な生活環境が整っていない」の比率が上昇している。

単位: %

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
交通の便が悪い	67.2	63.2	(1)	63.9	(1)	65.2	(1)	63.1	(1)	58.1	(1)
買物など日常生活が不便である	32.6	27.9	(2)	25.6	(5)	29.7	(5)	42.1	(4)	35.6	(4)
公共施設が整っていない	27.2	27.3	(3)	30.7	(4)	31.8	(4)	43.3	(3)	37.2	(3)
道路や下水道などの都市基盤が整っていない	23.0	24.8	(4)	32.8	(3)	36.9	(2)	57.1	(2)	49.7	(2)
福祉や保健サービスが充実していない	21.9	22.5	(5)	38.9	(2)	32.3	(3)	33.3	(5)	29.8	(5)
防犯や防災などの安全な生活環境が整っていない	18.1	12.6	(8)	13.4	(8)	18.2	(6)	-	-	-	-
教育、生涯学習などが充実していない	12.1	9.1	(9)	17.3	(6)	10.4	(9)	-	-	-	-
畑や雑木林が減少し自然環境が悪い	11.8	13.2	(7)	11.8	(9)	12.0	(8)	-	-	-	-
近所付き合いがうまくいっていない(地域住民の連帯感がない)	10.7	7.8	(10)	7.4	(10)	5.1	(10)	4.0	(10)	5.2	(10)
教育環境が悪い	-	-	-	-	-	-	-	25.0	(6)	15.2	(8)
まちがごみごみしている	-	-	-	-	-	-	-	19.4	(8)	19.4	(6)
地価や家賃が高い	-	-	-	-	-	-	-	15.5	(9)	11.0	(9)
その他	16.5	16.1	(6)	16.1	(7)	17.1	(7)	19.7	(7)	17.8	(7)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

性・年齢以外の属性では、サンプル数が少ないため分析を行わない。

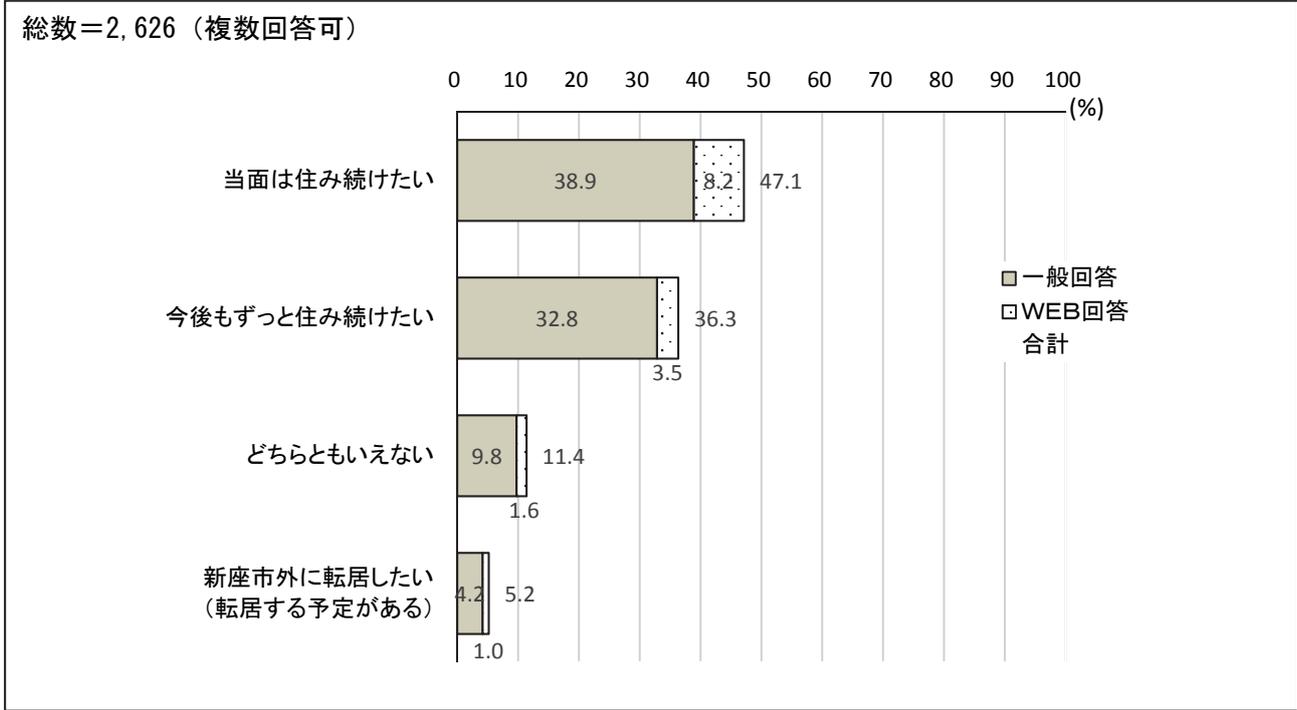
【性・年齢】 上位3位以下では、男性については、「公共施設が整っていない」の回答率が高く、女性については、「福祉や保健サービス」が充実していないの比率が高くなっている。

		全体（総数）	福祉や保健サービスが充実していない	道路や下水道などの都市基盤が整っていない	防犯や防災などの安全な生活環境が整っていない	教育、生涯学習などが充実していない	畑や雑木林が減少し、自然環境が悪い	交通の便が悪い	近所付き合いがうまくいっていない（地域住民の連帯感がない）	公共施設が整っていない	買物など日常生活が不便である	その他
	全体	448	21.9	③27.2	18.1	12.1	11.8	①67.2	10.7	23.0	②32.6	16.5
性	男性	136	19.9	33.8	19.9	9.6	10.3	67.6	11.0	28.7	33.8	14.7
	女性	200	22.5	26.0	17.0	14.0	12.5	72.5	10.5	21.0	37.5	18.0
性・年齢	男・20歳代	8	25.0	12.5	50.0	25.0	12.5	50.0	0.0	12.5	12.5	37.5
	男・30歳代	16	18.8	25.0	18.8	12.5	6.3	50.0	18.8	37.5	25.0	6.3
	男・40歳代	26	23.1	42.3	15.4	15.4	3.8	73.1	0.0	30.8	38.5	11.5
	男・50歳代	30	13.3	26.7	20.0	6.7	10.0	83.3	3.3	30.0	36.7	20.0
	男・60歳代	30	26.7	50.0	20.0	6.7	10.0	56.7	23.3	23.3	30.0	16.7
	男・70歳以上	25	16.0	24.0	16.0	4.0	20.0	72.0	16.0	28.0	44.0	8.0
	女・20歳代	12	41.7	8.3	16.7	8.3	8.3	50.0	16.7	50.0	16.7	25.0
	女・30歳代	33	24.2	21.2	21.2	15.2	9.1	84.8	12.1	18.2	27.3	12.1
	女・40歳代	44	20.5	20.5	13.6	25.0	9.1	72.7	4.5	22.7	29.5	27.3
	女・50歳代	36	25.0	25.0	16.7	5.6	16.7	69.4	8.3	19.4	36.1	19.4
	女・60歳代	36	11.1	38.9	16.7	11.1	13.9	75.0	8.3	22.2	50.0	16.7
	女・70歳以上	39	25.6	30.8	17.9	12.8	15.4	69.2	17.9	12.8	51.3	10.3
居住地域	北東地域	62	25.8	25.8	16.1	14.5	17.7	62.9	8.1	22.6	21.0	25.8
	北西地域	33	6.1	39.4	12.1	9.1	18.2	54.5	18.2	21.2	30.3	18.2
	東部地域	33	33.3	27.3	27.3	15.2	12.1	75.8	9.1	9.1	33.3	6.1
	中央地域	45	17.8	26.7	17.8	11.1	2.2	91.1	4.4	22.2	42.2	20.0
	西部地域	27	11.1	33.3	14.8	3.7	7.4	66.7	14.8	22.2	59.3	18.5
	南部地域	95	23.2	26.3	24.2	15.8	12.6	66.3	13.7	32.6	35.8	13.7
	南西地域	53	22.6	30.2	9.4	7.5	9.4	75.5	5.7	22.6	41.5	20.8
居住年数	3年未満	27	14.8	33.3	11.1	14.8	0.0	59.3	3.7	22.2	48.1	37.0
	3年以上5年未満	22	22.7	40.9	13.6	9.1	0.0	68.2	18.2	36.4	18.2	9.1
	5年以上10年未満	46	21.7	30.4	21.7	13.0	8.7	73.9	13.0	21.7	15.2	26.1
	10年以上15年未満	28	21.4	28.6	21.4	25.0	7.1	71.4	10.7	25.0	32.1	14.3
	15年以上20年未満	43	20.9	18.6	14.0	16.3	16.3	65.1	2.3	25.6	44.2	18.6
	20年以上	157	21.7	30.6	19.1	8.9	14.6	70.1	11.5	21.0	41.4	15.9
	生まれてからずっと	26	26.9	11.5	19.2	7.7	19.2	76.9	11.5	26.9	30.8	11.5

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(4) 定住意向について

問2 今後も新座市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

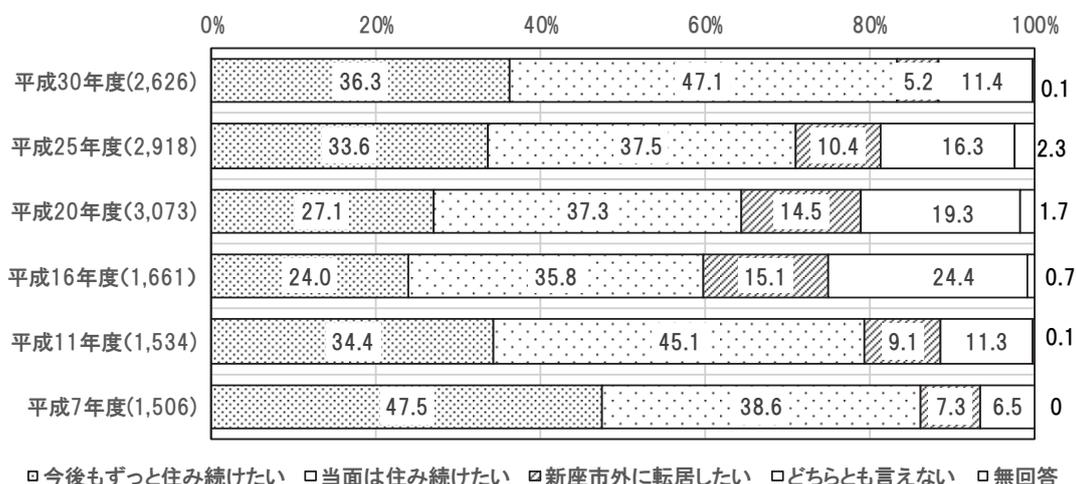


■全体傾向■

今後も新座市に住み続けたいかについては、「当面は住み続けたい」(47.1%)の比率が最も高く、「今後もずっと住み続けたい」(36.3%)と合わせた『住み続けたい(計)』は83.4%と8割を上回っている。一方、「新座市外に転居したい」は5.2%、「どちらとも言えない」は11.4%となっている。

■経年比較■

「今後もずっと住み続けたい」「当面は住み続けたい」は、平成16年度に大幅に低下しているものの、それ以降は上昇傾向にある。一方、「新座市外に転居したい」は平成25年度と比べ5.2ポイント低下している。



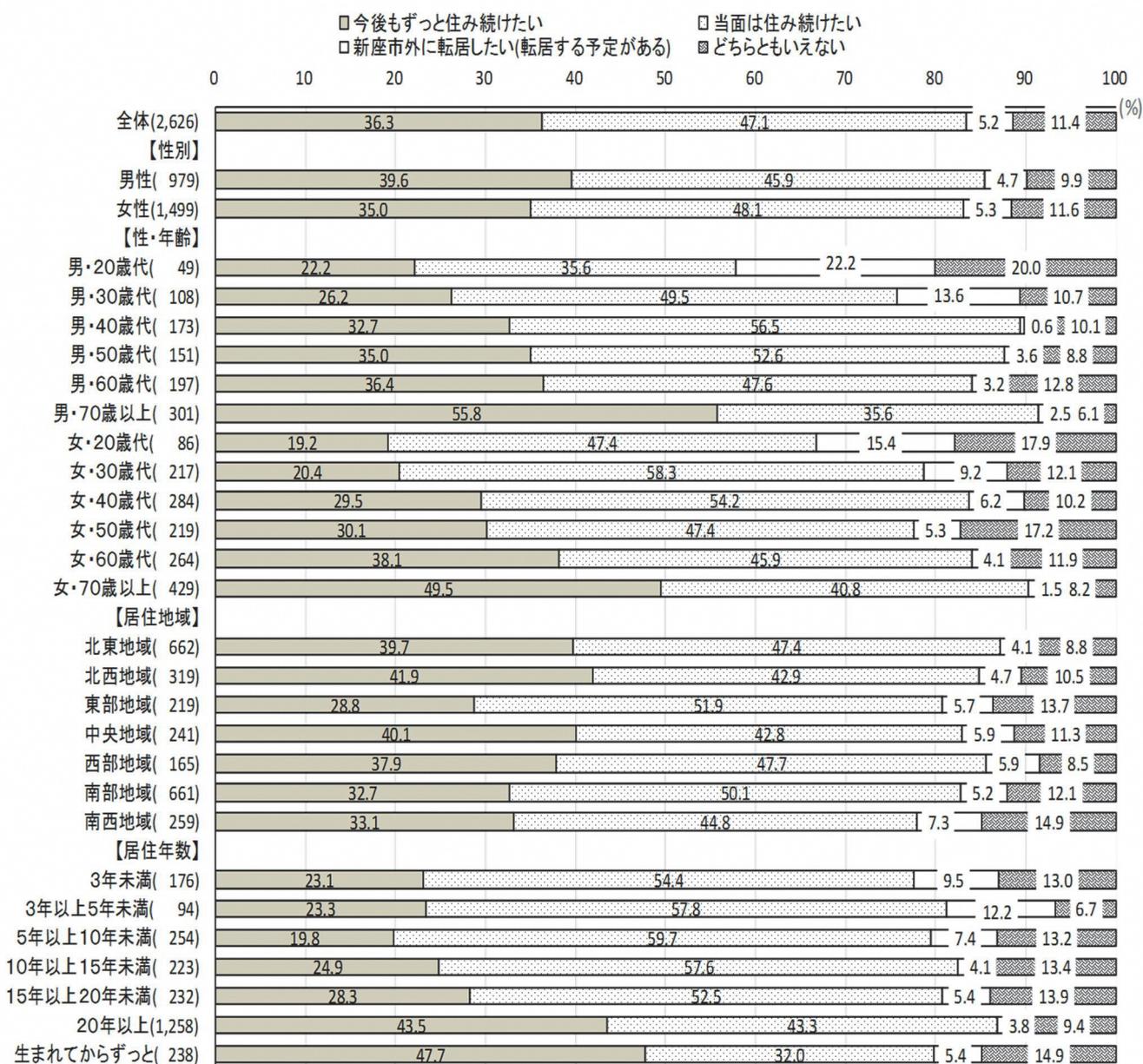
■属性別の傾向■

【性別】「当面は住み続けたい」の回答率は、男女共に45%以上で最も高い。

【性・年齢】「今後もずっと住み続けたい」の回答率は、男女共に年齢層が上がるほど高くなる傾向が見られる。また、「新座市外に転居したい(転居する予定がある)」は、〈男・20歳代〉で22.2%と比率が高い。

【居住地域】〈北東地域〉〈北西地域〉〈中央地域〉で「今後もずっと住み続けたい」との回答比率が40%前後と高いが、〈東部地域〉では、28.8%と低い。

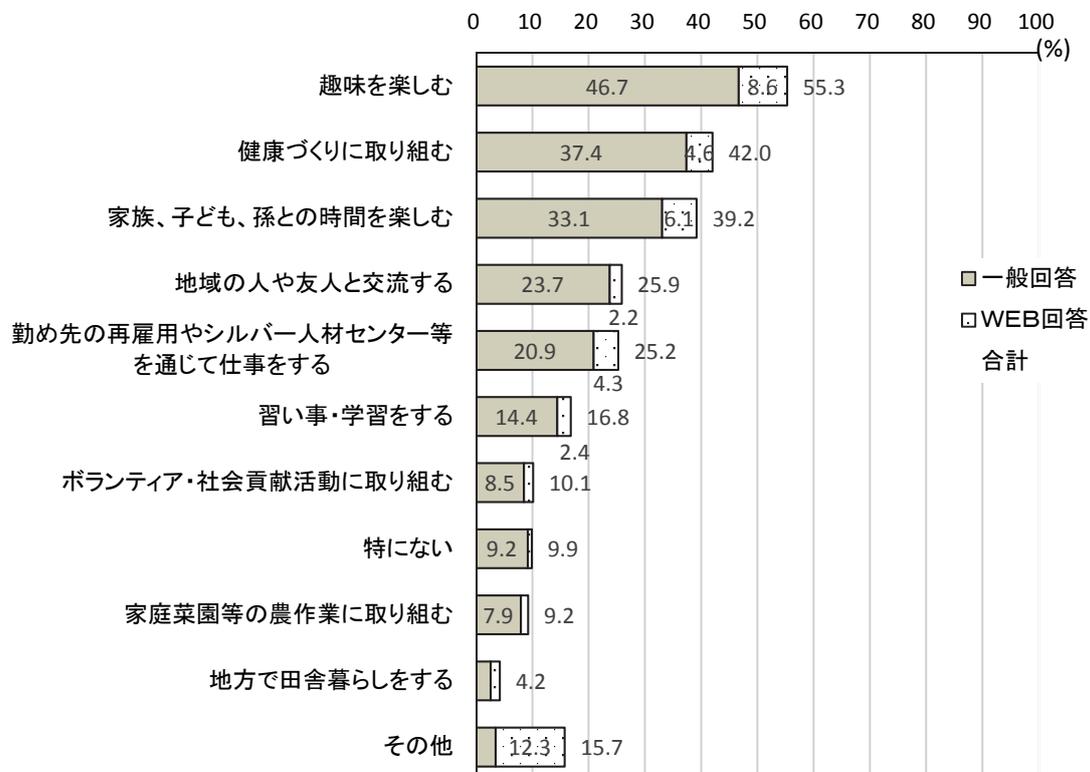
【居住年数】「今後もずっと住み続けたい」の回答率は、〈20年以上〉と〈生まれてからずっと〉では40%以上と高いのに対し、20年未満の層では20%前後と低い。



(5) 定年後の定住意向

問3 定年後（おおむね60歳を過ぎてから。既に定年を迎えられた方は、現時点において）はどのように過ごすお考えですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

定年後の過ごし方については、「趣味を楽しむ」（55.3％）の比率が最も高く、次に「健康づくりに取り組む」（42.0％）、「家族、子ども、孫との時間を楽しむ」が39.2％となっている。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「趣味を楽しむ」「健康づくりに取り組む」「家族、子ども、孫との時間を楽しむ」の順に回答率が高くなっている。

【性・年齢】男女共に50歳代からは「健康づくりに取り組む」の回答率が高くなっている。また、男性は、40歳代以上から「勤め先の再雇用やシルバー人材センター等を通じて仕事をする」の回答率が40%前後と高くなっている。

【居住地域】〈北東地域〉は「ボランティア・社会貢献活動に取り組む」の回答率が50%と高い。

【居住年数】「趣味を楽しむ」「健康づくりに取り組む」「家族、子ども、孫との時間を楽しむ」の回答率が高く、居住年数によっての変わり方はあまり見られない。

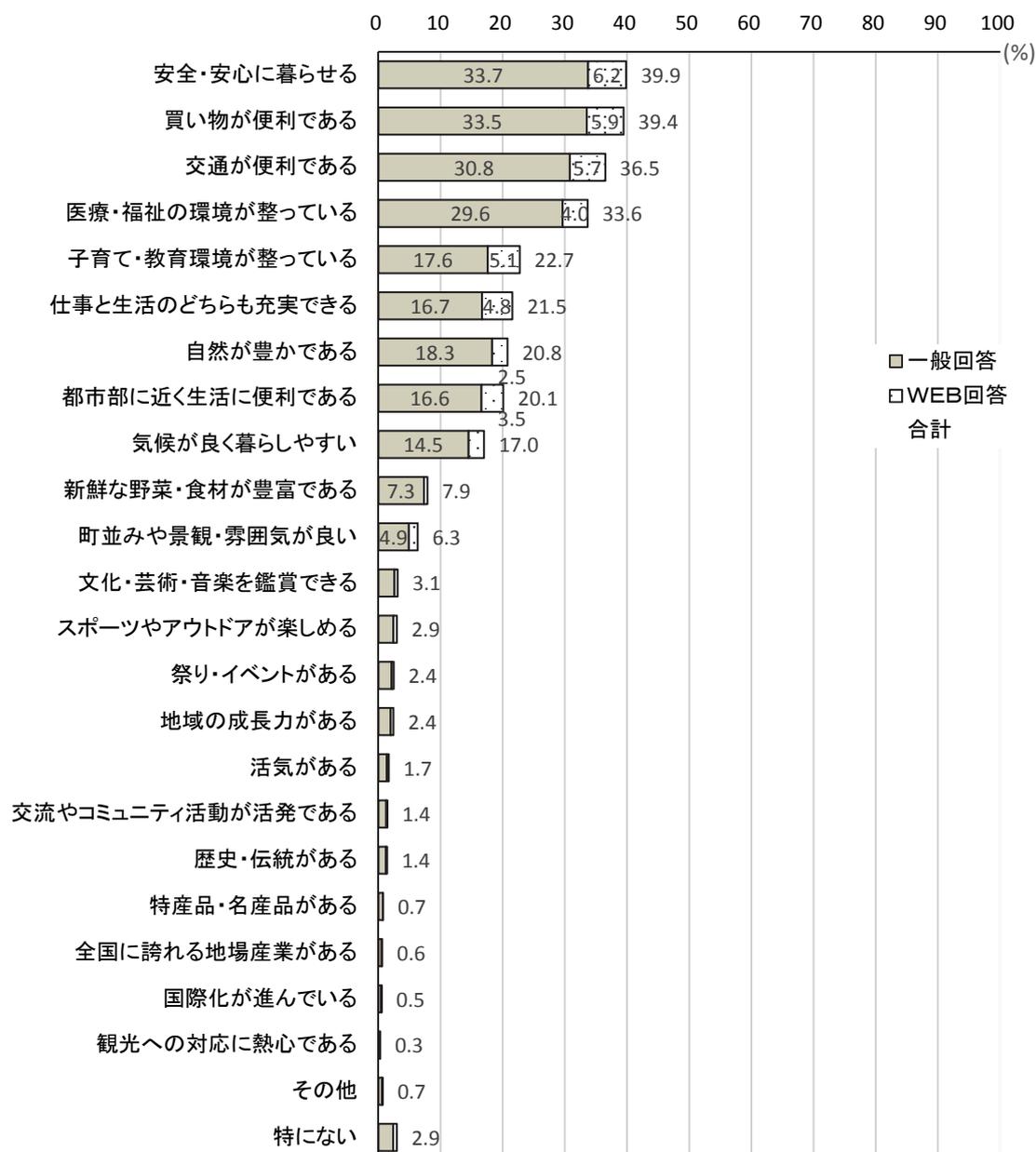
		全体（総数）	家族、子ども、孫との時間を楽しむ	地域の人や友人と交流する	勤め先の再雇用やシルバー人材センター等を通じて仕事をする	家庭菜園等の農作業に取り組む	ボランティア・社会貢献活動に取り組む	習い事・学習をする	健康づくりに取り組む	趣味を楽しむ	地方で田舎暮らしをする	その他	特になし
		(人)	(%)										
	全体	2,626	③39.2	25.9	25.2	9.2	10.1	16.8	②42.0	①55.3	4.2	15.7	9.8
性	男性	979	35.6	19.5	31.4	9.4	9.9	11.6	38.7	59.7	5.8	4.1	10.5
	女性	1,499	41.9	30.7	21.2	9.2	9.9	20.3	44.7	53.1	3.2	3.7	8.7
性・年齢	男・20歳代	49	65.2	13.0	17.4	10.9	8.7	13.0	21.7	69.6	8.7	2.2	6.5
	男・30歳代	108	52.9	13.5	26.9	16.3	8.7	10.6	27.9	68.3	10.6	1.0	6.7
	男・40歳代	173	39.2	10.8	40.4	5.4	8.4	14.5	26.5	63.9	10.8	3.0	9.0
	男・50歳代	151	27.1	15.3	52.8	7.6	11.8	11.1	32.6	61.8	7.6	3.5	6.9
	男・60歳代	197	33.8	16.4	38.5	7.7	9.2	14.4	48.7	56.9	2.6	4.6	10.3
	男・70歳以上	301	28.7	31.1	14.7	10.8	10.8	8.7	49.0	53.8	1.7	6.3	15.0
	女・20歳代	86	65.9	16.5	14.1	5.9	4.7	22.4	29.4	63.5	7.1	4.7	9.4
	女・30歳代	217	60.5	21.0	22.9	9.5	10.5	20.5	31.4	60.0	6.2	1.9	5.2
	女・40歳代	284	43.8	23.0	30.3	9.1	7.7	21.9	39.8	53.6	4.7	4.4	6.9
	女・50歳代	219	37.4	20.6	37.4	5.6	10.7	24.3	46.7	55.6	5.1	5.6	4.2
	女・60歳代	264	36.3	28.9	19.9	11.7	12.5	23.4	51.2	48.0	1.6	4.7	9.4
	女・70歳以上	429	31.9	49.9	8.4	9.8	10.1	14.7	53.1	48.9	0.0	2.0	13.5
居住地域	北東地域	662	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	北西地域	319	40.8	27.7	22.8	9.6	10.0	17.7	43.4	53.4	2.6	3.5	9.6
	東部地域	219	41.7	30.3	25.7	7.8	8.7	12.8	37.6	48.6	5.0	2.3	11.0
	中央地域	241	39.1	27.8	25.7	9.6	8.3	12.2	45.7	59.1	4.3	6.5	9.1
	西部地域	165	39.4	24.5	21.9	12.9	7.1	16.8	49.7	57.4	1.9	3.9	7.7
	南部地域	661	36.6	26.8	23.5	9.3	10.4	17.7	42.4	58.6	5.0	3.0	11.0
	南西地域	259	32.9	25.3	31.3	9.6	8.8	16.1	44.2	50.6	2.8	5.2	8.4
居住年数	3年未満	176	49.4	11.6	26.2	10.5	7.6	14.5	31.4	62.2	8.1	2.3	9.9
	3年以上5年未満	94	49.4	9.0	30.3	13.5	11.2	21.3	38.2	59.6	10.1	3.4	3.4
	5年以上10年未満	254	47.0	19.4	30.4	10.5	11.3	15.8	40.1	56.3	8.1	4.9	6.5
	10年以上15年未満	223	42.3	21.4	34.5	6.4	8.2	20.9	41.8	57.7	6.8	2.3	5.9
	15年以上20年未満	232	36.9	22.7	34.7	6.7	9.3	17.3	40.9	60.9	5.3	4.4	8.9
	20年以上	1,258	35.4	32.0	20.7	8.6	10.4	16.7	47.2	53.2	2.3	3.9	10.6
	生まれてからずっと	238	41.9	21.1	24.2	13.7	8.8	14.5	28.6	52.9	2.2	6.2	15.9

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(6) 結婚後の定住意向

問4 結婚されている方、結婚の意向がある方に伺います。結婚後はどのような地域に住みたいと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626 (複数回答可)



■全体傾向■

結婚後はどのような地域に住みたいかについては、「安全・安心に暮らせる」(39.9%)、「買い物が便利である」(39.4%)、「交通が便利である」(36.5%)、「医療・福祉の環境が整っている」(33.6%)の順になっていて、生活環境が整っていることが重要になっている。一方、「国際化が進んでいる」(0.5%)や「観光への対応に熱心である」(0.3%)等は、1%に満たない。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「買物が便利である」「安全・安心に暮らせる」「交通が便利である」の順に回答率が高い。

【性・年齢】男女共に40歳代以前の年齢層で、「子育て・教育環境が整っている」の回答率が40～50%代と高くなっている。

【居住地域】〈東部地域〉の「医療・福祉の環境が整っている」の回答率が43.9%と高い。

【居住年数】「子育て・教育環境が整っている」の回答率は、〈5年以上10年未満〉までの層で40%以上と高くなっている。

		全体（総数）	自然が豊かである	気候が良く暮らしやすい	仕事と生活のどちらも充実できる	安全・安心に暮らせる	スポーツやアウトドアが楽しめる	文化・芸術・音楽を鑑賞できる	買物が便利である	都市部に近く生活に便利である	交通が便利である	活気がある	観光への対応に熱心である	町並みや景観・雰囲気が良い
		(人)	(%)											
	全体	2,626	20.8	17.0	21.5	①39.9	2.9	3.1	②39.4	20.1	③36.5	1.7	0.3	6.3
性	男性	979	22.6	20.0	22.9	38.7	5.4	2.8	39.1	22.9	34.8	1.7	0.2	7.9
	女性	1,499	19.3	15.3	20.4	41.0	1.5	3.4	42.5	18.3	37.6	1.6	0.3	5.1
性・年齢	男・20歳代	49	7.0	16.3	39.5	32.6	4.7	0.0	34.9	20.9	30.2	2.3	0.0	9.3
	男・30歳代	108	11.8	16.7	31.4	46.1	4.9	2.9	30.4	22.5	30.4	2.9	0.0	10.8
	男・40歳代	173	16.6	15.9	29.8	37.1	5.3	1.3	33.1	23.2	33.8	2.0	0.0	10.6
	男・50歳代	151	11.8	14.0	31.6	41.9	6.6	2.9	41.9	21.3	43.4	0.7	0.7	11.8
	男・60歳代	197	31.5	26.1	19.4	38.8	5.5	3.6	40.0	22.4	33.9	1.8	0.6	8.5
	男・70歳以上	301	35.3	24.0	8.1	35.7	5.0	3.6	45.7	24.4	34.4	1.4	0.0	1.8
	女・20歳代	86	10.8	8.1	32.4	48.6	5.4	2.7	40.5	13.5	32.4	0.0	0.0	1.4
	女・30歳代	217	12.3	6.9	27.9	44.1	1.0	2.5	40.2	14.7	34.3	2.5	0.5	7.4
	女・40歳代	284	16.8	10.9	28.9	41.4	1.6	1.6	43.4	12.5	40.2	2.0	0.8	7.8
	女・50歳代	219	14.1	22.1	28.1	41.7	2.0	4.5	39.2	18.6	40.7	2.5	0.5	5.0
	女・60歳代	264	21.4	14.1	12.1	39.8	0.5	4.4	47.6	23.8	40.3	1.9	0.0	5.8
	女・70歳以上	429	30.0	22.6	6.1	36.5	1.3	4.2	42.3	22.9	35.5	0.3	0.0	1.9
居住地	北東地域	662	17.8	16.6	23.2	41.5	2.4	3.5	44.5	20.2	36.0	1.9	0.2	6.3
	北西地域	319	18.3	16.8	14.9	35.4	4.1	2.6	47.0	17.2	40.3	1.1	0.0	4.9
	東部地域	219	19.4	12.2	23.9	40.6	1.7	0.6	39.4	16.1	39.4	0.6	0.6	7.2
	中央地域	241	19.2	17.7	25.3	41.9	1.5	3.0	44.4	18.7	34.8	2.5	0.0	5.1
	西部地域	165	21.7	19.6	23.9	35.5	3.6	2.2	41.3	21.7	37.0	1.4	0.0	5.8
	南部地域	661	24.3	16.6	20.8	40.1	3.1	3.7	32.8	22.8	35.0	2.0	0.6	6.8
	南西地域	259	23.6	20.8	19.0	39.8	4.6	4.2	43.5	19.4	37.5	0.9	0.5	6.5
居住年数	3年未満	176	17.7	14.6	34.8	39.2	1.3	2.5	43.7	17.7	33.5	2.5	0.0	8.9
	3年以上5年未満	94	11.6	14.0	27.9	45.3	2.3	3.5	29.1	10.5	31.4	3.5	0.0	11.6
	5年以上10年未満	254	16.7	14.5	24.9	39.8	5.4	3.6	39.8	21.7	31.2	2.7	0.9	6.8
	10年以上15年未満	223	17.5	18.0	24.0	41.0	4.5	4.0	39.5	16.0	34.5	1.0	1.0	6.0
	15年以上20年未満	232	15.0	13.5	31.0	41.5	3.5	2.5	41.0	21.0	37.0	2.0	0.0	9.5
	20年以上	1,258	25.5	18.7	14.8	39.1	2.4	3.1	43.3	21.9	38.9	1.2	0.2	5.0
	生まれてからずっと	238	14.0	16.6	27.5	39.9	3.1	2.6	36.3	17.1	36.3	1.6	0.0	4.1

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

次頁へ続く

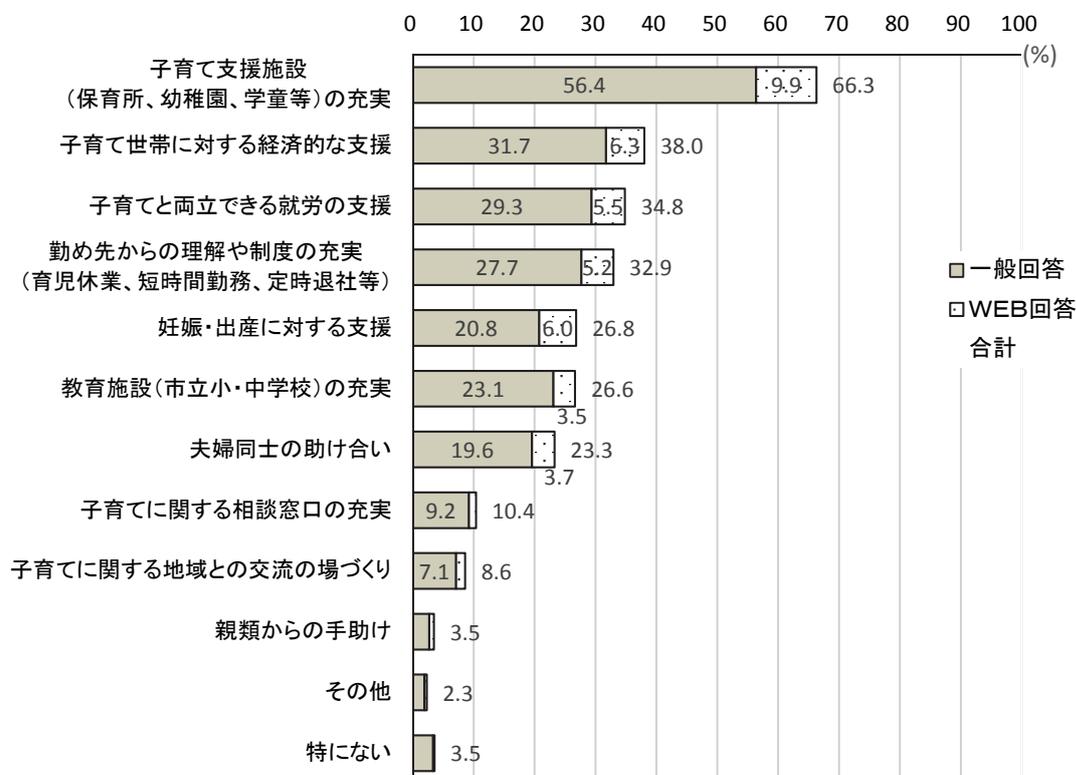
		全国に誇れる地場産業がある	地域の成長力がある	歴史・伝統がある	祭り・イベントがある	子育て・教育環境が整っている	医療・福祉の環境が整っている	新鮮な野菜・食材が豊富である	特産品・名産品がある	国際化が進んでいる	交流やコミュニティ活動が活発である	その他	特にない
		(%)											
全体		0.6	2.5	1.4	2.4	23.1	33.7	8.0	0.8	0.5	1.4	0.7	2.9
性	男性	0.5	3.0	1.7	2.7	18.5	31.1	5.7	0.0	0.2	1.0	1.0	3.2
	女性	0.7	2.2	1.1	2.2	26.0	35.5	9.5	1.1	0.7	1.6	0.5	2.6
性・年齢	男・20歳代	2.3	0.0	2.3	0.0	41.9	37.2	2.3	0.0	0.0	4.7	0.0	2.3
	男・30歳代	1.0	3.9	0.0	3.9	45.1	15.7	3.9	0.0	1.0	1.0	2.9	2.9
	男・40歳代	0.0	4.0	2.0	4.0	33.1	27.8	3.3	0.0	0.7	1.3	0.7	5.3
	男・50歳代	0.0	2.2	2.9	2.9	14.0	35.3	3.7	0.0	0.0	0.7	0.7	0.7
	男・60歳代	0.6	2.4	0.6	1.8	6.7	36.4	4.8	0.0	0.0	0.6	1.2	0.6
	男・70歳以上	0.5	3.6	2.3	1.8	3.6	32.6	10.4	0.0	0.0	0.5	0.5	5.4
	女・20歳代	0.0	1.4	0.0	2.7	55.4	27.0	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	2.7
	女・30歳代	0.5	1.5	0.0	2.5	59.3	33.3	4.9	0.5	0.5	1.5	0.5	1.5
	女・40歳代	0.0	0.8	0.8	0.8	39.5	35.9	5.1	0.4	0.8	0.8	0.8	1.2
	女・50歳代	0.5	3.0	0.0	1.0	18.1	43.2	6.0	0.5	0.0	1.5	0.5	1.0
	女・60歳代	1.5	1.0	1.0	2.9	7.3	42.2	9.2	1.5	1.5	2.4	0.5	2.9
女・70歳以上	1.3	4.2	3.2	3.5	3.5	29.0	20.3	2.3	1.0	2.3	0.3	5.2	
居住地	北東地域	0.7	3.3	1.6	2.8	27.1	29.5	6.6	0.3	0.7	1.7	1.2	2.4
	北西地域	0.7	2.2	2.2	1.5	21.3	39.2	8.2	1.1	0.7	0.0	0.7	3.7
	東部地域	0.6	0.0	1.1	1.1	27.2	43.9	6.1	1.1	0.6	0.6	0.6	2.8
	中央地域	0.0	2.5	1.5	4.0	16.2	35.9	8.1	1.5	0.0	2.0	0.0	2.5
	西部地域	0.7	2.2	2.2	4.3	20.3	27.5	12.3	0.7	0.0	1.4	0.7	2.2
	南部地域	0.6	2.4	0.9	1.5	23.8	35.5	8.5	0.7	0.7	1.7	0.4	2.9
	南西地域	0.9	2.8	0.5	2.8	17.6	27.3	8.8	0.5	0.0	1.4	0.9	3.7
居住年数	3年未満	0.0	0.6	0.6	1.9	40.5	25.3	7.6	0.0	0.6	0.0	0.6	3.2
	3年以上5年未満	0.0	4.7	0.0	1.2	47.7	36.0	3.5	0.0	0.0	2.3	1.2	1.2
	5年以上10年未満	0.9	1.8	0.0	2.7	42.5	34.8	6.3	1.8	0.5	2.7	0.9	1.4
	10年以上15年未満	1.0	3.0	0.5	3.5	31.5	30.0	7.0	0.5	1.0	0.0	1.0	1.0
	15年以上20年未満	0.5	2.5	1.5	2.0	26.0	35.0	4.0	1.5	0.0	1.5	0.0	2.0
	20年以上	0.6	2.7	2.0	2.4	11.7	35.7	9.8	0.7	0.6	1.4	0.7	3.2
	生まれてからずっと	1.0	1.6	1.6	2.1	25.4	30.1	7.3	0.5	0.0	1.6	1.0	5.7

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(7) 子育て支援について

問5 子どもを産み、育てるためにはどのような支援が必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

子育て支援については、「子育て支援施設（保育所、幼稚園、学童等）の充実」（66.3%）の比率が最も高く、次に「子育て世帯に対する経済的な支援」（38.0%）、「子育てと両立できる就労の支援」（34.8%）、「勤め先からの理解や制度の充実（育児休業、短時間勤務、定時退社等）」（32.9%）となっている。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「子育て支援施設（保育所、幼稚園、学童等）に充実」の回答率が68.8%、64.9%と高くなっている。

【性・年齢】男女共に20歳代の若年層での「妊婦・出産に対する支援」「子育て世帯に対する経済的な支援」の回答率が50%から60%以上と高くなっている。

【居住地域】〈西部地域〉で「勤め先からの理解や制度の充実」との回答率が36.6%と高い。

【居住年数】〈3年未満〉や〈生まれてからずっと〉では「妊娠・出産に対する支援を求める」回答率が高くなっている。

	全体（総数）	妊娠・出産に対する支援	子育て支援施設（保育所、幼稚園、学童等）の充実	教育施設（市立小・中学校）の充実	子育てに関する地域との交流の場づくり	子育てと両立できる就労の支援	勤め先からの理解や制度の充実（育児休業、短時間勤務、定時退社等）	子育て世帯に対する経済的な支援	夫婦同士の助け合い	親類からの手助け	子育てに関する相談窓口の充実	その他	特になし	
														(人)
全体	2,626	26.8	①66.3	26.6	8.6	③34.8	32.9	②38.0	23.3	3.5	10.4	2.3	3.5	
性	男性	979	29.9	68.8	28.2	7.4	32.0	27.9	40.8	19.6	3.4	8.2	2.4	4.5
	女性	1,499	24.8	64.9	26.0	9.5	36.7	36.5	35.9	25.7	3.6	11.7	2.0	2.8
性・年齢	男・20歳代	49	52.2	60.9	10.9	13.0	30.4	34.8	60.9	13.0	2.2	2.2	4.3	0.0
	男・30歳代	108	43.4	61.3	23.6	10.4	25.5	34.9	50.9	22.6	4.7	2.8	2.8	2.8
	男・40歳代	173	37.0	64.8	29.0	6.2	29.6	22.8	52.5	17.3	4.3	8.0	2.5	5.6
	男・50歳代	151	25.5	67.9	30.7	5.8	38.0	29.9	43.8	19.0	2.9	9.5	0.7	3.6
	男・60歳代	197	22.3	79.4	27.4	6.3	37.1	29.1	33.1	21.7	3.4	9.1	1.7	1.7
	男・70歳以上	301	22.3	70.0	33.2	7.3	29.5	24.1	28.2	19.5	2.7	10.5	2.7	8.2
	女・20歳代	86	50.0	69.0	20.2	4.8	34.5	38.1	52.4	20.2	2.4	3.6	1.2	0.0
	女・30歳代	217	35.4	60.8	20.3	7.1	34.0	43.9	50.9	21.7	4.7	10.8	4.2	0.5
	女・40歳代	284	22.6	59.9	29.6	8.0	38.3	35.8	43.4	23.4	4.4	8.0	2.2	2.9
	女・50歳代	219	23.1	62.0	26.9	10.1	31.3	38.5	34.6	29.3	4.8	12.0	2.4	2.4
	女・60歳代	264	24.5	74.2	27.0	8.6	39.1	42.1	28.3	23.6	1.7	8.2	0.0	2.6
	女・70歳以上	429	14.2	66.0	26.9	14.2	39.5	26.2	21.0	31.4	2.9	20.4	1.6	5.5
居住地域	北東地域	662	27.1	69.3	27.6	7.5	35.8	35.7	36.3	23.6	2.7	9.2	2.2	3.4
	北西地域	319	27.6	64.4	26.5	9.1	36.4	30.5	42.5	24.7	2.5	8.7	1.8	2.5
	東部地域	219	24.7	68.8	30.1	9.1	27.4	36.0	36.6	22.6	1.6	9.7	3.2	4.8
	中央地域	241	27.6	61.0	19.5	11.4	36.2	27.1	40.0	22.4	4.3	12.9	2.4	5.7
	西部地域	165	26.1	57.7	33.1	13.4	36.6	36.6	39.4	22.5	4.2	8.5	2.1	1.4
	南部地域	661	24.7	67.3	27.1	8.3	33.6	32.2	36.8	23.7	3.6	12.1	2.7	3.6
	南西地域	259	31.4	63.2	24.7	5.4	37.2	33.6	39.0	21.1	6.3	9.4	0.9	3.1
居住年数	3年未満	176	41.6	67.1	20.5	5.6	32.9	39.1	45.3	19.3	3.1	7.5	3.1	1.9
	3年以上5年未満	94	24.2	64.8	27.5	9.9	34.1	37.4	39.6	20.9	5.5	9.9	2.2	1.1
	5年以上10年未満	254	29.6	63.9	26.2	9.0	35.6	39.9	45.5	24.0	5.6	8.2	1.7	1.7
	10年以上15年未満	223	32.2	64.9	26.3	7.3	34.6	30.2	46.3	24.4	3.4	5.9	2.0	2.0
	15年以上20年未満	232	21.4	68.1	29.5	6.7	33.3	30.0	41.4	21.0	3.3	10.5	3.8	2.9
	20年以上	1,258	22.9	68.0	28.5	9.4	36.3	31.6	32.0	25.2	2.8	11.5	1.7	4.3
	生まれてからずっと	238	33.9	56.9	21.1	8.7	30.3	33.9	43.6	18.3	4.1	12.4	3.7	5.0

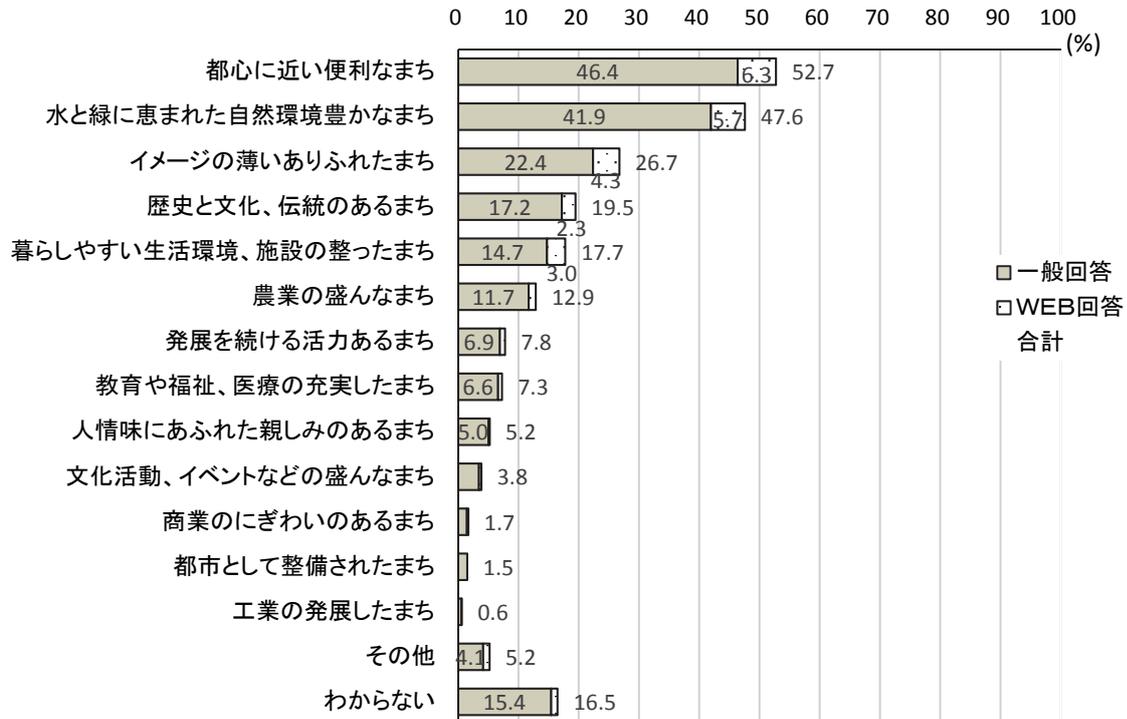
* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

2 新座市のイメージについて

(1) 新座市のイメージ

問6 現在の新座市は、どのようなイメージのまちだと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

新座市のイメージについては、「都心に近い便利なまち」（52.7％）の比率が最も高く、次に「水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち」（47.6％）となっている。一方、「イメージの薄いありふれたまち」（26.7％）という意見もある。

■経年比較■

前回調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、「暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち」や「教育や福祉、医療の充実したまち」などで比率が上昇している。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度	
		比率	順位	比率	順位
都心に近い便利なまち	52.7	46.9	(1)	45.3	(2)
水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち	47.6	45.2	(2)	49.3	(1)
イメージの薄いありふれたまち	26.7	19.9	(5)	25.5	(3)
歴史と文化、伝統のあるまち	19.5	20.7	(4)	23.6	(4)
暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち	17.7	12.0	(6)	10.7	(6)
農業の盛んなまち	12.9	9.6	(7)	14.2	(5)
発展を続ける活力あるまち	7.8	7.0	(8)	7.5	(8)
教育や福祉、医療の充実したまち	7.3	3.3	(12)	3.5	(11)
人情味にあふれた親しみのあるまち	5.2	3.7	(11)	3.4	(12)
文化活動、イベントなどの盛んなまち	3.8	3.3	(12)	3.9	(10)
商業のにぎわいのあるまち	1.7	1.0	(13)	1.1	(13)
都市として整備されたまち	1.5	0.9	(14)	0.8	(14)
工業の発展したまち	0.6	0.8	(15)	0.7	(15)
田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち	-	34.0	(3)	-	
その他	5.2	4.9	(9)	6.9	(9)
わからない	9.2	4.4	(10)	8.7	(7)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「都心に近い便利なまち」「水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち」「イメージの薄いありふれたまち」の順に回答比率が高い。

【性・年齢】男性の70歳代以上、女性の60歳代以上が「歴史と文化、伝統のあるまち」との回答比率が20%以上となっている。

【居住地域】各地域「イメージの薄いありふれたまち」との回答率が20%以上となっている。

【居住年数】「都心に近い便利なまち」の回答率は、居住年数が増すほど高くなっている。

	全体（総数）	歴史と文化、伝統のあるまち	水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち	文化活動、イベントなどの盛んなまち	農業の盛んなまち	工業の発展したまち	商業のにぎわいのあるまち	暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち	教育や福祉、医療の充実したまち	発展を続ける活力あるまち	都心に近い便利なまち	都市として整備されたまち	人情味にあふれた親しみのあるまち	イメージの薄いありふれたまち	その他	わからない	
		(人)	（%）														
全体	2,626	19.5	②47.6	3.8	12.9	0.6	1.7	17.7	7.3	7.8	①52.7	1.5	5.2	③26.7	5.2	16.5	
性	男性	979	18.9	47.6	2.6	12.9	0.5	2.2	19.0	6.7	9.0	54.9	1.7	4.4	31.2	4.4	7.4
	女性	1,499	20.1	48.4	4.7	13.1	0.7	1.4	17.4	7.8	7.0	52.3	1.4	6.1	23.5	5.3	9.7
性・年齢	男・20歳代	49	25.0	41.7	0.0	12.5	0.0	2.1	27.1	4.2	8.3	50.0	2.1	6.3	20.8	0.0	12.5
	男・30歳代	108	9.3	34.6	4.7	11.2	0.0	1.9	21.5	9.3	7.5	44.9	0.0	1.9	36.4	6.5	7.5
	男・40歳代	173	19.9	41.5	2.3	10.5	0.6	0.6	18.1	2.9	7.6	50.3	1.8	1.2	36.8	7.0	8.8
	男・50歳代	151	15.3	40.7	1.3	11.3	2.0	5.3	23.3	7.3	7.3	52.0	1.3	2.7	34.7	2.7	7.3
	男・60歳代	197	15.5	52.6	1.5	12.9	0.0	1.5	15.5	5.2	8.2	52.6	1.0	5.7	37.6	5.7	8.8
	男・70歳以上	301	24.6	57.8	3.8	15.6	0.3	2.1	17.3	9.3	11.4	64.7	2.8	6.9	21.5	2.8	4.8
	女・20歳代	86	11.8	41.2	7.1	7.1	1.2	1.2	18.8	7.1	2.4	43.5	0.0	8.2	27.1	7.1	17.6
	女・30歳代	217	14.1	41.8	5.6	14.1	0.5	1.4	14.6	9.4	6.6	39.0	0.5	5.6	23.5	8.0	13.6
	女・40歳代	284	18.1	45.2	5.3	11.4	1.8	1.4	20.6	11.0	6.0	42.7	0.7	2.8	26.3	5.7	9.6
	女・50歳代	219	17.1	42.9	2.3	11.5	0.9	0.5	14.7	5.1	8.8	50.7	1.4	3.7	29.5	6.5	10.1
女・60歳代	264	22.7	52.9	5.1	14.9	0.0	2.7	20.4	7.8	4.3	58.8	0.4	5.9	22.0	3.5	8.6	
女・70歳以上	429	26.4	55.9	4.4	15.0	0.2	1.2	16.0	6.3	9.7	64.2	3.1	9.2	18.6	3.4	6.5	
居住地域	北東地域	662	18.5	41.9	2.9	10.3	0.5	2.9	27.4	8.0	10.9	63.8	1.4	2.9	23.6	4.9	5.9
	北西地域	319	19.2	46.0	4.2	11.2	0.3	2.9	21.1	10.5	8.0	59.1	2.2	6.1	25.9	2.6	7.7
	東部地域	219	16.8	46.7	3.3	12.6	0.5	0.9	12.1	7.9	5.1	47.2	0.5	5.6	29.0	4.7	12.1
	中央地域	241	24.7	53.2	2.6	13.2	2.1	2.1	15.7	6.8	8.5	40.9	1.3	5.5	31.1	6.8	8.9
	西部地域	165	26.8	50.0	9.1	24.4	0.6	1.8	17.1	2.4	8.5	45.1	3.7	6.7	24.4	3.7	6.7
	南部地域	661	18.6	49.4	4.4	11.7	0.3	0.5	12.4	7.2	6.7	51.4	1.2	6.6	27.9	5.7	11.2
	南西地域	259	18.6	54.5	2.4	17.8	0.8	0.4	10.7	5.1	3.6	41.5	0.8	5.9	26.5	7.5	12.6
居住年数	3年未満	176	13.8	48.3	4.0	12.6	1.1	1.1	20.1	9.2	7.5	32.2	2.3	6.9	19.0	5.7	17.2
	3年以上5年未満	94	8.7	44.6	2.2	13.0	2.2	1.1	19.6	9.8	3.3	33.7	0.0	6.5	37.0	7.6	9.8
	5年以上10年未満	254	17.6	39.6	4.8	16.0	0.8	1.6	17.2	8.8	6.4	42.4	0.4	2.8	28.4	6.8	12.0
	10年以上15年未満	223	18.6	47.5	1.8	15.4	0.5	1.4	16.7	4.5	10.4	48.4	0.5	6.3	26.2	2.3	9.0
	15年以上20年未満	232	21.7	44.3	3.9	9.1	0.9	1.3	17.0	8.7	8.3	50.4	1.7	3.5	32.2	5.7	8.7
	20年以上	1,258	21.9	51.2	4.0	12.8	0.4	1.9	17.8	7.2	8.1	59.6	1.6	5.8	24.9	4.5	7.7
	生まれてからずっと	238	16.9	41.1	5.1	11.4	0.4	2.5	17.8	4.7	7.2	57.2	2.1	3.8	30.9	8.1	7.2

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

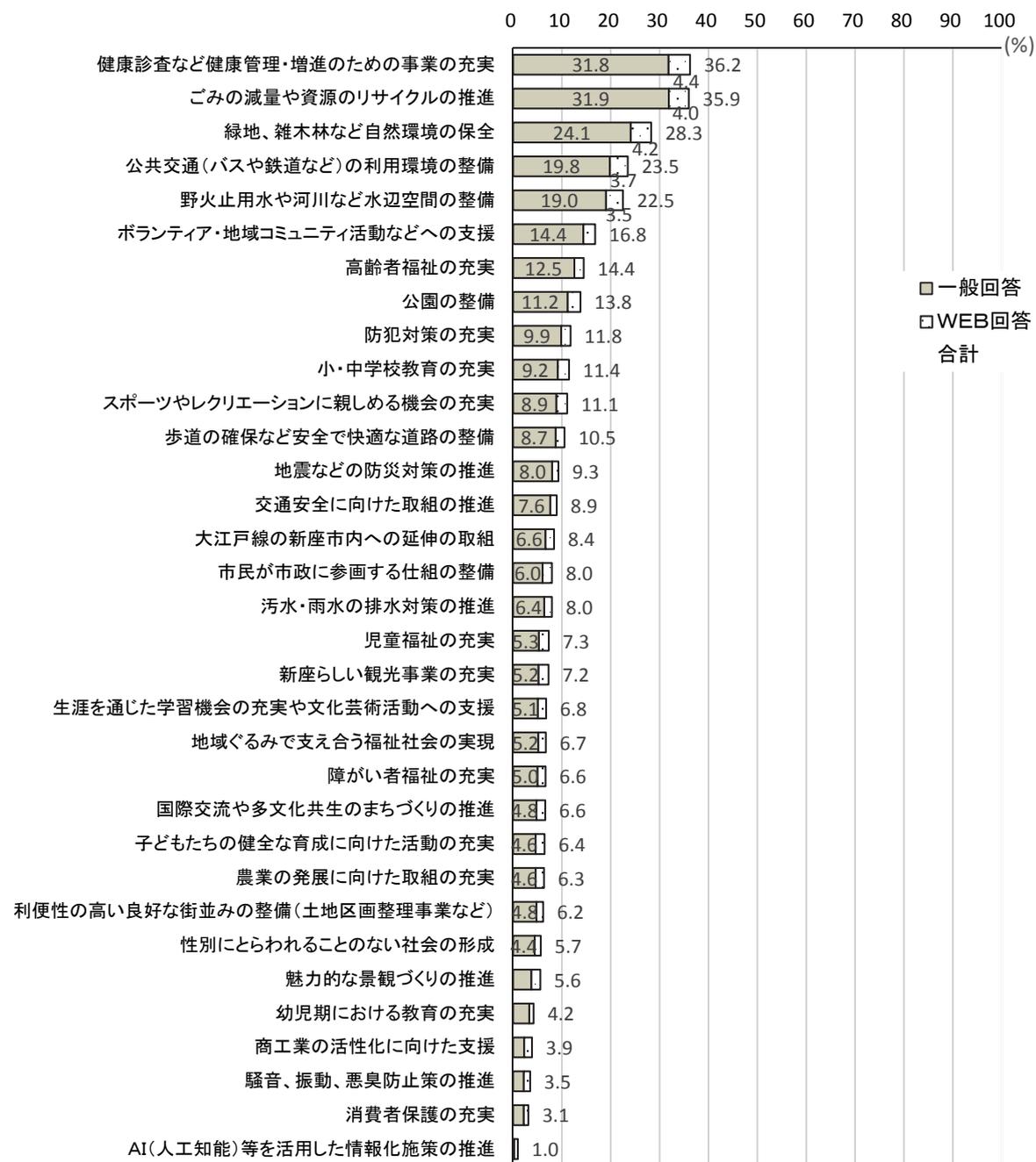
3 市政への要望について

(1) 市政の満足度と重要度

問7 市の施策で満足しているものはどれですか。また、今後、力を入れてほしいと思うものはどれですか。それぞれについて次の中から5つまで選んで、下の口の中に番号を書いてください。

① 満足している施策

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

新座市の市政の満足度については、「健康診査など健康管理・増進のための事業の充実」（36.2%）と「ごみの減量や資源のリサイクルの推進」（35.9%）の比率が最も高く、次に「緑地、雑木林などの自然環境の保全」（28.3%）、「公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備」（23.5%）、「野火止用水や河川など水辺空間の整備」（22.5%）となっている。

■経年比較■

過去の調査との比較では、「健康診査など健康管理・増進のための事業の充実」や「ごみの減量や資源のリサイクルの推進」、「公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備の比率が大きく上昇している。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度	
		比率	順位	比率	順位
健康診査など健康管理・増進のための事業の充実	36.2	22.3	(3)	13.3	(7)
ごみの減量や資源のリサイクルの推進	35.9	20.7	(4)	23.7	(2)
緑地、雑木林などの自然環境の保全	28.3	30.6	(1)	28.9	(1)
公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備	23.5	16.1	(7)	15.3	(6)
野火止用水や河川の水辺空間の整備	22.5	25.6	(2)	23.1	(3)
ボランティア・地域コミュニティ活動などへの支援	16.8	11.4	(8)	9.6	(11)
高齢者福祉の充実	14.4	5.9	(16)	7.1	(13)
公園の整備	13.8	10.3	(11)	10.4	(9)
防犯対策の充実	11.8	3.1	(23)	3.6	(20)
小・中学校教育の充実	11.4	3.2	(22)	2.9	(22)
スポーツやレクリエーションに親しめる機会の充実	11.1	7.6	(14)	7.9	(12)
歩道の確保など安全で快適な道路の整備	10.5	11.3	(9)	13.2	(8)
地震などの防災対策の推進	9.3	1.5	(31)	2.9	(22)
交通安全に向けた取組の推進	8.9	9.1	(12)	9.6	(10)
大江戸線の新座市内への延伸の取組	8.4	10.6	(10)	-	-
市民が市政に参画する仕組の整備	8.0	2.4	(25)	1.8	(28)
汚水・雨水の排水対策の推進	8.0	-	-	-	-
児童福祉の充実	7.3	3.7	(20)	2.4	(25)
新座らしい観光事業の充実	7.2	4.0	(18)	3.8	(18)
生涯を通じた学習機会の充実や文化芸術活動への支援	6.8	6.0	(15)	6.1	(16)
地域ぐるみで支え合う福祉社会の実現	6.7	4.0	(19)	3.7	(19)
障がい者福祉の充実	6.6	2.8	(24)	3.4	(21)
国際交流や多文化共生のまちづくりの推進	6.6	1.9	(26)	1.9	(26)
子どもたちの健全な育成に向けた活動の充実	6.4	1.1	(33)	1.7	(30)
農業の発展に向けた取組の充実	6.3	5.3	(17)	6.2	(14)
利便性の高い良好な街並みの整備（土地区画整理事業など）	6.2	3.3	(21)	4.0	(17)
性別にとらわれることのない社会の形成	5.7	1.8	(27)	1.9	(27)
魅力的な景観づくりの推進	5.6	7.8	(13)	6.1	(15)
幼児期における教育の充実	4.2	1.4	(32)	1.5	(33)
商工業の活性化に向けた支援	3.9	1.7	(29)	1.8	(28)
騒音、振動、悪臭防止策の推進	3.5	1.1	(34)	1.5	(32)
消費者保護の充実	3.1	1.6	(30)	2.8	(24)
AI(人工知能)等を活用した情報化施策の推進	1.0	0.7	(35)	0.7	(34)
駅周辺の整備	-	18.9	(5)	18.8	(4)
下水道の整備	-	17.8	(6)	16.3	(5)
行財政効率化の推進	-	1.8	(28)	1.6	(31)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「ごみの減量や資源のリサイクルの推進」「健康診査などの健康管理・増進のための事業の充実」の回答率が30%以上となっている。また、男性の「公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備」の回答率が30%近くとなっている。

【性・年齢】男女共に「緑地、雑木林などの自然環境保全」の回答比率が、20歳代から40歳代で30%前後となっている。

【居住地域】〈北東地域〉〈北西地域〉で「公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備」の回答率が30%前後となっている。また、〈北東地域〉での「ごみの減量や資源のリサイクルの推進」の回答率は、28.6%と他地域に比べ低い。また、〈東部地域〉〈中央地域〉では「野火止水や河川などの水辺空間の整備」の回答率が25%前後となっている。

【居住年数】〈3年未満〉で「公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備」の回答率が高くなっている。

		全体（総数）	（%）															
			市民が市政に参画する仕組の整備	ボランティア・地域コミュニティ活動などへの支援	性別にとらわれない社会の形成	国際交流や多文化共生のまちづくりの推進	地震などの防災対策の推進	防犯対策の充実	交通安全に向けた取組の推進	公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備	騒音、振動、悪臭防止策の推進	ごみの減量や資源のリサイクルの推進	消費者保護の充実	農業の発展に向けた取組の推進	商工業の活性化に向けた支援	地域ぐるみで支え合う福祉社会の実現	高齢者福祉の充実	児童福祉の充実
	全体	2,626	8.0	16.8	5.7	6.6	9.3	11.8	8.9	23.5	3.5	23.5	3.1	6.3	3.9	6.7	14.4	7.3
性	男性	979	9.0	15.9	7.1	5.9	10.7	15.5	10.4	29.3	4.5	33.8	3.5	6.9	5.0	7.8	16.4	7.2
	女性	1,499	7.3	17.4	4.8	6.7	8.8	9.7	8.3	20.1	2.8	37.6	2.8	6.2	3.2	6.1	12.8	7.2
	性・年齢	男・20歳代	49	8.6	25.7	11.4	8.6	11.4	8.6	11.4	45.7	5.7	20.0	5.7	8.6	14.3	14.3	22.9
	男・30歳代	108	8.5	12.7	7.0	7.0	5.6	12.7	12.7	28.2	1.4	29.6	5.6	12.7	4.2	4.2	9.9	11.3
	男・40歳代	173	5.1	15.3	4.2	5.9	6.8	11.9	9.3	22.0	6.8	28.0	4.2	8.5	7.6	7.6	9.3	11.0
	男・50歳代	151	7.1	12.1	4.0	7.1	14.1	11.1	5.1	29.3	7.1	26.3	0.0	6.1	6.1	10.1	13.1	8.1
	男・60歳代	197	4.5	11.2	3.0	3.0	12.7	15.7	10.4	33.6	3.7	32.1	3.0	8.2	3.0	3.7	14.2	2.2
	男・70歳以上	301	15.5	20.9	12.1	6.3	11.7	21.4	12.6	28.2	3.4	45.1	3.9	3.4	2.9	8.7	24.8	4.4
	女・20歳代	86	9.8	13.1	6.6	13.1	6.6	8.2	9.8	32.8	9.8	26.2	1.6	6.6	3.3	8.2	9.8	9.8
	女・30歳代	217	5.3	11.2	3.0	7.1	8.3	5.3	7.1	23.1	3.0	24.9	3.6	7.7	4.7	4.7	5.3	8.9
	女・40歳代	284	5.8	14.4	3.4	4.8	4.8	10.6	6.7	18.8	2.9	26.4	2.9	7.2	3.4	3.8	10.6	11.1
	女・50歳代	219	6.5	12.3	3.2	4.5	3.2	7.1	8.4	14.8	1.9	32.3	0.6	5.2	1.3	3.9	6.5	10.3
	女・60歳代	264	9.3	20.7	4.1	6.7	10.4	7.8	9.3	23.8	1.6	50.3	2.1	5.2	2.1	6.7	13.0	4.1
	女・70歳以上	429	8.3	24.3	7.3	7.3	13.7	14.7	8.3	17.3	2.7	50.0	4.3	5.7	4.0	8.7	22.0	3.3
居住地域	北東地域	662	7.9	12.7	4.1	7.3	7.1	11.0	6.8	31.5	3.3	28.6	3.1	5.6	3.7	5.6	10.6	8.7
	北西地域	319	5.8	19.6	8.9	7.1	12.0	17.3	15.6	27.1	5.3	35.6	5.3	7.6	7.1	9.3	17.8	9.3
	東部地域	219	8.0	16.7	6.5	2.9	10.9	8.7	10.9	15.2	0.7	41.3	4.3	5.8	2.2	7.2	22.5	9.4
	中央地域	241	12.0	20.4	3.0	8.4	10.2	11.4	6.6	19.2	1.8	36.5	1.8	7.8	5.4	6.0	16.8	9.0
	西部地域	165	6.3	16.7	4.0	7.9	15.9	10.3	15.1	25.4	4.8	32.5	4.0	6.3	5.6	6.3	15.1	6.3
	南部地域	661	7.9	17.3	5.3	5.3	9.4	13.2	6.0	20.3	3.2	40.7	1.9	5.1	1.9	7.7	13.9	4.1
	南西地域	259	8.4	20.1	9.5	5.6	6.1	7.3	10.1	14.5	5.6	42.5	3.4	8.9	3.4	5.6	11.2	7.3
居住年数	3年未満	176	6.6	12.4	5.0	7.4	7.4	13.2	7.4	29.8	3.3	27.3	0.8	9.1	3.3	6.6	7.4	5.0
	3年以上5年未満	94	4.3	14.3	2.9	8.6	1.4	4.3	10.0	21.4	5.7	27.1	1.4	7.1	1.4	8.6	5.7	8.6
	5年以上10年未満	254	9.2	14.4	2.3	5.2	6.9	10.3	9.2	22.4	2.9	29.3	2.9	6.3	8.0	7.5	9.2	9.8
	10年以上15年未満	223	7.6	13.4	4.1	7.6	6.4	8.1	5.2	22.1	2.9	29.7	5.8	9.3	3.5	5.2	11.6	7.0
	15年以上20年未満	232	9.3	14.8	3.7	8.0	6.2	14.2	9.9	20.4	4.3	32.7	3.1	4.9	4.3	6.8	14.2	9.9
	20年以上	1,258	8.1	18.4	6.7	5.5	11.3	13.1	9.6	23.7	2.8	41.7	2.9	5.3	3.4	7.3	16.4	6.5
	生まれてからずっと	238	7.2	18.1	7.2	7.2	9.6	9.6	8.4	24.7	7.2	31.3	4.2	7.2	3.0	4.8	16.9	8.4

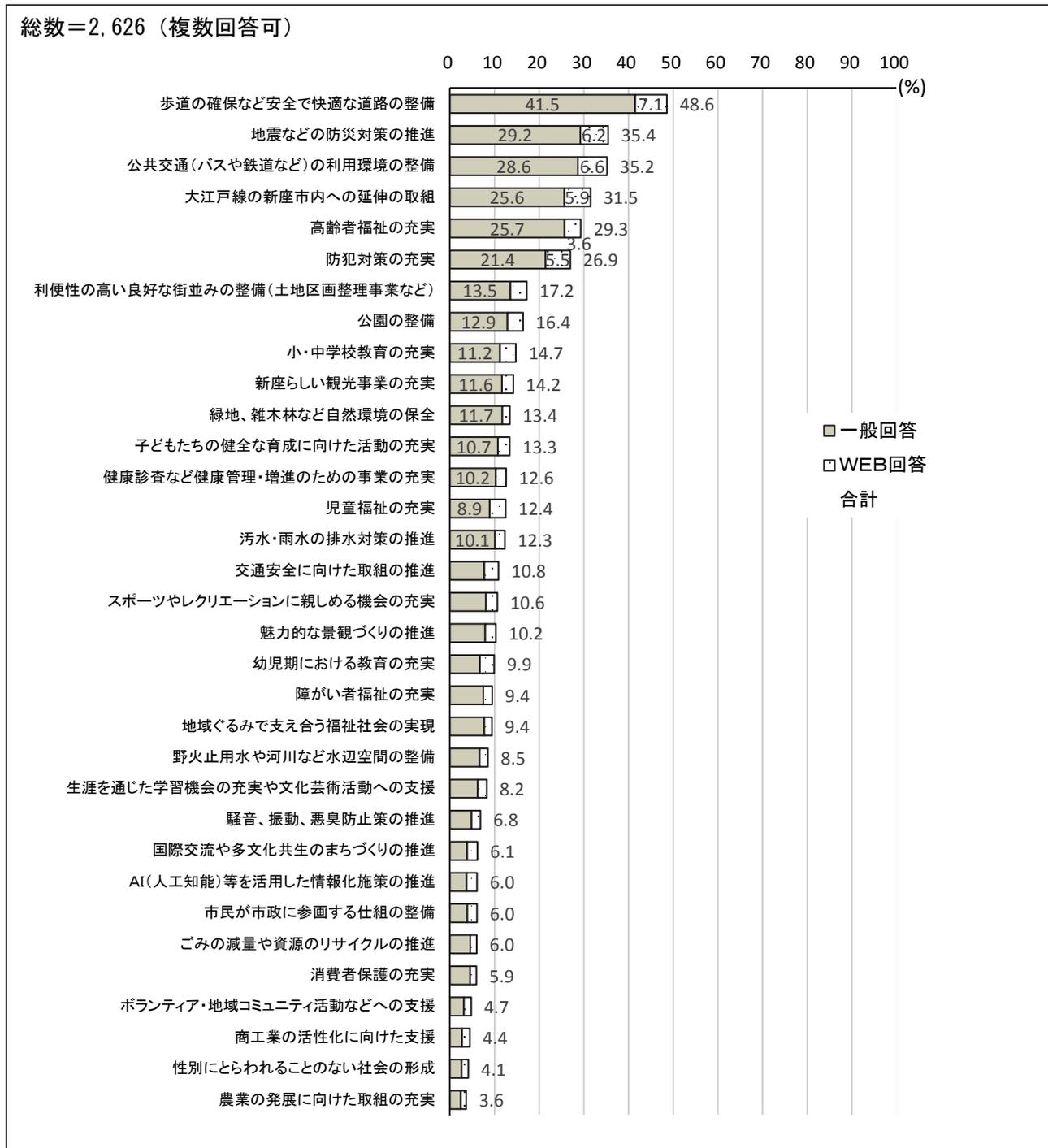
* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

次頁へ続く

		新座市らしい観光事業の充実																
		障がい者福祉の充実	健康診査など健康管理・増進のための事業の充実	幼児期における教育の充実	小・中学校教育の充実	子どもたちの健全な育成に向けた活動の充実	生涯を通じた学習機会の充実や文化芸術活動への支援	スポーツ・レクリエーションに親しめる機会の充実	歩道の確保など安全で快適な道路の整備	魅力的な景観づくりの推進	公園の整備	利便性の高い良好な街並みの整備（土地区画整理事業など）	汚水・雨水の排水対策の推進	緑地、雑木林など自然環境の保全	野火止水や河川など水辺空間の整備	大江戸線の新座市内への延伸の取組	AI（人工知能）等を活用した情報化施策の推進	
		（%）																
	全体	6.5	①36.2	4.2	11.4	6.4	6.8	11.1	10.5	5.6	13.8	6.2	8.0	③28.3	22.5	8.4	1.0	7.2
性	男性	7.4	30.3	5.7	12.8	8.7	6.8	14.0	10.8	6.3	16.5	8.0	9.9	26.0	22.1	9.6	1.2	7.2
	女性	6.0	39.9	3.4	10.9	5.0	6.8	9.7	10.4	5.1	12.1	5.1	6.5	29.7	22.7	7.6	0.7	7.3
性・年齢	男・20歳代	20.0	22.9	20.0	28.6	20.0	14.3	22.9	17.1	14.3	22.9	17.1	11.4	31.4	31.4	11.4	5.7	17.1
	男・30歳代	4.2	14.1	8.5	18.3	7.0	9.9	11.3	12.7	7.0	25.4	7.0	9.9	33.8	21.1	9.9	2.8	9.9
	男・40歳代	8.5	22.0	11.0	14.4	7.6	6.8	13.6	11.9	10.2	19.5	5.9	10.2	27.1	23.7	13.6	1.7	7.6
	男・50歳代	6.1	21.2	3.0	16.2	12.1	5.1	14.1	17.2	9.1	15.2	13.1	10.1	20.2	17.2	10.1	1.0	10.1
	男・60歳代	4.5	35.8	2.2	11.2	7.5	4.5	13.4	8.2	4.5	11.9	8.2	6.7	26.1	21.6	9.7	0.0	5.2
	男・70歳以上	8.3	42.7	2.9	6.8	7.3	6.8	14.1	7.3	2.4	14.6	5.3	11.2	24.3	22.8	6.8	0.5	4.4
	女・20歳代	4.9	18.0	9.8	31.1	6.6	13.1	6.6	8.2	9.8	18.0	6.6	6.6	31.1	26.2	8.2	1.6	19.7
	女・30歳代	4.1	37.9	4.1	8.9	5.9	6.5	8.9	12.4	6.5	13.0	6.5	3.0	36.1	20.7	7.7	1.8	13.0
	女・40歳代	4.3	33.7	7.2	17.8	6.7	3.8	8.7	7.7	4.3	14.9	4.3	5.8	34.6	25.5	7.2	1.0	10.1
	女・50歳代	5.8	37.4	3.2	14.8	5.2	4.5	11.6	12.3	4.5	13.5	6.5	8.4	26.5	27.1	4.5	0.0	5.8
女・60歳代	7.8	43.0	1.0	4.7	3.1	7.3	8.8	8.8	3.6	9.8	3.1	7.3	23.3	26.4	8.3	0.5	3.1	
女・70歳以上	7.3	49.0	0.7	5.3	4.0	8.7	11.3	11.3	5.0	9.3	5.0	7.7	28.3	16.3	9.0	0.3	3.0	
居住地域	北東地域	5.8	32.2	3.7	12.2	6.8	5.8	10.8	12.9	6.2	16.2	10.8	7.3	29.9	24.3	7.9	0.8	5.8
	北西地域	10.7	44.4	4.0	12.9	4.9	8.0	8.4	9.3	6.7	15.6	7.1	5.8	27.1	16.4	8.9	2.2	6.7
	東部地域	8.0	33.3	5.8	15.2	11.6	5.8	11.6	13.0	3.6	15.9	2.9	10.9	23.2	24.6	9.4	0.0	7.2
	中央地域	7.2	37.7	2.4	12.6	4.8	6.0	16.2	4.2	3.6	10.8	3.6	10.8	25.1	25.1	12.0	0.6	9.0
	西部地域	6.3	32.5	6.3	8.7	8.7	10.3	14.3	15.9	10.3	10.3	7.1	9.5	31.7	20.6	7.1	1.6	11.9
	南部地域	5.1	38.2	4.7	10.4	4.3	6.8	9.4	8.7	4.3	13.0	3.4	6.8	28.8	20.3	8.3	0.4	7.2
南西地域	5.6	33.5	3.9	9.5	7.8	6.7	13.4	9.5	6.7	10.1	3.4	7.8	30.2	27.9	6.1	1.7	6.7	
居住年数	3年未満	8.3	19.8	5.8	8.3	9.9	5.8	6.6	12.4	7.4	19.8	4.1	5.8	33.9	19.8	7.4	1.7	10.7
	3年以上5年未満	4.3	20.0	10.0	15.7	4.3	4.3	4.3	8.6	5.7	20.0	2.9	2.9	37.1	25.7	2.9	1.4	7.1
	5年以上10年未満	6.3	46.0	6.3	10.3	6.3	7.5	13.8	9.2	7.5	16.7	4.6	8.6	30.5	21.8	10.9	2.3	13.8
	10年以上15年未満	2.9	32.0	8.1	15.1	9.3	4.7	12.8	10.5	5.2	10.5	4.7	7.6	32.0	24.4	5.8	0.6	5.8
	15年以上20年未満	8.0	34.0	4.3	13.0	7.4	5.6	13.0	9.3	7.4	14.2	8.0	8.0	34.0	21.0	10.5	1.2	9.3
	20年以上	7.0	40.5	2.4	9.8	5.0	7.2	10.9	10.6	4.7	12.2	6.1	7.7	25.4	22.4	8.2	0.5	5.2
	生まれてからずっと	6.6	24.7	4.8	18.7	8.4	9.0	13.3	11.4	6.6	14.5	10.8	10.8	27.7	24.1	10.8	1.2	8.4

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

② これから力を入れてほしい施策



■全体傾向■

これから力を入れてほしい施策については、「歩道の確保など安全で快適な道路の整備」（48.6％）の比率が最も高く、次に「地震などの防災対策の推進」（35.4％）、「公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備」（35.2％）、「大江戸線の新座市内への延伸の取組」（31.5％）となっている。

■経年比較■

過去との比較では、「地震などの防災対策の推進」の項目の比率が大きく上昇している。また、これまで上位である「歩道の確保など安全で快適な道路の整備」や「公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備」についても比率が上昇している。その他では、「防犯対策の充実」についても比率が大きく上昇している。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
歩道の確保など安全で快適な道路の整備	48.6	36.6	(1)	32.9	(1)	46.5	(1)	48.3	(1)	47.8	(1)
地震などの防災対策の推進	35.4	23.6	(5)	13.1	(10)	14.1	(12)	12.3	(8)	11.2	(7)
公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備	35.2	31.3	(2)	30.7	(3)	34.3	(3)	18.0	(5)	23.5	(3)
大江戸線の新座市内への延伸の取組	31.5	30.3	(3)	-	-	-	-	-	-	-	-
高齢者福祉の充実	29.3	28.8	(4)	32.2	(2)	38.5	(2)	-	-	-	-
防犯対策の充実	26.9	18.0	(6)	17.6	(6)	31.3	(4)	-	-	-	-
利便性の高い良好な街並みの整備 （土地区画整理事業など）	17.2	5.8	(26)	5.3	(27)	6.5	(25)	4.7	(17)	6.2	(15)
公園の整備	16.4	12.9	(10)	12.8	(11)	16.8	(9)	10.6	(9)	10.9	(8)
小・中学校教育の充実	14.7	17.3	(7)	18	(5)	17.5	(8)	7.2	(13)	6.4	(14)
新座らしい観光事業の充実	14.2	9.3	(14)	7.2	(22)	-	-	-	-	-	-
緑地、雑木林などの自然環境の保全	13.4	12.3	(11)	15.9	(7)	29.2	(5)	18.8	(4)	20.9	(4)
子どもたちの健全な育成に向けた活動の充実	13.3	8.4	(17)	8.9	(17)	12.6	(14)	4.0	(20)	3.1	(20)
健康診査など健康管理・増進のための 事業の充実	12.6	15.2	(8)	23.4	(4)	26.2	(6)	7.0	(14)	6.0	(16)
児童福祉の充実	12.4	8.1	(21)	12.2	(12)	12.6	(14)	-	-	-	-
汚水・雨水の排水対策の推進	12.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通安全に向けた取組の推進	10.8	7.4	(23)	7.5	(21)	10.8	(16)	8.1	(12)	6.5	(13)
スポーツやレクリエーションに親しめる機会の充実	10.6	9.0	(15)	8.1	(19)	13.9	(13)	8.2	(11)	9.7	(11)
魅力的な景観づくりの推進	10.2	8.4	(18)	8.7	(18)	10.2	(18)	8.8	(10)	9.3	(12)
幼児期における教育の充実	9.9	4.9	(30)	4.3	(30)	-	-	-	-	-	-
障がい者福祉の充実	9.4	7.2	(24)	9.0	(16)	6.9	(21)	-	-	-	-
地域ぐるみで支え合う福祉社会の実現	9.4	12.2	(12)	14.0	(8)	-	-	-	-	-	-
野火止水や河川の水辺空間の整備	8.5	5.1	(29)	6.7	(25)	8.7	(19)	4.0	(20)	4.8	(18)
生涯を通じた学習機会の充実や 文化芸術活動への支援	8.2	7.6	(22)	9.9	(14)	10.8	(16)	5.9	(15)	6.0	(16)
騒音、振動、悪臭防止策の推進	6.8	4.6	(31)	5.0	(28)	7.6	(20)	12.8	(6)	10.5	(9)
国際交流や多文化共生のまちづくりの推進	6.1	4.3	(33)	2.8	(33)	2.6	(31)	1.6	(25)	1.6	(25)
ごみの減量や資源のリサイクルの推進	6.0	8.1	(19)	8.0	(20)	15.1	(10)	20.5	(3)	17.0	(5)
AI(人工知能)等を活用した情報化施策の推進	6.0	6.8	(25)	6.4	(26)	6.9	(21)	-	-	-	-
市民が市政に参画する仕組の整備	6.0	5.7	(27)	4.2	(31)	3.0	(29)	4.0	(20)	2.9	(22)
消費者保護の充実	5.9	8.8	(16)	9.8	(15)	14.8	(11)	3.8	(23)	1.8	(23)
ボランティア・地域コミュニティ活動などへの支援	4.7	8.1	(20)	7.1	(24)	6.6	(24)	4.3	(19)	4.7	(19)
商工業の活性化に向けた支援	4.4	5.5	(28)	4.6	(29)	4.0	(27)	-	-	-	-
性別にとらわれない社会の形成	4.1	1.4	(36)	1.1	(34)	1.1	(32)	1.8	(24)	1.7	(24)
農業の発展に向けた取組の充実	3.6	4.6	(32)	7.1	(23)	3.9	(28)	-	-	-	-
駅周辺の整備	-	13.5	(9)	13.2	(9)	17.9	(7)	12.4	(7)	14.4	(6)
行財政効率化の推進	-	9.3	(13)	11.6	(13)	4.6	(26)	-	-	-	-
下水道の整備	-	3.9	(34)	4.0	(32)	6.9	(21)	4.5	(18)	10.3	(10)
市街化調整区域の市街化区域への編入	-	3.6	(35)	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉(高齢者、母子、父子、障がい者、低所得者、 保育)を充実	-	-	-	-	-	-	-	31.2	(2)	26.0	(2)
コミュニティづくりを進める	-	-	-	-	-	-	-	1.3	(26)	1.6	(25)
その他	-	-	-	-	-	2.8	(30)	4.8	(16)	3.1	(20)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「歩道の確保など安全で快適な道路の整備」の回答率が一番高くなっている。

【性・年齢】男性のすべての年代で「大江戸線の新座市内への延伸の取組」の回答率が高い。また、男女共に70歳以上での「高齢者福祉の充実」の回答率が高い。

【居住地域】〈東部地域〉の「大江戸線の新座市内への延伸の取組」の回答率が56.7%と高い。

【居住年数】〈5年以上10年未満〉までの層で「大江戸線の新座市内への延伸の取組」の回答率が高くなっている。

		全体（総数）	項目															
			市民が市政に参画する仕組の整備	ボランティア・地域コミュニティ活動などへの支援	性別にとらわれない社会の形成	国際交流や多文化共生のまちづくりの推進	地震などの防災対策の推進	防犯対策の充実	交通安全に向けた取組の推進	公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備	騒音、振動、悪臭防止策の推進	ごみの減量や資源のリサイクルの推進	消費者保護の充実	農業の発展に向けた取組の充実	商工業の活性化に向けた支援	地域ぐるみで支え合う福祉社会の実現	高齢者福祉の充実	児童福祉の充実
		(人)	(%)															
	全体	2,626	6.0	4.7	4.1	6.1	②35.4	26.9	10.8	③35.2	6.8	5.9	5.9	3.6	4.4	9.4	29.3	12.4
性	男性	979	8.7	6.0	4.2	6.6	32.9	25.9	12.9	33.2	8.8	7.6	6.8	4.1	6.1	7.8	28.8	14.4
	女性	1,499	4.3	3.9	3.4	6.0	36.8	27.6	9.4	35.9	5.5	4.9	4.9	3.1	3.4	9.8	29.8	11.2
性・年齢	男・20歳代	49	11.6	2.3	11.6	7.0	30.2	18.6	20.9	30.2	11.6	9.3	11.6	7.0	11.6	4.7	14.0	23.3
	男・30歳代	108	5.9	3.9	2.0	5.9	40.2	31.4	11.8	36.3	17.6	10.8	3.9	4.9	7.8	2.9	12.7	22.5
	男・40歳代	173	8.8	5.6	4.4	6.3	31.9	37.5	11.9	36.3	8.1	8.1	8.1	6.9	8.8	5.6	20.6	18.8
	男・50歳代	151	7.1	7.1	6.4	7.1	28.6	27.1	15.7	41.4	10.7	7.9	5.0	4.3	6.4	8.6	32.1	13.6
	男・60歳代	197	11.4	8.0	2.3	8.6	32.0	21.7	12.6	31.4	8.6	6.9	6.9	2.3	5.1	10.3	32.6	12.6
	男・70歳以上	301	8.0	5.7	3.8	5.4	34.1	19.9	11.5	27.6	4.6	6.1	6.9	2.7	3.4	9.2	37.9	8.8
	女・20歳代	86	3.8	1.3	2.5	8.8	40.0	37.5	10.0	25.0	5.0	2.5	5.0	0.0	3.8	5.0	17.5	20.0
	女・30歳代	217	3.4	1.9	6.8	5.8	23.7	32.9	12.1	36.2	6.3	3.4	4.8	1.9	4.3	9.2	16.4	19.8
	女・40歳代	284	2.3	3.8	2.3	7.7	36.9	30.4	12.7	36.2	6.5	5.8	3.8	3.5	3.1	3.8	21.5	13.8
	女・50歳代	219	4.6	4.6	4.1	9.1	42.1	28.9	8.1	39.6	6.6	5.1	4.6	4.1	3.6	8.1	34.0	8.6
	女・60歳代	264	4.7	3.9	2.2	3.9	42.2	23.7	5.6	34.5	4.7	5.6	3.4	4.7	2.6	11.2	32.3	10.3
	女・70歳以上	429	6.2	5.3	3.1	3.9	37.5	22.1	8.4	36.4	3.9	5.3	7.0	2.5	3.4	15.4	42.3	4.5
居住地域	北東地域	662	7.7	4.2	4.3	7.8	37.4	29.7	11.4	23.4	6.3	5.8	4.3	4.3	4.3	9.3	28.5	14.4
	北西地域	319	6.5	3.6	2.5	4.3	36.6	28.7	10.8	29.4	5.7	7.9	8.2	2.5	3.2	7.9	27.2	8.6
	東部地域	219	5.3	3.7	3.7	8.6	32.6	25.1	10.7	45.5	5.3	5.9	7.5	2.7	5.9	9.6	28.9	14.4
	中央地域	241	4.0	3.1	2.2	2.2	33.2	26.5	13.5	42.2	9.4	2.2	3.1	2.7	5.4	5.8	23.3	8.5
	西部地域	165	7.2	5.9	5.9	6.5	32.7	28.1	9.8	34.0	6.5	7.2	9.2	3.9	4.6	7.8	25.5	9.8
	南部地域	661	4.4	6.3	4.6	7.3	35.1	23.6	9.1	40.0	5.9	5.9	5.2	3.0	4.6	10.5	34.1	13.0
	南西地域	259	7.8	4.3	4.8	3.5	36.8	29.0	11.7	45.0	9.5	6.1	6.9	5.6	4.8	10.4	29.9	14.7
居住年数	3年未満	176	3.1	3.1	4.9	4.9	29.0	30.9	13.0	34.0	7.4	4.9	3.1	1.2	4.9	6.2	13.6	12.3
	3年以上5年未満	94	4.5	0.0	4.5	5.7	34.1	29.5	15.9	39.8	9.1	4.5	3.4	1.1	5.7	2.3	19.3	21.6
	5年以上10年未満	254	5.2	5.7	5.2	7.0	27.9	28.8	11.8	39.3	9.2	6.6	5.2	4.8	5.2	7.0	15.3	12.7
	10年以上15年未満	223	6.3	2.4	2.4	11.6	33.8	33.3	10.6	34.3	4.8	4.8	2.9	3.9	6.8	7.7	27.1	16.4
	15年以上20年未満	232	5.3	3.4	5.8	7.3	35.4	21.8	12.6	40.3	10.7	4.4	5.8	3.9	4.4	9.7	27.2	12.1
	20年以上	1,258	6.7	5.6	3.2	5.5	37.3	25.3	9.3	33.1	5.4	6.5	6.6	3.3	3.6	10.6	36.8	10.9
	生まれてからずっと	238	6.9	5.1	6.5	4.2	41.2	31.0	13.9	35.2	7.9	5.6	7.4	6.0	5.6	9.3	24.5	13.9

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

次頁へ続く

		新座市らしい観光事業の充実																
		障がい者福祉の充実	健康診査など健康管理・増進のための事業の充実	幼児期における教育の充実	小・中学校教育の充実	子どもたちの健全な育成に向けた活動の充実	生涯を通じた学習機会の充実や文化芸術活動への支援	スポーツ・レクリエーションに親しめる機会の充実	歩道の確保など安全で快適な道路の整備	魅力的な景観づくりの推進	公園の整備	利便性の高い良好な街並みの整備（土地区画整理事業など）	汚水・雨水の排水対策の推進	緑地、雑木林など自然環境の保全	野火止用水や河川など水辺空間の整備	大江戸線の新座市内への延伸の取組	AI（人工知能）等を活用した情報化施策の推進	
		（%）																
	全体	9.4	12.6	9.9	14.7	13.3	8.2	10.6	①48.6	10.2	16.4	17.2	12.3	13.4	8.5	31.5	6.0	14.2
性	男性	8.6	13.6	8.8	12.7	11.5	8.8	13.1	47.2	11.3	14.8	18.8	11.8	14.4	11.4	39.3	9.7	15.1
	女性	9.9	11.5	10.3	16.2	14.4	7.9	8.9	49.6	9.4	17.4	16.1	12.2	12.7	6.4	27.2	3.8	13.7
性・年齢	男・20歳代	4.7	4.7	16.3	14.0	11.6	7.0	7.0	46.5	11.6	11.6	14.0	4.7	7.0	11.6	48.8	27.9	14.0
	男・30歳代	6.9	12.7	15.7	23.5	11.8	5.9	15.7	38.2	6.9	18.6	17.6	8.8	3.9	8.8	43.1	11.8	8.8
	男・40歳代	6.9	13.1	13.8	23.8	16.3	9.4	15.0	45.0	12.5	17.5	22.5	15.0	11.3	10.6	40.0	12.5	16.9
	男・50歳代	7.1	13.6	4.3	7.1	10.0	9.3	18.6	47.1	14.3	15.7	17.9	9.3	13.6	6.4	45.0	11.4	18.6
	男・60歳代	10.3	19.4	4.6	7.4	7.4	10.9	12.0	50.9	11.4	11.4	21.7	16.0	20.0	13.1	36.0	5.1	13.1
	男・70歳以上	10.7	11.9	7.3	8.0	12.3	8.0	10.0	49.8	10.7	14.2	16.1	10.3	18.4	14.6	34.5	6.5	16.5
	女・20歳代	8.8	12.5	22.5	13.8	11.3	3.8	11.3	36.3	7.5	13.8	10.0	11.3	5.0	6.3	27.5	10.0	15.0
	女・30歳代	6.8	13.5	30.4	31.9	22.7	6.8	7.2	49.8	11.1	31.9	18.8	11.6	5.8	5.3	28.5	4.8	9.2
	女・40歳代	11.2	10.8	8.1	21.5	17.7	5.8	8.5	51.5	8.1	18.5	17.3	10.0	6.2	4.2	28.5	5.4	13.5
	女・50歳代	10.7	12.2	5.6	11.2	9.6	7.6	10.2	49.7	13.7	16.8	17.8	12.7	13.7	4.1	30.5	3.0	15.2
女・60歳代	12.1	11.2	3.4	11.2	10.8	13.8	7.8	52.2	8.2	12.9	18.5	14.2	19.0	7.8	22.4	3.0	12.9	
女・70歳以上	9.0	10.1	4.8	9.5	12.6	7.3	9.8	49.3	8.1	12.3	12.3	12.9	18.5	9.0	26.9	1.7	16.0	
居住地域	北東地域	9.3	11.2	11.5	15.2	15.5	9.5	10.9	47.4	12.0	18.9	17.4	10.7	10.2	6.2	29.4	8.0	14.5
	北西地域	8.2	13.3	10.4	17.6	15.4	5.0	11.1	45.5	8.6	12.2	18.6	17.2	17.6	9.3	25.4	3.6	17.2
	東部地域	10.2	12.8	12.3	17.1	12.8	8.6	8.6	35.3	9.6	13.9	11.2	5.3	11.2	4.8	56.7	5.9	15.5
	中央地域	10.3	13.0	5.8	11.7	9.4	6.3	8.1	56.5	11.7	17.0	17.5	12.6	13.0	9.4	42.6	6.3	15.7
	西部地域	8.5	15.0	5.9	15.7	11.8	8.5	13.7	58.8	11.1	15.0	17.6	14.4	18.3	13.7	34.0	7.8	20.3
	南部地域	9.6	12.3	10.0	14.7	13.0	8.4	10.6	51.4	9.1	16.2	19.3	12.8	14.7	9.3	26.2	5.6	12.0
	南西地域	9.5	12.1	10.0	11.3	12.1	10.0	10.4	45.0	9.5	17.7	14.7	13.0	11.7	9.5	27.3	5.2	9.5
居住年数	3年未満	3.1	13.6	18.5	16.0	13.6	6.8	11.7	49.4	11.1	17.9	17.9	12.3	7.4	3.1	37.0	6.2	11.1
	3年以上5年未満	4.5	9.1	22.7	23.9	18.2	6.8	12.5	52.3	15.9	21.6	23.9	11.4	2.3	6.8	44.3	6.8	11.4
	5年以上10年未満	6.1	8.3	17.9	26.2	17.0	9.2	10.9	49.3	7.9	26.6	23.6	12.7	6.6	7.0	33.6	5.7	8.3
	10年以上15年未満	7.2	13.5	9.7	20.3	18.8	10.1	10.1	48.3	11.1	18.8	13.0	11.6	7.7	8.7	33.3	9.2	14.5
	15年以上20年未満	11.2	12.1	7.8	16.0	12.1	7.3	9.7	50.0	13.1	14.6	21.8	12.6	10.7	9.2	35.0	7.3	16.5
	20年以上	11.0	12.7	6.1	10.6	11.9	8.3	9.9	48.9	10.1	13.6	15.8	12.8	17.3	9.6	29.1	4.8	15.0
	生まれてからずっと	11.6	14.8	12.5	14.4	11.6	7.4	12.0	44.4	7.4	15.7	13.9	10.2	15.7	6.5	29.2	10.2	18.1

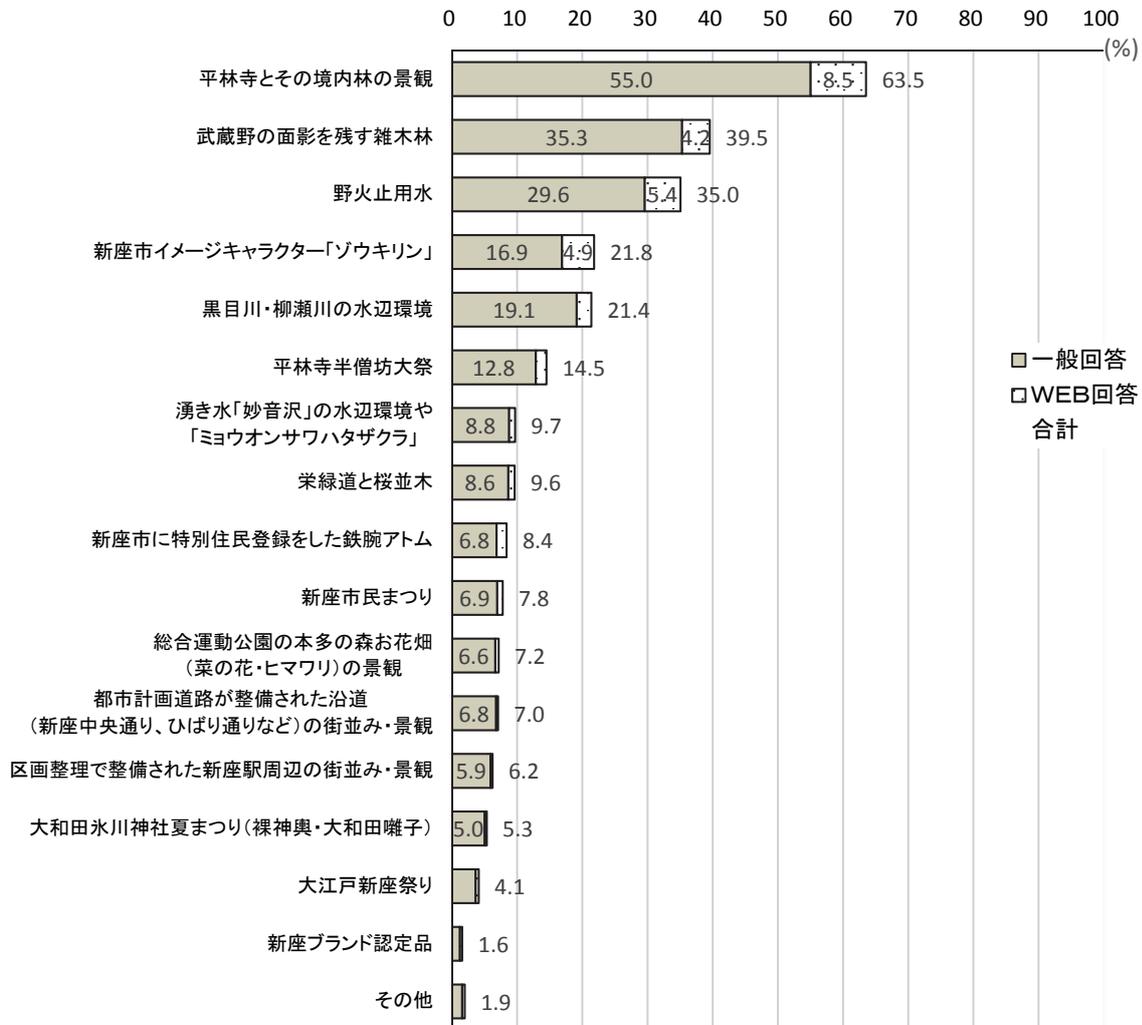
* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

4 シティプロモーションについて

(1) 新座市らしさについて

問8 あなたにとって、新座らしさを感じるものは何ですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

新座市らしさについては、「平林寺とその境内林の景観」（63.5%）の比率が最も高く、次に「武蔵野の面影を残す雑木林」（39.5%）、「野火止用水」（35.0%）となっている。

■経年比較■

過去の調査との比較では、上位3つの項目については同様となっている。また、『新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」』が平成25年度に比べ比率が大きく上昇している。また、『湧き水「妙音沢」の水辺環境や「ミョウオンサワハタザクラ」』についても比率が高くなってきている。

単位：%

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度		平成11年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
平林寺とその境内林の景観	63.5	66.6	(1)	70.4	(1)	69.7	(1)	61.9	(1)
武蔵野の面影を残す雑木林	39.5	45.8	(2)	47.6	(3)	49.0	(3)	18.5	(3)
野火止用水	35.0	44.3	(3)	50.1	(2)	54.0	(2)	43.0	(2)
新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」	21.8	13.2	(6)	-	-	-	-	-	-
黒目川・柳瀬川の水辺環境	21.4	19.0	(4)	20.0	(4)	20.6	(4)	12.4	(5)
平林寺半僧坊大祭	14.5	13.8	(5)	13.4	(5)	14.5	(5)	15.4	(4)
湧き水「妙音沢」の水辺環境や「ミョウオンサワハタザクラ」	9.7	5.5	(11)	5.5	(10)	3.7	(11)	2.9	(9)
栄緑道と桜並木	9.6	7.8	(8)	8.8	(7)	8.8	(8)	3.7	(8)
新座市に特別住民登録をした鉄腕アトム	8.4	8.4	(7)	10.5	(6)	10.5	(6)	-	-
新座市民まつり	7.8	7.2	(10)	8.7	(8)	8.3	(9)	4.4	(7)
総合運動公園の本多の森お花畑(菜の花・ヒマワリ)の景観	7.2	4.1	(15)	3.0	(13)	-	-	-	-
都市計画道路が整備された沿道の街並み・景観	7.0	4.6	(14)	3.4	(12)	3.4	(12)	-	-
区画整理で整備された新座駅周辺の街並み・景観	6.2	5.0	(12)	2.8	(14)	3.1	(13)	-	-
大和田氷川神社夏まつり(裸神輿・大和田囃子)	5.3	4.7	(13)	5.5	(10)	4.1	(10)	2.3	(10)
大江戸新座まつり	4.1	-	-	-	-	-	-	-	-
新座ブランド認定品	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1.9	1.8	(16)	2.2	(15)	2.8	(14)	0.4	(14)
新座阿波踊り大会	-	7.8	(9)	8.5	(9)	9.5	(7)	6.3	(6)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「平林寺とその境内林の景観」の回答率が60%を超えている。

【性・年齢】男性の20歳代、女性の20～40歳代の若年層で『新座市のイメージキャラクター「ソウキリン」』との回答率が高くなっている。

【居住地域】〈東部地域〉の「栄緑道と桜並木」の回答率が42.0%と他の地域と比べ高くなっているが、「野火止用水」の回答率は21.2%と低くなっている。

【居住年数】〈5年以上10年未満〉までの居住年数の短い層で『新座市のイメージキャラクター「ソウキリン」』の回答率が高くなっている。

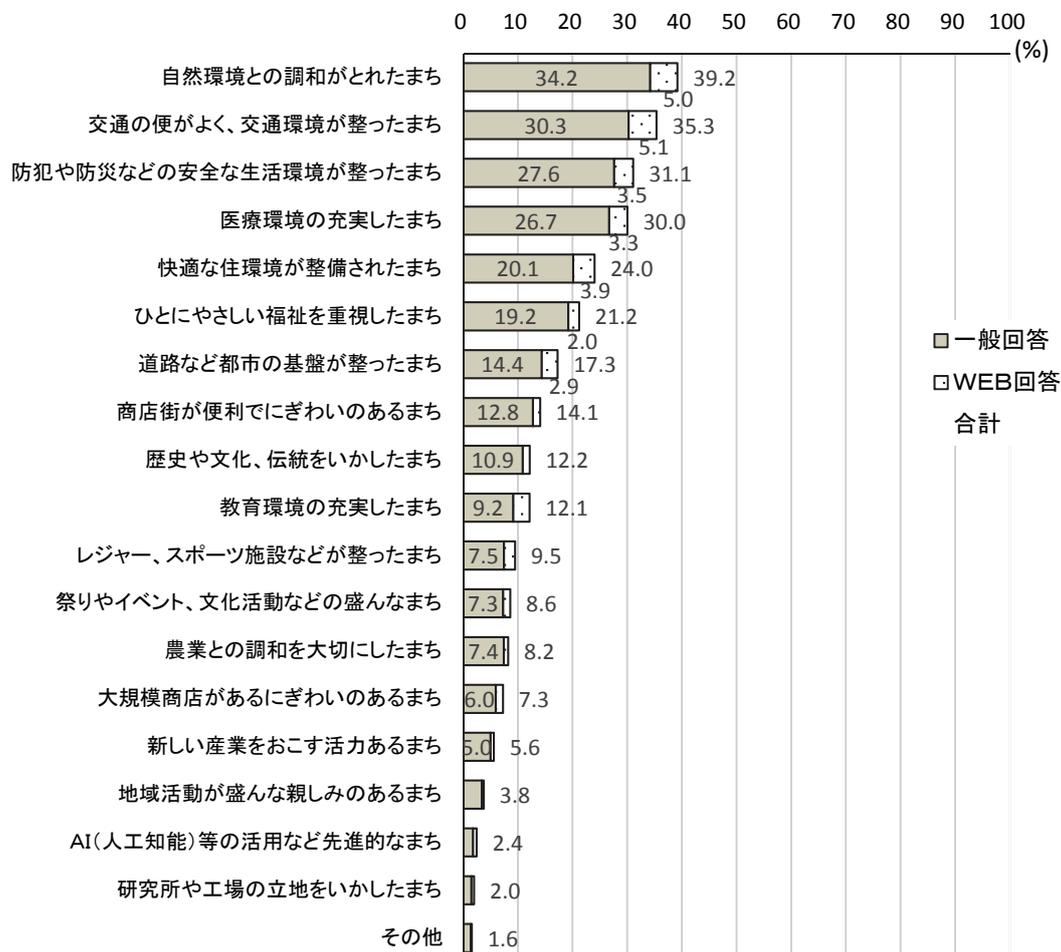
		新座市のイメージキャラクター「ソウキリン」に関する景観・施設への関心度																	
		全体（総数）	武蔵野の面影を残す雑木林	野火止用水	平林寺とその境内林の景観	平林寺半僧坊大祭	大江戸新座祭り	新座市民まつり	栄緑道と桜並木	黒目川・柳瀬川の水辺環境	湧き水「妙音沢」の水辺環境や「ミヨウ・オンサワ」ハタザククラ	総合運動公園の本多の森お花畑（菜の花・ヒマワリ）の景観	（新座中央通り、ひばり通りなど）の街並み・景観	区画整理で整備された新座駅周辺の街並み・景観	大和田水・川神社夏まつり（裸神輿・大和田囃子）	新座市に特別住民登録をした鉄腕アトム	新座市「ソウキリン」	新座ブランド認定品	その他
		(人)	(%)																
全体		2,626	29.5	35.0	63.5	14.5	6.2	7.8	9.6	21.4	9.7	7.2	7.0	6.2	5.3	8.4	21.8	1.6	1.9
性	男性	979	46.4	36.9	61.5	11.9	4.0	6.5	7.3	24.8	9.4	6.0	7.8	7.2	5.5	8.0	14.8	1.8	2.1
	女性	1,499	35.5	33.7	65.4	16.2	4.0	8.4	11.1	19.5	9.6	7.8	7.0	5.6	5.3	8.5	26.6	1.3	1.4
性・年齢	男・20歳代	49	23.4	46.8	57.4	10.6	2.1	8.5	8.5	12.8	10.6	0.0	14.9	4.3	0.0	17.0	31.9	4.3	0.0
	男・30歳代	108	31.7	35.6	44.2	12.5	5.8	10.6	5.8	22.1	2.9	3.8	5.8	1.9	6.7	14.4	29.8	1.0	3.8
	男・40歳代	173	36.3	44.0	69.6	6.0	5.4	2.4	5.4	17.9	7.1	5.4	4.2	4.8	4.2	8.9	27.4	3.0	1.8
	男・50歳代	151	43.2	43.2	61.6	15.8	3.4	6.2	4.1	20.5	8.9	7.5	6.2	4.1	3.4	14.4	13.7	1.4	2.7
	男・60歳代	197	51.1	40.5	64.7	15.3	4.2	3.7	7.9	27.9	9.5	7.9	5.8	5.8	4.2	4.7	8.9	2.1	1.6
	男・70歳以上	301	60.6	26.1	61.6	11.3	3.2	9.2	9.5	32.0	13.4	6.3	11.6	13.4	8.8	2.5	3.5	1.1	2.1
	女・20歳代	86	12.2	32.9	57.3	7.3	3.7	18.3	9.8	18.3	2.4	6.1	3.7	0.0	4.9	18.3	56.1	2.4	1.2
	女・30歳代	217	20.7	34.3	62.9	8.9	6.6	3.8	8.0	12.7	8.0	4.7	3.3	1.4	2.8	12.2	56.8	1.4	2.3
	女・40歳代	284	25.2	39.2	67.3	18.7	4.7	12.6	10.1	15.8	7.2	5.8	4.7	4.3	5.0	7.2	36.3	1.1	1.8
	女・50歳代	219	37.6	39.9	67.6	16.0	3.8	3.3	11.3	19.7	8.9	4.7	5.2	5.6	2.3	10.3	25.4	2.3	0.9
女・60歳代	264	44.9	34.4	64.1	18.0	3.1	7.8	13.7	22.7	9.4	9.4	7.8	5.9	4.7	7.8	13.3	0.8	1.2	
女・70歳以上	429	47.9	26.5	67.1	18.9	2.9	8.8	12.0	23.6	14.3	12.0	10.8	9.6	8.8	5.2	7.6	1.0	1.2	
居住地域	北東地域	662	37.2	41.8	64.4	15.1	7.5	7.7	4.1	14.0	4.4	5.7	6.4	10.7	4.9	9.4	25.6	1.1	1.9
	北西地域	319	37.3	28.9	58.4	11.0	4.2	10.7	3.2	28.2	4.9	3.6	5.5	9.4	24.0	10.1	18.8	2.6	2.6
	東部地域	219	34.0	21.2	62.3	8.5	1.9	7.5	42.0	12.7	27.8	3.3	2.8	1.4	0.9	5.2	23.6	1.4	2.8
	中央地域	241	41.4	31.0	64.2	21.6	4.3	4.3	12.1	19.8	19.8	9.1	6.9	5.6	1.7	9.5	20.7	2.6	0.9
	西部地域	165	44.7	45.3	70.2	22.4	5.0	7.5	2.5	6.8	2.5	10.6	2.5	13.0	2.5	14.9	18.0	1.2	1.9
	南部地域	661	42.0	26.4	63.0	14.6	1.9	8.7	10.0	33.4	10.3	7.5	12.9	1.6	1.6	6.8	21.5	1.6	1.7
	南西地域	259	42.2	55.4	67.5	9.6	1.2	4.4	5.6	18.5	7.2	14.1	2.8	2.4	1.6	5.6	22.1	0.8	1.6
居住年数	3年未満	176	27.7	25.3	50.0	4.2	4.8	7.8	9.0	26.5	3.6	6.6	8.4	5.4	0.6	10.8	38.6	1.2	4.2
	3年以上5年未満	94	20.7	31.5	51.1	12.0	5.4	6.5	7.6	22.8	4.3	5.4	5.4	4.3	4.3	8.7	45.7	1.1	1.1
	5年以上10年未満	254	31.4	35.9	66.1	6.9	5.3	6.9	9.0	15.5	7.8	6.9	5.7	3.3	4.1	7.3	38.0	2.0	2.4
	10年以上15年未満	223	35.0	36.8	63.6	12.3	5.0	9.5	6.4	17.3	9.1	9.1	6.8	6.4	3.6	9.1	29.5	0.9	1.4
	15年以上20年未満	232	40.6	39.7	64.7	13.8	4.9	8.0	5.8	21.4	7.6	5.4	6.7	5.8	1.8	11.2	28.1	2.2	1.8
	20年以上	1,258	46.3	34.2	66.0	16.4	3.2	7.0	11.5	23.9	11.5	8.1	7.7	7.2	6.5	6.5	13.0	1.3	1.3
	生まれてからずっと	238	30.2	41.4	63.8	22.0	3.9	9.1	8.6	13.8	9.9	3.0	5.6	4.3	8.2	15.1	22.4	2.6	3.4

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(2) 新座市の将来像

問9 これからの新座市はどのようなまちになっていけばよいと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

新座市の将来像については、「自然環境との調和がとれたまち」（39.2％）の比率が最も高く、次に「交通の便がよく、交通環境が整ったまち」（35.3％）、「防犯や防災などの安全な生活環境が整ったまち」（31.1％）、「医療環境の充実したまち」（30.0％）となっている。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、「快適な住環境が整備されたまち」の比率が高くなっている。一方、上位でありながら「自然環境との調和がとれたまち」や「ひとにやさしい福祉を重視したまち」などで比率の低下が目立っている。

単位：%

	平成30年度	平成25年度		平成20年度	
		比率	順位	比率	順位
自然環境との調和がとれたまち	39.2	53.1	(1)	56.3	(1)
交通の便がよく、交通環境が整ったまち	35.3	-	-	-	-
防犯や防災などの安全な生活環境が整ったまち	31.1	-	-	-	-
医療環境の充実したまち	30.0	-	-	-	-
快適な住環境が整備されたまち	24.0	14.3	(8)	17.3	(7)
ひとにやさしい福祉を重視したまち	21.2	36.5	(2)	44.5	(2)
道路など都市の基盤が整ったまち	17.3	20.8	(4)	21.8	(3)
商店街が便利でにぎわいのあるまち	14.1	16.3	(7)	18.3	(5)
歴史や文化、伝統をいかしたまち	12.2	16.4	(6)	18.1	(6)
教育環境の充実したまち	12.1	17.6	(5)	20.8	(4)
レジャー、スポーツ施設などが整ったまち	9.5	10.9	(10)	10.4	(10)
祭りやイベント、文化活動などの盛んなまち	8.6	4.8	(14)	5.6	(13)
農業との調和を大切にしたまち	8.2	11.5	(9)	16.9	(8)
大規模商店があるにぎわいのあるまち	7.3	8.4	(12)	8.6	(11)
新しい産業をおこす活力あるまち	5.6	7.3	(13)	6.1	(12)
地域活動がさかんな親しみのあるまち	3.8	8.6	(11)	11.1	(9)
AI(人工知能)等の活用など先進的なまち	2.4	3.5	(15)	3.8	(14)
研究所や工場の立地をいかしたまち	2.0	1.5	(17)	2.0	(16)
田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち	-	28.8	(3)	-	-
その他	1.6	2.1	(16)	2.6	(15)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「自然環境との調和がとれたまち」の回答率が高い。

【性・年齢】男女共に20歳代の若年層で「快適な住環境が整備されたまち」「交通の便がよく、交通環境が整ったまち」の回答率が最も高くなっている。

【居住地域】どの地域も「自然環境との調和がとれたまち」の回答率が35%~40%以上になっている。

【居住年数】<3年未満>は「防犯や防災などの安全な生活環境が整ったまち」及び「交通の便がよく、交通環境が整ったまち」の回答率が最も高くなっている。

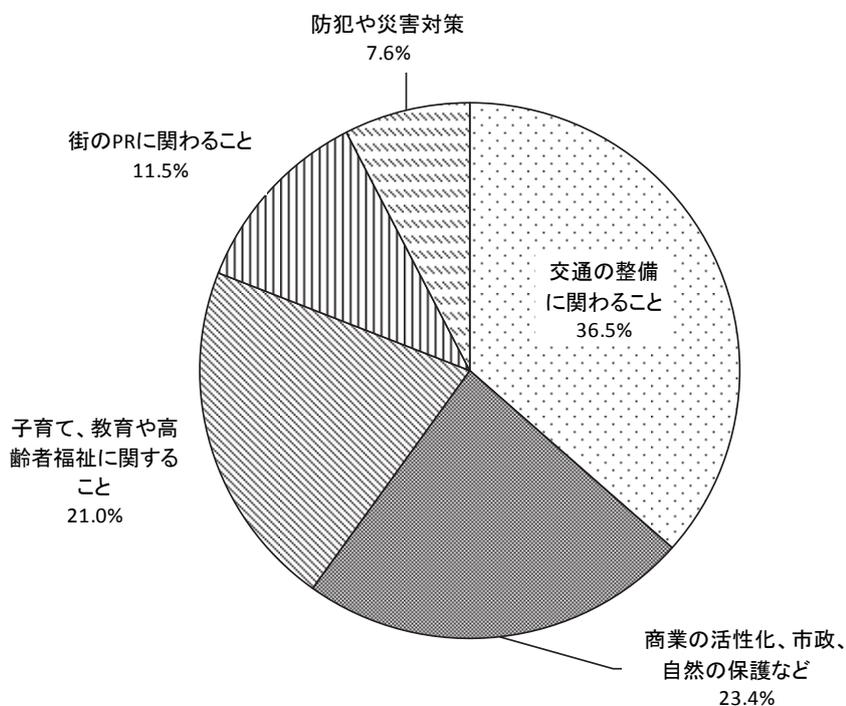
	全体（総数）	属性別の傾向																			
		歴史や文化、伝統をいかしたまち	自然環境との調和がとれたまち	祭りやイベント、文化活動などの盛んなまち	農業との調和を大切にしたまち	研究所や工場の立地をいかしたまち	商店街が便利でにぎわいのあるまち	大規模商店があるにぎわいのあるまち	快適な住環境が整備されたまち	教育環境の充実したまち	ひとにやさしい福祉を重視したまち	医療環境の充実したまち	新しい産業をおこす活力あるまち	レジャー・スポーツ施設などが整ったまち	地域活動が盛んな親しみのあるまち	防犯や防災などの安全な生活環境が整ったまち	道路など都市の基盤が整ったまち	交通の便がよく、交通環境が整ったまち	AI（人工知能）等の活用など先進的なまち	その他	
	(人)	(%)																			
全体	2,626	12.2	39.2	8.6	8.2	2.0	14.1	7.3	24.0	12.1	21.2	30.0	5.6	9.5	3.8	31.1	17.3	35.3	2.4	1.6	
性	男性	979	13.9	41.6	8.6	8.8	3.6	14.6	8.1	24.6	10.2	17.1	26.8	7.5	10.1	3.7	28.5	19.7	33.5	3.9	2.0
	女性	1,499	11.4	37.7	8.6	7.9	1.0	13.6	6.6	23.9	13.7	23.4	32.9	4.6	9.5	3.7	33.1	15.6	36.2	1.6	1.2
性・年齢	男・20歳代	49	16.7	22.9	6.3	4.2	6.3	10.4	12.5	31.3	20.8	12.5	14.6	4.2	18.8	2.1	12.5	31.3	41.7	8.3	2.1
	男・30歳代	108	3.8	30.8	16.3	6.7	2.9	7.7	10.6	26.9	22.1	18.3	20.2	5.8	10.6	2.9	27.9	23.1	41.3	2.9	2.9
	男・40歳代	173	12.5	36.9	9.5	9.5	4.8	11.3	8.3	22.0	16.1	12.5	25.6	7.1	11.9	3.0	28.0	22.0	33.3	7.7	3.0
	男・50歳代	151	16.2	37.2	6.1	10.1	4.7	17.6	11.5	27.7	6.8	17.6	21.6	5.4	18.2	2.7	20.9	20.3	37.2	4.7	2.0
	男・60歳代	197	14.6	45.3	5.7	12.0	1.6	15.1	4.2	27.6	4.2	18.2	32.8	8.3	6.8	3.6	34.4	17.7	29.2	1.0	1.6
	男・70歳以上	301	16.0	51.9	9.1	7.3	3.5	18.1	7.0	20.2	6.6	19.5	30.3	9.4	5.2	5.2	31.4	16.0	30.0	2.8	1.4
	女・20歳代	86	5.9	29.4	16.5	4.7	0.0	7.1	8.2	36.5	27.1	22.4	24.7	1.2	15.3	4.7	31.8	8.2	36.5	2.4	0.0
	女・30歳代	217	6.1	26.6	14.0	4.7	0.9	15.4	6.5	26.6	27.6	14.0	25.2	4.2	13.6	4.7	37.9	17.3	37.9	2.8	1.9
	女・40歳代	284	9.4	32.7	9.0	5.4	0.7	10.1	10.1	21.9	20.5	22.3	37.8	2.5	15.1	2.5	30.2	18.3	38.1	1.4	1.4
	女・50歳代	219	10.7	36.9	6.5	7.9	0.9	12.6	6.1	25.2	7.0	23.4	38.3	5.1	9.8	3.3	30.4	15.9	36.0	1.4	0.9
女・60歳代	264	12.9	47.1	4.7	8.6	1.6	14.9	5.1	24.3	9.4	23.9	34.5	3.9	4.3	3.5	34.9	18.4	34.5	0.8	0.4	
女・70歳以上	429	15.9	42.9	7.6	11.7	1.0	15.9	5.4	20.5	5.4	28.8	31.5	7.1	5.6	4.1	33.2	12.7	35.4	1.5	1.2	
居住地域	北東地域	662	14.3	39.0	10.4	7.4	2.9	13.2	9.1	25.2	15.4	16.7	30.0	6.3	11.5	4.6	30.9	17.1	28.3	4.1	2.0
	北西地域	319	13.7	39.1	9.1	7.5	1.3	16.6	6.5	26.1	12.4	21.5	30.3	4.6	10.1	3.9	38.8	12.7	32.9	0.3	0.3
	東部地域	219	10.8	38.2	7.1	7.1	2.8	17.9	6.1	20.8	13.2	22.2	32.5	4.7	8.5	2.4	31.1	11.8	38.7	2.4	1.9
	中央地域	241	13.3	35.6	10.3	10.7	1.7	11.2	6.4	27.9	7.3	21.0	27.5	6.0	9.0	3.9	30.5	18.0	45.5	2.1	1.3
	西部地域	165	14.5	42.4	6.7	10.3	1.2	18.2	9.1	24.2	9.7	17.0	27.3	6.7	9.1	2.4	31.5	17.6	34.5	2.4	0.6
	南部地域	661	9.9	39.0	7.0	7.5	1.6	10.7	6.5	23.6	10.7	25.5	33.1	5.3	8.1	2.8	32.1	20.3	38.0	2.3	1.6
	南西地域	259	10.5	41.5	6.9	10.5	2.0	16.5	5.6	19.4	14.5	21.4	27.4	5.6	9.7	4.0	23.8	19.8	36.7	1.6	2.4
居住年数	3年未満	176	8.1	34.9	15.7	5.8	0.6	9.3	5.8	29.7	19.8	16.3	21.5	2.3	12.8	3.5	36.0	22.1	36.0	0.6	2.9
	3年以上5年未満	94	3.2	30.1	6.5	7.5	3.2	11.8	10.8	28.0	22.6	12.9	34.4	4.3	12.9	5.4	25.8	29.0	31.2	5.4	2.2
	5年以上10年未満	254	10.9	32.3	9.3	6.9	4.0	17.3	8.1	22.6	23.4	16.5	27.0	6.9	14.9	2.8	26.2	16.9	37.5	4.8	2.0
	10年以上15年未満	223	11.4	34.5	13.6	8.2	2.3	14.1	7.7	23.6	17.3	16.8	28.2	6.8	10.5	2.3	29.5	16.4	35.0	3.2	3.2
	15年以上20年未満	232	12.4	37.3	8.0	6.2	0.9	16.9	10.7	22.2	12.0	22.2	33.3	0.9	10.2	4.0	24.9	18.7	39.6	3.1	0.4
	20年以上	1,258	14.0	43.4	7.0	8.8	2.0	14.1	6.5	24.2	8.0	22.7	32.1	6.5	7.8	3.9	33.5	16.1	33.5	1.7	0.9
	生まれてからずっと	238	12.0	35.6	7.3	10.7	1.7	10.7	6.9	22.3	10.7	24.0	27.9	5.6	9.0	3.4	32.2	16.3	39.5	2.6	2.6

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(3) 新座市への取組要望

問 10 新座市が「住みよい」、「住み続けたい」、「住んでみたい」まちになるために、どのような取組を望みますか。ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。なお、頂きましたご意見やご提案に対して、個別に回答はしませんので、ご了承ください。

総数=938 * 自由記述回答の 카테고리別の割合



■全体傾向■

新座市への取組要望で一番多いのは、「交通の整備に関わること」である。「道路の幅の拡張」「歩道の拡張」「バス路線の拡充」についての意見が多い。一方、「都内へ近い交通の便の良さを活かした魅力についてもっと強化すべき」という意見も多い。

「商業の活性化、自然の保護など」についての意見では、「住宅、商業、雑木林、平林寺が一体となって整備されていない」といった意見など、個々の施設や自然の保護以上にそれらを結び付けた有機的な活性化を求める意見があがっている。

「子育て、教育や高齢者福祉に関すること」については、設備面の充実を求める意見より、通学路や高齢者の移動のしやすさなど交通面と含めた改善を求める意見が多くあがっている。

「街のPRに関すること」については、キャラクター「ゾウキリン」の積極的活用や「SNSなどを活用したPR」、「プロモーションビデオの作成」、また、「鉄腕アトム」の街であることをPRなどよりよい広報のあり方について意見が多くあがっている。

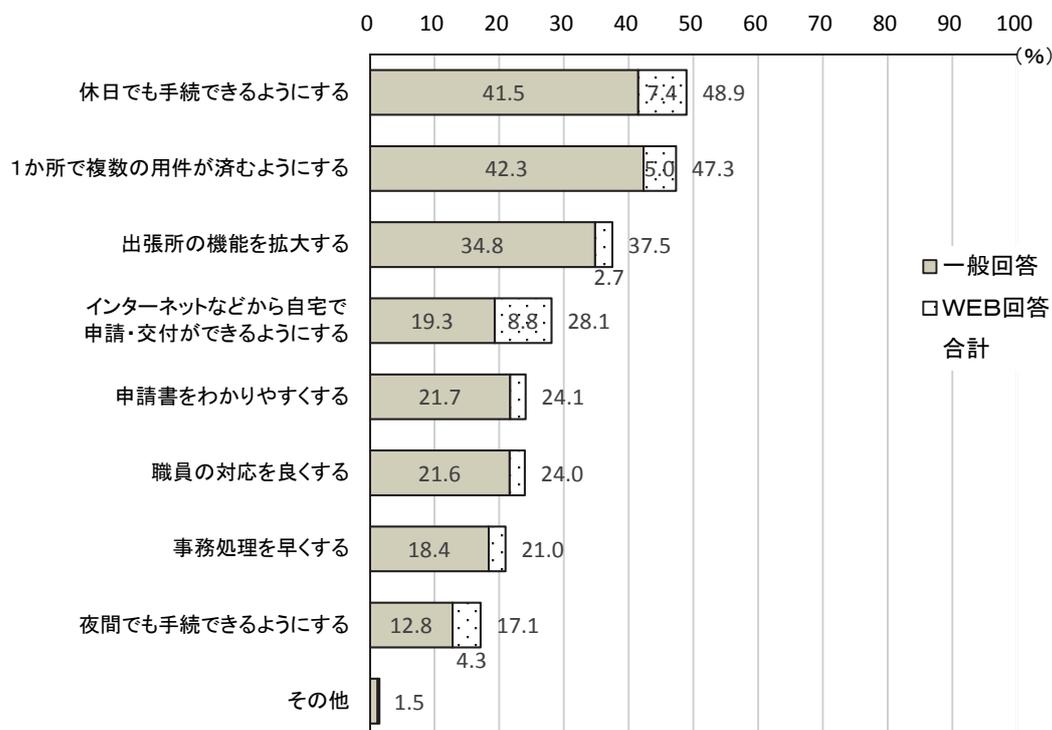
「防犯や災害対策に関すること」については、「安全な街」を求める意見の中で、「空き家対策」の他、子育ての意見と結びつく「不審者に対する不安の排除」や、交通面を含めた「移動の安全の確保」など防犯対策に関する意見が多くあがっている。

5 市の窓口サービスについて

(1) 窓口サービスについて

問 11 窓口サービスに対して、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

新座市の窓口サービスについて、特に力を入れてほしいと思うことについては、「休日でも手続きできるようにする」（48.9％）の比率が最も高く、次に「1か所で複数の用件が済むようにする」（47.3％）、「出張所の機能を拡大する」（37.5％）、「インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする」（28.1％）となっている。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、「1か所で複数の用件が済むようにする」の比率が高くなっている。

単位：%

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位
休日でも手続きできるようにする	48.9	-	-	-	-	-	-
1か所で複数の用件が済むようにする	47.3	40.1	(1)	41.0	(1)	45.2	(1)
出張所の機能を拡大する	37.5	36.6	(2)	36.0	(2)	31.0	(2)
インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする	28.1	23.1	(3)	22.5	(3)	18.9	(5)
申請書をわかりやすくする	24.1	17.5	(5)	20.1	(4)	16.9	(6)
職員の対応を良くする	24.0	17.0	(6)	19.8	(5)	21.9	(4)
事務処理を早くする	21.0	17.8	(4)	19.4	(6)	24.9	(3)
夜間でも手続きできるようにする	17.1	-	-	-	-	-	-
その他	1.5	4.5	(7)	5.1	(7)	4.8	(7)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】女性の「1か所で複数の用件が済むようにする」の回答率が50.3%と、男性より高くなっている。

【性・年齢】男女共に若年層で「インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする」の回答率が高くなっている。

【居住年数】居住年数が15年未満で「インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする」の回答率が高くなっている。

【職業】〈会社員〉〈教員・公務員〉〈会社・団体など役員〉〈学生〉では、「インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする」の回答率が高くなっている。

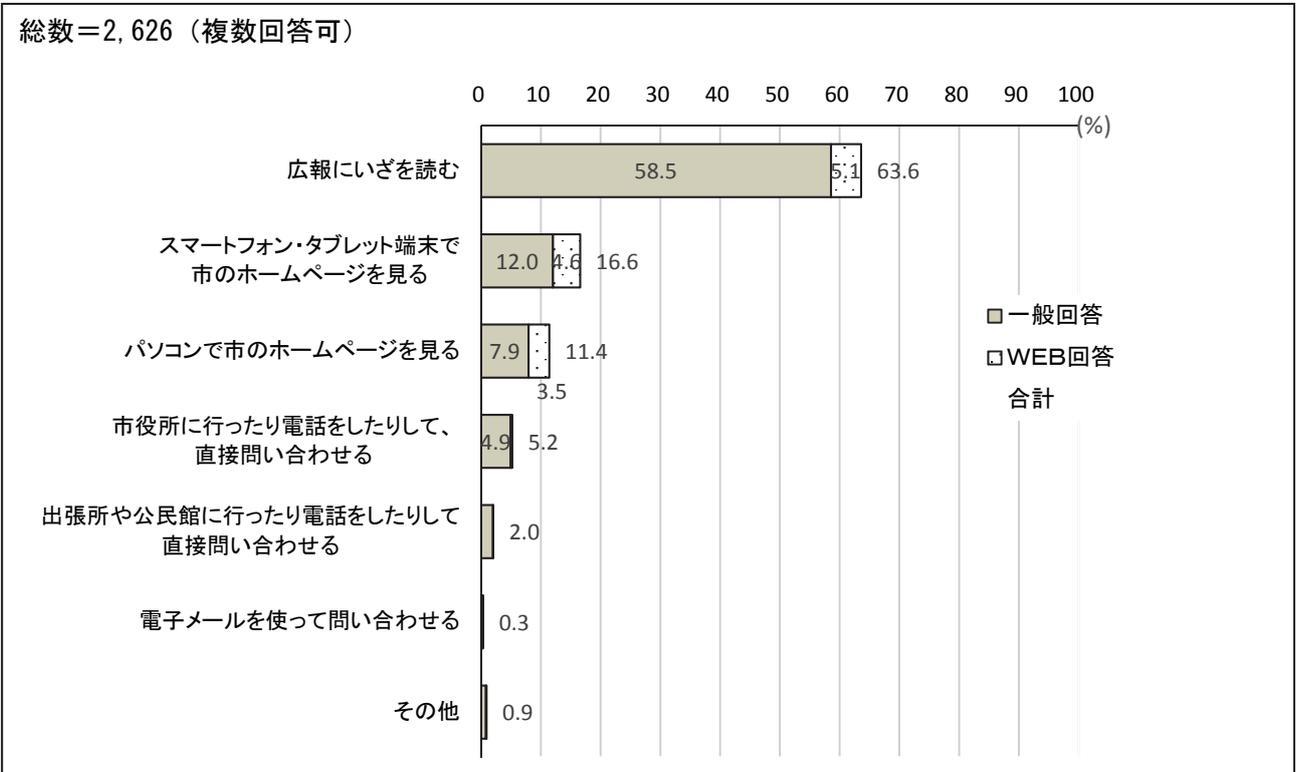
	全体（総数）	職員の対応を良くする	事務処理を早くする	1か所で複数の用件が済むようにする	申請書をわかりやすくする	インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする	出張所の機能を拡大する	夜間でも手続できるようにする	休日でも手続できるようにする	その他	
											(人)
全体	2,626	24.0	21.0	②47.3	24.1	28.1	③37.5	17.1	①48.9	1.5	
性	男性	979	20.9	21.6	43.2	23.8	32.8	35.5	19.1	49.4	2.5
	女性	1,499	25.6	20.5	50.3	24.0	25.5	39.4	15.4	48.9	2.5
性・年齢	男・20歳代	49	14.6	10.4	25.0	10.4	54.2	25.0	31.3	58.3	4.2
	男・30歳代	108	20.2	15.4	34.6	17.3	51.9	29.8	28.8	56.7	2.9
	男・40歳代	173	18.3	15.4	43.2	18.3	39.6	25.4	27.2	58.0	3.0
	男・50歳代	151	19.0	21.1	34.0	11.6	42.2	29.9	28.6	59.2	1.4
	男・60歳代	197	22.6	27.4	43.2	27.4	30.5	36.3	14.2	51.1	0.5
	男・70歳以上	301	24.1	25.9	54.0	36.1	14.6	48.5	5.8	33.2	3.6
	女・20歳代	86	25.6	20.7	23.2	18.3	53.7	20.7	26.8	52.4	0.0
	女・30歳代	217	26.7	15.2	37.1	14.8	44.8	34.8	21.0	59.0	2.9
	女・40歳代	284	24.2	15.5	46.6	14.4	32.9	32.1	27.1	50.9	3.2
	女・50歳代	219	25.4	16.4	48.8	19.2	28.6	37.6	18.8	57.7	3.3
	女・60歳代	264	27.6	26.8	55.3	27.2	15.0	47.2	9.3	47.6	0.8
	女・70歳以上	429	24.8	24.8	63.3	37.2	9.4	46.6	4.1	37.7	2.8
居住地	北東地域	662	25.0	0.0	50.0	50.0	25.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	北西地域	319	28.9	22.6	50.8	22.6	22.9	41.2	16.3	50.2	1.0
	東部地域	219	18.0	18.4	48.5	21.8	30.1	51.5	15.0	47.1	2.9
	中央地域	241	25.1	26.0	48.4	24.7	24.2	26.5	17.9	52.9	2.2
	西部地域	165	32.5	21.7	48.4	38.2	26.8	14.0	17.2	49.0	1.9
	南部地域	661	23.7	21.0	46.5	26.3	27.0	41.8	17.0	47.3	2.8
	南西地域	259	19.0	21.0	45.6	22.6	27.4	49.6	15.7	48.8	3.2
居住年数	3年未満	176	21.2	17.6	38.2	10.6	40.6	32.9	24.7	54.7	0.6
	3年以上5年未満	94	20.7	14.1	34.8	19.6	40.2	35.9	26.1	62.0	1.1
	5年以上10年未満	254	26.0	13.6	39.7	16.1	43.8	33.1	19.8	57.4	3.3
	10年以上15年未満	223	21.6	18.3	43.6	22.5	34.9	29.8	22.9	48.6	3.7
	15年以上20年未満	232	18.8	16.1	42.6	22.4	33.6	35.0	20.6	51.1	3.6
	20年以上	1,258	26.0	23.9	53.1	28.9	20.6	42.2	12.1	44.9	2.3
	生まれてからずっと	238	21.7	22.6	44.3	20.9	29.1	31.3	23.9	53.9	2.2
職業	自営業	154	25.9	27.9	51.0	26.5	23.8	25.2	15.0	42.2	3.4
	会社員	679	19.3	17.4	36.1	15.8	44.1	30.4	27.9	63.2	2.3
	教員・公務員	99	23.5	17.3	36.7	11.2	37.8	34.7	36.7	49.0	1.0
	会社・団体などの役員	36	31.4	17.1	37.1	14.3	54.3	25.7	25.7	40.0	5.7
	アルバイト・パートタイマー	427	25.0	17.2	51.0	21.8	24.8	39.6	18.7	54.4	2.7
	学生	22	31.8	4.5	9.1	27.3	54.5	18.2	18.2	36.4	4.5
	家事従事者	347	27.6	24.5	56.4	28.5	24.5	40.3	9.4	43.3	2.4
	無職	675	24.2	24.6	55.7	33.0	14.5	47.5	5.6	36.2	2.2
	その他	80	35.5	21.1	40.8	30.3	19.7	34.2	22.4	53.9	3.9

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

6 市政情報について

(1) 市政に関する情報やイベント情報の入手方法

問 12 市政に関する情報や、市が実施するイベント情報などを知りたい場合、どのような方法を選びますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市の市政に関する情報やイベント情報の入手方法については、「広報にいざを読む」（63.6％）の比率が最も高く、次の「スマートフォン・タブレット端末で市のホームページを見る」（16.6％）と併せると、これら2つで80.2％と8割を上回っている。

■経年比較■

前回の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、「スマートフォン・タブレット端末で市のホームページを見る」の比率が前回調査に比べ大きく上昇している。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度	
		比率	順位	比率	順位
広報にいざを読む	63.6	65.8	(1)	71.9	(1)
スマートフォン・タブレット端末で市のホームページを見る	16.6	3.3	(4)	-	-
パソコンで市のホームページを見る	11.4	18.1	(2)	14.1	(2)
市役所に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	5.2	4.3	(3)	5.3	(3)
出張所や公民館に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	2.0	1.3	(5)	1.4	(4)
電子メールを使って問い合わせる	0.3	0.1	(8)	0.1	(7)
携帯電話用の市のホームページを見る	-	0.6	(7)	0.8	(5)
情報公開制度を利用する	-	-	-	0.1	(7)
その他	0.9	0.7	(6)	0.6	(6)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「広報にいざを読む」との回答率が60%を超えている。

【性・年齢】男性の70歳以上、女性の60歳代以上と年齢層が高くなるほど「市役所に行ったり電話したりして、直接問い合わせる」との回答率が高くなっている。

【居住年数】<居住年数20年以上>では、「広報にいざを読む」との回答率が70%を超えている。

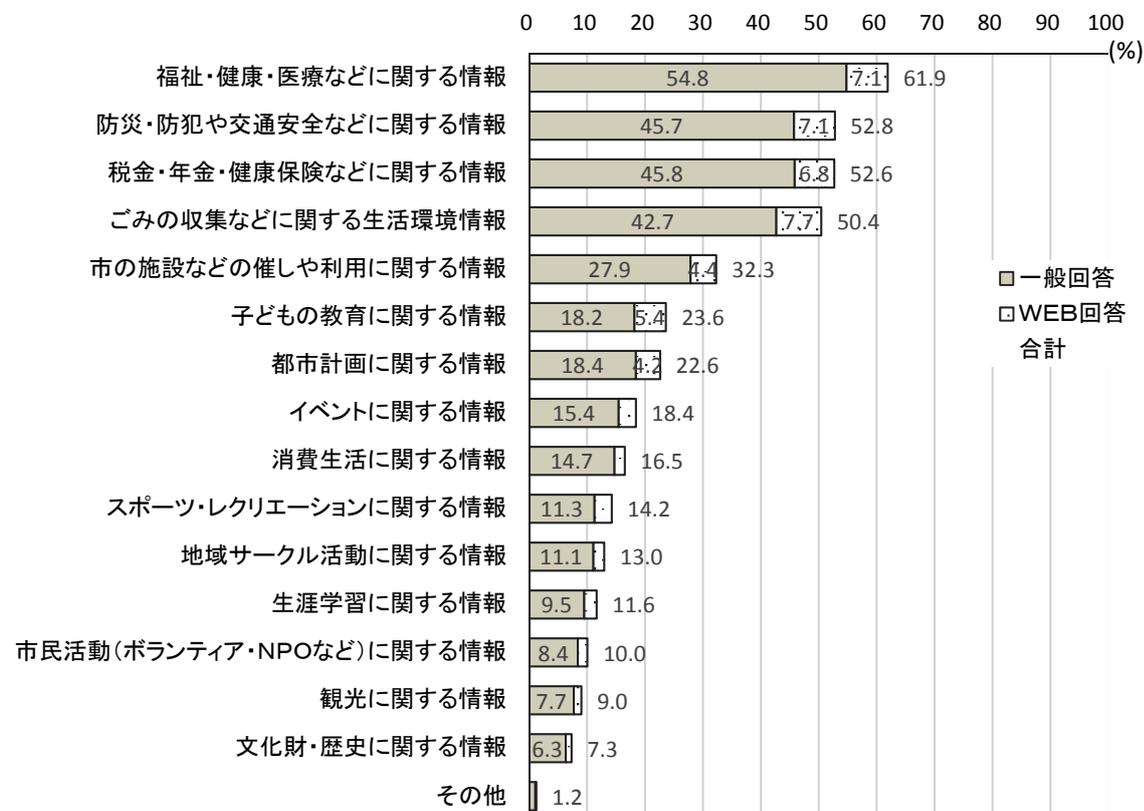
		全体（総数）	広報にいざを読む	パソコンで市のホームページを見る	スマートフォン・タブレット端末で市のホームページを見る	市役所に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	出張所や公民館に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	電子メールを使って問い合わせる	その他
		(人)	(%)						
全体		2,626	①63.3	③11.4	②16.6	5.2	2.0	0.3	0.9
性	男性	979	60.0	16.1	15.6	5.5	1.5	0.4	0.9
	女性	1,499	65.8	8.6	17.4	5.0	2.2	0.3	0.7
性・年齢	男・20歳代	49	25.0	18.8	52.1	4.2	0.0	0.0	0.0
	男・30歳代	108	41.7	19.4	36.9	1.0	1.0	0.0	0.0
	男・40歳代	173	54.4	17.8	23.7	1.2	1.2	0.6	1.2
	男・50歳代	151	54.1	26.0	15.1	3.4	0.0	0.0	1.4
	男・60歳代	197	61.7	21.8	8.8	5.7	1.0	0.5	0.5
	男・70歳以上	301	77.8	4.5	2.1	10.4	3.1	0.7	1.4
	女・20歳代	86	21.4	8.3	64.3	0.0	2.4	1.2	2.4
	女・30歳代	217	55.7	11.3	31.1	0.9	0.0	0.0	0.9
	女・40歳代	284	57.8	13.5	25.9	1.4	0.0	0.7	0.7
	女・50歳代	219	58.5	14.7	20.7	4.6	0.9	0.5	0.0
	女・60歳代	264	80.9	7.3	3.4	6.5	1.5	0.0	0.4
女・70歳以上	429	80.2	1.5	2.2	9.5	5.9	0.0	0.7	
居住地	北東地域	662	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	北西地域	319	69.7	8.4	13.9	4.2	1.9	0.3	1.6
	東部地域	219	57.7	14.0	15.8	6.5	4.7	0.5	0.9
	中央地域	241	69.5	8.2	15.5	4.7	1.3	0.9	0.0
	西部地域	165	61.2	7.9	21.2	7.9	0.6	0.6	0.6
	南部地域	661	65.1	10.6	15.7	5.7	2.2	0.0	0.8
	南西地域	259	67.2	11.2	14.8	2.8	2.4	0.4	1.2
居住年数	3年未満	176	45.9	16.9	33.7	2.3	0.6	0.0	0.6
	3年以上5年未満	94	52.7	17.2	26.9	2.2	0.0	1.1	0.0
	5年以上10年未満	254	59.0	15.7	20.9	3.2	0.4	0.0	0.8
	10年以上15年未満	223	53.0	13.7	26.9	3.7	1.4	0.0	1.4
	15年以上20年未満	232	59.6	9.1	23.5	3.9	1.7	1.3	0.9
	20年以上	1,258	70.6	9.5	9.0	6.9	3.0	0.2	0.7
	生まれてからずっと	238	60.0	12.2	22.2	2.6	0.4	0.4	2.2

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(2) 入手したい市政の情報について

問 13 日常生活の中で、市政に関するどのような情報が必要ですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

入手したい市政の情報については、「福祉・健康・医療などに関する情報」（61.9％）の比率が最も高く、次に「防犯・防災や交通安全などに関する情報」（52.8％）、「税金・年金・健康保険などに関する情報」（52.6％）、「ごみの収集などに関する生活環境に関する情報」（50.4％）となっている。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、「ごみの収集などに関する生活環境情報」の比率が8.7ポイント減少している。

単位：%

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
福祉・健康・医療などに関する情報	61.9	59.7	(1)	66.6	(1)	61.0	(1)	60.8	(1)	50.1	(1)
防災・防犯や交通安全などに関する情報	52.8	57.7	(3)	37.1	(5)	40.9	(5)	45.4	(4)	38.8	(2)
税金・年金・健康保険などに関する情報	52.6	50.7	(4)	54.4	(3)	44.9	(3)	-	-	-	-
ごみの収集などに関する生活環境情報	50.4	59.1	(2)	56.0	(2)	51.6	(2)	51.1	(2)	34.6	(4)
市の施設などの催しや利用に関する情報	32.3	29.0	(6)	37.5	(4)	43.2	(4)	46.3	(3)	38.1	(3)
子どもの教育に関する情報	23.6	20.9	(8)	22.3	(7)	24.3	(8)	22.6	(7)	17.9	(8)
都市計画に関する情報	22.6	29.6	(5)	28.0	(6)	30.2	(6)	-	-	-	-
イベントに関する情報	18.4	26.5	(7)	21.1	(8)	25.5	(7)	20.9	(8)	17.9	(8)
消費生活に関する情報	16.5	14.6	(12)	19.3	(9)	23.1	(9)	20.9	(8)	16.6	(11)
スポーツ・レクリエーションに関する情報	14.2	18.2	(9)	18.1	(10)	22.0	(10)	23.0	(6)	22.4	(6)
地域サークル活動に関する情報	13.0	17.2	(10)	16.9	(11)	20.3	(11)	17.6	(12)	14.8	(12)
生涯学習に関する情報	11.6	15.6	(11)	16.4	(12)	16.6	(12)	-	-	-	-
文化財・歴史に関する情報	11.2	10.3	(14)	8.6	(15)	12.8	(13)	12.4	(13)	13.7	(13)
市民活動(ボランティア・NPOなど)に関する情報	10.0	12.9	(13)	15.3	(13)	12.8	(13)	18.6	(11)	16.7	(10)
観光に関する情報	9.0	8.7	(15)	11.1	(14)	-	-	-	-	-	-
住んでいる地域の抱えている問題に関する情報	-	-	-	-	-	-	-	36.4	(5)	27.9	(5)
文化に関する情報	-	-	-	-	-	-	-	19.6	(10)	20.0	(7)
その他	1.2	1.1	(16)	1.0	(16)	1.7	(15)	1.4	(14)	0.5	(14)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「福祉・健康・医療などに関する情報」の回答率が55%以上と最も高い。

【性・年齢】男女共に若年層で「税金・年金・健康保険などのに関する情報」の回答率が高くなっている。

【居住地域】〈東部地域〉での「都市計画に関する情報」の回答率は16.2%と他の地域に比べ低い。

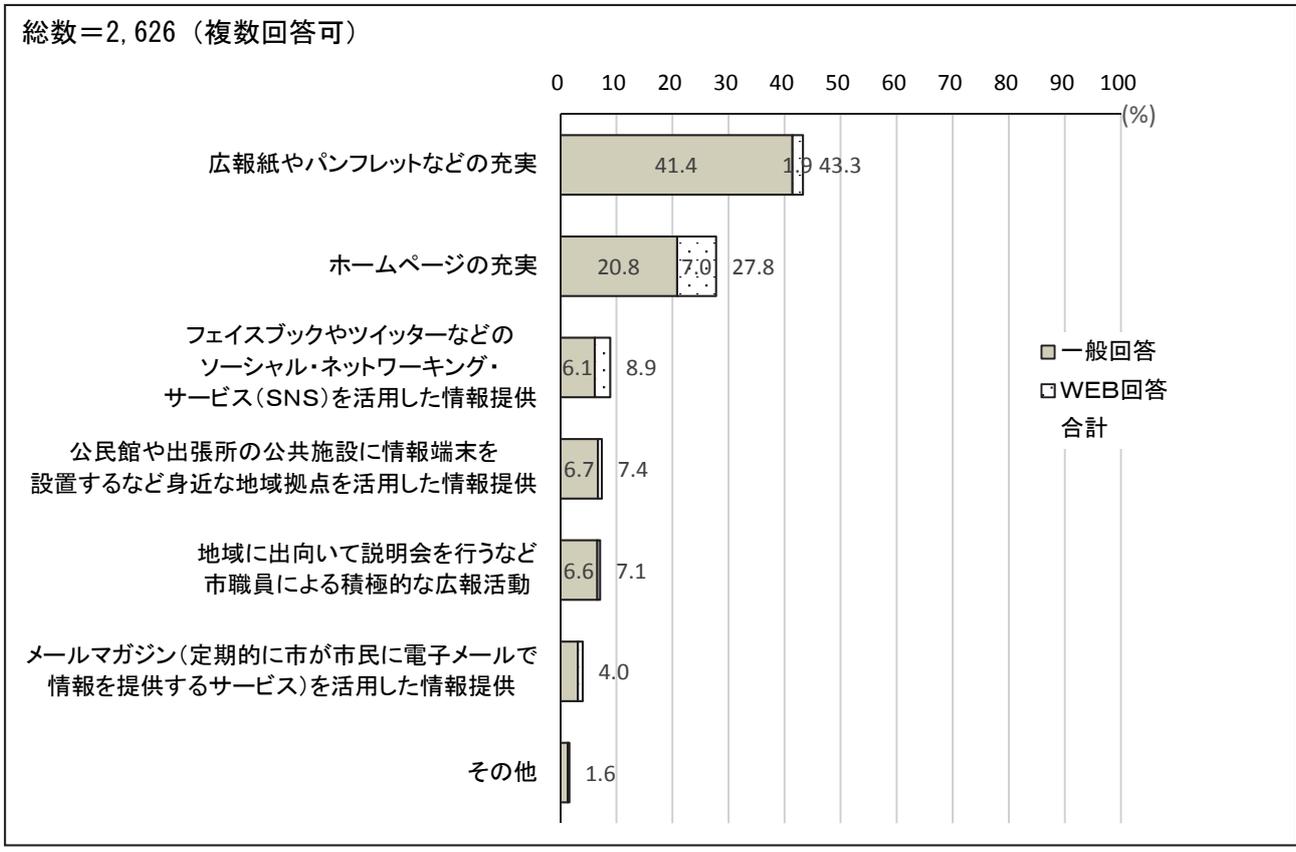
【居住年数】〈20年以上〉〈生まれてからずっと〉での「税金・年金・健康保険などのに関する情報」の回答率が55%以上と高くなっている。

	全体（総数）	属性別の傾向																
		防犯・防犯や交通安全などに関する情報	こみの収集などに関する生活環境情報	都市計画に関する情報	福祉・健康・医療などに関する情報	税金・年金・健康保険などに関する情報	子どもの教育に関する情報	生涯学習に関する情報	文化財・歴史に関する情報	市民活動（ボランティア・NPOなど）に関する情報	消費生活に関する情報	市の施設などの催しや利用に関する情報	スポーツ・レクリエーションに関する情報	観光に関する情報	地域サークル活動に関する情報	イベントに関する情報	その他	
	(人)	（%）																
全体	2,626	35.28	50.4	22.6	61.9	52.6	23.6	11.6	11.2	10.0	16.5	32.3	14.2	9.0	13.0	18.4	1.2	
性	男性	979	50.6	47.2	29.8	56.4	54.3	20.0	12.1	8.4	10.5	15.4	30.6	17.4	10.7	11.0	18.8	1.2
	女性	1,499	54.5	52.2	17.8	65.8	52.1	25.8	11.3	6.5	9.8	16.7	34.5	12.5	8.0	14.6	18.9	1.0
性・年齢	男・20歳代	49	37.5	45.8	33.3	39.6	56.3	27.1	8.3	2.1	16.7	20.8	22.9	12.5	8.3	8.3	10.4	0.0
	男・30歳代	108	53.8	50.0	36.5	43.3	52.9	49.0	7.7	4.8	4.8	14.4	28.8	19.2	10.6	1.9	15.4	1.0
	男・40歳代	173	51.8	54.7	36.5	50.6	49.4	44.1	11.8	4.7	10.6	14.7	28.2	21.8	10.0	8.8	21.2	2.4
	男・50歳代	151	55.1	60.5	31.3	57.1	49.0	14.3	10.9	10.9	10.9	15.0	32.0	24.5	13.6	14.3	23.8	0.7
	男・60歳代	197	47.4	47.4	24.0	61.5	67.2	9.4	17.2	8.9	10.9	13.0	32.8	16.7	8.3	16.1	18.2	0.5
	男・70歳以上	301	50.9	35.1	24.7	63.4	51.3	3.9	11.8	11.5	11.1	17.2	31.9	11.8	11.8	11.1	17.9	1.4
	女・20歳代	86	54.3	46.9	13.6	65.4	65.4	37.0	8.6	4.9	14.8	22.2	27.2	11.1	14.8	11.1	22.2	1.2
	女・30歳代	217	56.2	48.6	20.0	59.5	41.0	66.2	10.0	4.8	5.7	9.5	36.7	16.2	7.6	12.9	29.0	1.0
	女・40歳代	284	56.2	58.7	21.4	59.1	46.4	43.8	9.1	2.5	8.0	15.9	33.3	19.6	9.1	11.2	26.8	0.7
	女・50歳代	219	52.8	62.7	17.5	69.8	59.4	13.2	9.0	7.1	10.4	14.2	35.4	16.0	5.7	13.2	14.2	0.5
女・60歳代	264	54.3	51.2	18.5	70.9	60.6	11.8	18.1	8.3	13.8	16.9	39.0	11.0	7.9	17.7	15.0	1.2	
女・70歳以上	429	53.6	45.4	15.1	68.4	49.4	5.7	11.1	8.9	9.4	20.5	32.3	5.4	7.7	17.0	12.8	1.0	
居住地域	北東地域	662	51.1	51.4	20.5	59.9	52.0	28.0	12.9	8.2	10.1	14.0	34.3	16.6	9.9	14.1	21.6	1.1
	北西地域	319	59.4	48.5	21.1	67.3	58.1	20.1	12.2	6.6	9.2	21.1	28.7	11.9	7.3	12.5	17.5	0.7
	東部地域	219	51.0	46.7	16.2	69.0	43.3	26.7	12.4	8.6	10.0	18.1	31.9	15.2	10.5	10.5	15.7	1.0
	中央地域	241	53.5	43.9	27.4	55.7	55.2	20.4	11.3	6.5	8.7	18.3	30.9	13.5	12.2	10.9	22.6	1.3
	西部地域	165	60.0	55.0	22.5	62.5	56.3	25.6	13.8	6.3	9.4	18.8	38.1	21.3	8.8	15.6	17.5	0.0
	南部地域	661	50.8	51.1	25.1	63.2	54.2	22.6	11.2	5.9	10.3	16.0	32.6	12.5	8.1	13.7	17.9	1.1
	南西地域	259	51.4	56.3	24.9	58.4	51.0	18.8	6.9	8.6	11.8	13.5	32.2	13.1	6.9	11.4	13.9	2.4
居住年数	3年未満	176	47.9	55.0	23.7	56.8	43.8	39.6	7.7	3.6	7.7	11.8	34.9	17.2	8.3	8.9	24.9	1.2
	3年以上5年未満	94	50.0	53.3	29.3	52.2	47.8	51.1	12.0	6.5	7.6	19.6	30.4	23.9	8.7	8.7	28.3	2.2
	5年以上10年未満	254	53.2	50.0	23.6	57.2	46.4	47.2	10.0	4.4	8.0	14.8	36.0	19.6	8.4	13.6	21.6	1.2
	10年以上15年未満	223	52.6	53.0	24.2	60.0	52.1	33.0	9.3	8.8	7.0	14.0	33.0	17.7	7.9	10.7	20.9	1.4
	15年以上20年未満	232	57.0	55.2	27.4	62.3	51.6	27.4	13.9	7.2	11.7	15.7	30.9	14.3	8.1	14.3	17.5	1.8
	20年以上	1,258	52.7	49.2	20.2	66.7	55.5	12.6	12.5	8.4	10.8	17.3	32.9	11.8	9.6	14.3	16.4	0.8
	生まれてからずっと	238	55.7	47.8	26.5	52.6	57.0	23.5	11.3	5.2	11.3	18.7	28.3	14.8	8.7	10.9	17.8	1.7

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(3) 市政情報の提供で力を入れるべきもの

問 14 市政情報の提供に関して、今後、市はどのような点に力を入れていくべきだと思いますか。
次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市の市政情報の提供で、力を入れるべきものについては、「広報やパンフレットなどの充実」(43.3%)の比率が最も高く、次の「ホームページの充実」(27.8%)と合わせると71.1%と7割を上回っている。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、「フェイスブックやツイッターなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を活用した情報提供」が平成25年度に比べ大きく比率が上昇している。一方、「公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供」は減少傾向となっている。

単位: %

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位
広報紙やパンフレットなどの充実	43.3	39.0	(1)	35.6	(1)	37.0	(1)
ホームページの充実	27.8	27.1	(2)	23.9	(2)	23.5	(2)
フェイスブックやツイッターなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を活用した情報提供	8.9	2.7	(6)	-	-	-	-
公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供	7.4	8.7	(3)	12.8	(3)	15.5	(3)
地域に出向いて説明会を行うなど、市職員による積極的な広報活動	7.1	7.4	(4)	8.8	(4)	11.0	(4)
メールマガジン(定期的に市が市民に電子メールで情報を提供するサービス)を活用した情報提供	4.0	-	-	-	-	-	-
ケーブルテレビを通じた情報提供	-	3.3	(5)	5.0	(5)	6.8	(5)
コミュニティFM局を通じた情報提供	-	1.2	(8)	-	-	-	-
その他	1.6	1.4	(7)	1.6	(6)	1.9	(6)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「広報紙やパンフレットなどの充実」の回答率が最も高い。

【性・年齢】男女共に「ホームページの充実」の回答率が高いが、年齢層が高くなるほど「ホームページの充実」の回答率が低くなり、「地域に出向いて説明会を行うなど、市職員による積極的な広報活動」と「公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供」の回答率が高くなる傾向が見られる。

【居住地域】〈東部地域〉では、「公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供」の回答率が他に比べやや高くなっている。

【居住年数】〈20年以上〉で「フェイスブックやツイッターなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を活用した情報提供」の回答率が4.9%と低い。

		全体 (総数)	広報紙やパンフレットなどの充実	ホームページの充実	フェイスブックやツイッターなどの ソーシャル・ネットワーキング・サ ービス（SNS）を活用した情報提供	メールマガジン（定期的に市が市民に 電子メールで情報を提供するサービ ス）を活用した情報提供	地域に出向いて説明会を行うなど、市 職員による積極的な広報活動	公民館や出張所の公共施設に情報端末 を設置するなど、身近な地域拠点を活 用した情報提供	その他
	全体	2,626	①43.3	②27.8	③8.9	4.0	7.1	7.4	1.6
性	男性	979	41.4	29.2	8.6	4.3	8.3	6.2	2.0
	女性	1,499	44.4	27.0	9.3	3.7	6.3	8.2	1.1
性・年齢	男・20歳代	49	14.9	40.4	25.5	6.4	6.4	6.4	0.0
	男・30歳代	108	22.0	41.0	17.0	4.0	6.0	8.0	2.0
	男・40歳代	173	30.1	37.3	13.3	3.6	4.8	5.4	5.4
	男・50歳代	151	32.4	38.6	10.3	8.3	4.8	4.1	1.4
	男・60歳代	197	43.3	29.9	2.7	5.3	9.6	7.0	2.1
	男・70歳以上	301	63.1	12.9	3.0	1.8	12.2	6.6	0.4
	女・20歳代	86	12.0	43.4	34.9	2.4	1.2	4.8	1.2
	女・30歳代	217	24.0	42.3	18.3	6.7	1.0	6.3	1.4
	女・40歳代	284	29.8	40.4	15.3	4.4	2.5	5.5	2.2
	女・50歳代	219	31.6	41.9	7.0	4.2	5.1	8.8	1.4
女・60歳代	264	62.9	14.5	2.0	2.8	7.7	9.7	0.4	
女・70歳以上	429	67.4	6.0	0.8	2.1	12.7	10.6	0.5	
居住地	北東地域	662	40.6	34.2	9.4	3.5	5.4	5.4	1.4
	北西地域	319	46.1	25.8	8.1	2.7	8.1	7.8	1.4
	東部地域	219	39.1	27.5	9.2	4.8	7.2	11.1	1.0
	中央地域	241	48.7	22.1	8.4	4.0	8.4	5.8	2.7
	西部地域	165	43.1	27.5	8.5	7.2	8.5	4.6	0.7
	南部地域	661	43.9	27.4	8.4	3.8	6.8	8.1	1.4
	南西地域	259	42.1	23.5	11.3	4.0	7.3	9.3	2.4
居住年数	3年未満	176	32.7	40.5	15.5	4.8	0.6	5.4	0.6
	3年以上5年未満	94	34.8	36.0	12.4	6.7	4.5	3.4	2.2
	5年以上10年未満	254	30.0	36.2	14.8	3.7	4.9	7.0	3.3
	10年以上15年未満	223	35.8	36.2	12.4	5.5	4.6	3.7	1.8
	15年以上20年未満	232	37.2	32.6	11.0	4.6	8.3	6.4	0.0
	20年以上	1,258	52.2	21.9	4.9	2.8	8.6	8.8	0.9
	生まれてからずっと	238	32.4	29.3	13.3	6.2	7.6	6.2	4.9

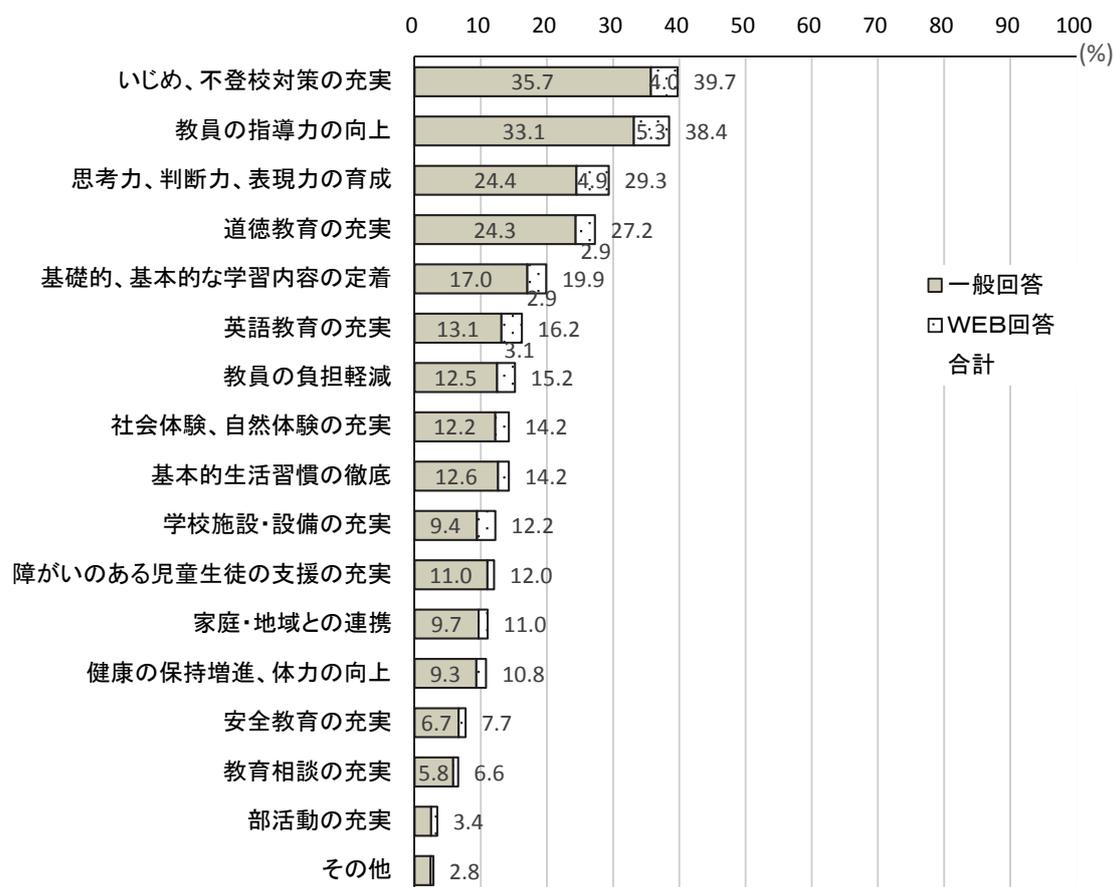
* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

7 学校教育について

(1) 学校教育で力を入れるべき内容

問 15 新座市の学校教育を更に行き届いたものにするためには、市はどのような点に力を入れていくべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

新座市の学校教育を更に行き届いたものにするためには、「いじめ、不登校対策の充実」(39.7%)の比率が最も高く、次に「教員の指導力の向上」(38.4%)、「思考力、判断力、表現力の育成」(29.3%)、「道徳教育の充実」(27.2%)となっている。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、平成25年度と比較すると、「いじめ、不登校対策の充実」や「思考力、判断力、表現力の育成」の比率が上昇している。

一方、順位に変動はないものの、「教員の指導力の向上」や「道徳教育の充実」などは比率が減少している。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度		平成16年度		平成11年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
いじめ、不登校対策の充実	39.7	30.9	(3)	23.2	(4)	-	-	-	-
教員の指導力の向上	38.4	43.1	(1)	45.6	(1)	54.4	(1)	38.3	(1)
思考力、判断力、表現力の育成	29.3	25.5	(4)	22.5	(5)	26.2	(5)	17.7	(6)
道徳教育の充実	27.2	33.4	(2)	28.5	(3)	27.8	(4)	20.0	(5)
基礎的、基本的な学習内容の定着	19.9	20.8	(5)	22.1	(6)	25.8	(6)	13.5	(9)
英語教育の充実	16.2	15.3	(7)	9.6	(11)	-	-	-	-
教員の負担軽減	15.2	-	-	-	-	-	-	-	-
基本的生活習慣の徹底	14.2	19.8	(6)	17.6	(9)	21.7	(8)	13.4	(10)
社会体験、自然体験の充実	14.2	15.3	(8)	18.1	(8)	21.8	(7)	16.6	(8)
学校施設・設備の充実	12.2	10.7	(10)	11.1	(10)	8.5	(9)	6.6	(11)
障がいのある児童生徒の支援の充実	12.0	8.4	(12)	9.2	(12)	-	-	-	-
家庭・地域との連携	11.0	11.3	(9)	-	-	-	-	17.7	(6)
健康の保持増進、体力の向上	10.8	10.4	(11)	-	-	-	-	-	-
安全教育の充実	7.7	7.0	(13)	-	-	-	-	-	-
教育相談の充実	6.6	3.1	(15)	3.3	(14)	3.7	(11)	1.8	(15)
部活動の充実	3.4	4.4	(14)	5.0	(13)	6.6	(10)	3.4	(13)
善悪を判断できる力の育成	-	-	-	32.7	(2)	45.4	(2)	31.4	(2)
耐える力、がんばりぬく力の育成	-	-	-	19.9	(7)	30.8	(3)	22.1	(4)
温かい人間関係、信頼関係の構築	-	-	-	-	-	-	-	29.1	(3)
保護者が教育現場を見学できる機会を増やす	-	-	-	-	-	-	-	5.9	(12)
その他	2.8	2.8	(16)	2.8	(15)	3.1	(12)	3.3	(14)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「教員の指導力の向上」と「いじめ、不登校対策の充実」の回答率が高い。

【性・年齢】男女共に年齢層が高くなると「道徳教育の充実」の回答率が高くなる傾向が見られる。

【居住年数】居住年数が長い回答者は、「道徳教育の充実」の回答率が高くなる傾向が見られる。

	全体（総数）	教員の指導力の向上	基礎的、基本的な学習内容の定着	思考力、判断力、表現力の育成	道徳教育の充実	英語教育の充実	健康の保持増進、体力の向上	安全教育の充実	社会体験、自然体験の充実	基本的な生活習慣の徹底	教育相談の充実	障がいのある児童生徒の支援の充実	いじめ、不登校対策の充実	部活動の充実	学校施設・設備の充実	家庭・地域との連携	教員の負担軽減	その他		
																			(人)	(%)
全体	2,626	②38.4	19.9	③29.3	27.2	16.2	10.8	7.7	14.2	14.2	6.6	12.0	①39.7	3.4	12.2	11.1	15.2	2.8		
性	男性	979	37.6	18.3	30.5	32.0	16.1	11.8	7.2	13.5	13.8	4.6	11.8	40.6	3.7	12.5	9.2	16.6	2.3	
	女性	1,499	39.0	21.2	28.1	24.6	16.4	10.4	7.8	14.8	14.6	8.0	11.8	39.3	3.3	12.1	12.6	14.0	3.0	
性・年齢	男・20歳代	49	42.6	19.1	25.5	17.0	14.9	8.5	8.5	14.9	10.6	6.4	8.5	34.0	12.8	17.0	6.4	14.9	2.1	
	男・30歳代	108	32.7	21.2	34.6	18.3	20.2	7.7	7.7	12.5	8.7	1.9	6.7	38.5	6.7	15.4	13.5	25.0	2.9	
	男・40歳代	173	41.4	18.9	29.0	25.4	21.3	9.5	9.5	16.6	14.2	4.1	12.4	35.5	2.4	17.2	10.7	17.8	3.0	
	男・50歳代	151	40.6	15.4	25.9	32.9	14.7	13.3	7.0	14.7	12.6	3.5	6.3	45.5	6.3	16.1	6.3	16.1	2.8	
	男・60歳代	197	38.9	21.1	28.1	34.6	10.8	10.8	8.1	9.7	13.5	8.6	11.4	41.6	3.2	13.5	9.7	18.4	1.6	
	男・70歳以上	301	34.1	16.1	34.5	41.6	15.7	15.7	4.7	13.7	16.9	3.5	17.6	42.7	0.8	4.7	8.2	11.8	2.0	
	女・20歳代	86	22.0	18.3	29.3	23.2	18.3	11.0	11.0	17.1	13.4	4.9	11.0	37.8	6.1	18.3	17.1	17.1	2.4	
	女・30歳代	217	35.4	22.0	32.5	18.7	16.3	12.4	10.0	19.1	6.7	10.0	10.5	39.7	4.8	14.8	13.4	13.9	3.3	
	女・40歳代	284	40.1	22.6	28.8	22.3	24.8	8.4	6.9	17.2	9.9	5.1	10.2	36.1	5.1	14.6	8.8	15.3	4.7	
	女・50歳代	219	43.0	24.8	26.6	24.3	17.8	6.1	9.3	13.1	11.7	7.9	9.8	36.4	3.3	16.4	8.4	16.4	2.8	
	女・60歳代	264	42.1	22.3	26.3	22.3	13.0	8.1	7.7	12.1	18.2	8.9	15.8	47.0	1.2	10.9	11.7	13.4	1.6	
	女・70歳以上	429	39.6	17.3	27.0	31.8	10.9	14.5	5.6	12.8	22.3	9.2	12.5	38.2	1.9	5.6	17.0	11.7	2.8	
居住地域	北東地域	662	36.1	19.6	31.6	24.1	17.2	11.9	7.7	12.8	12.8	6.6	12.4	37.9	4.0	14.1	11.9	19.7	2.9	
	北西地域	319	38.1	18.7	27.0	32.5	16.3	9.0	6.2	12.5	15.6	6.6	10.7	47.4	3.1	9.3	8.3	13.5	3.5	
	東部地域	219	42.6	23.6	31.8	29.2	15.4	7.2	10.8	13.8	12.3	6.7	11.3	39.5	3.6	10.8	10.3	9.2	1.5	
	中央地域	241	38.5	18.1	23.5	29.9	21.7	12.2	8.6	11.8	12.7	10.9	12.7	43.9	2.3	8.6	14.0	11.3	2.7	
	西部地域	165	40.6	21.3	28.4	28.4	13.5	11.6	6.5	16.8	11.6	5.8	9.7	36.1	3.2	16.1	9.0	14.8	3.9	
	南部地域	661	39.0	19.4	30.1	26.6	14.1	10.2	7.7	16.5	16.5	6.2	12.2	38.1	3.0	11.8	12.8	14.7	2.2	
	南西地域	259	40.5	22.4	27.6	27.2	16.8	12.9	6.0	15.1	14.7	4.3	11.6	37.5	3.9	14.2	7.8	14.2	4.3	
居住年数	3年未満	176	25.9	18.7	30.1	22.3	16.3	10.2	10.8	15.1	9.6	8.4	9.0	44.0	3.6	12.7	13.3	17.5	2.4	
	3年以上5年未満	94	33.3	29.0	33.3	24.7	10.8	8.6	7.5	20.4	12.9	3.2	9.7	43.0	3.2	6.5	12.9	16.1	2.2	
	5年以上10年未満	254	37.6	17.3	32.9	26.2	22.8	9.7	8.0	16.9	9.7	5.9	7.2	37.6	4.2	15.6	10.1	16.9	4.2	
	10年以上15年未満	223	41.6	20.6	31.8	23.8	19.2	9.8	6.5	11.2	14.0	5.6	10.7	31.8	2.8	17.3	13.1	13.6	3.3	
	15年以上20年未満	232	40.1	22.5	27.5	24.3	19.4	9.5	6.8	14.9	15.8	3.6	10.4	36.9	2.3	12.2	9.9	16.7	5.0	
	20年以上	1,258	40.3	19.8	28.8	29.8	14.7	11.2	7.4	13.5	16.4	7.7	13.7	40.3	3.4	11.0	11.0	14.2	1.9	
	生まれてからずっと	238	38.3	19.4	25.1	26.9	13.7	13.2	7.5	14.1	9.3	6.2	11.9	44.1	4.4	12.3	9.3	15.9	4.8	

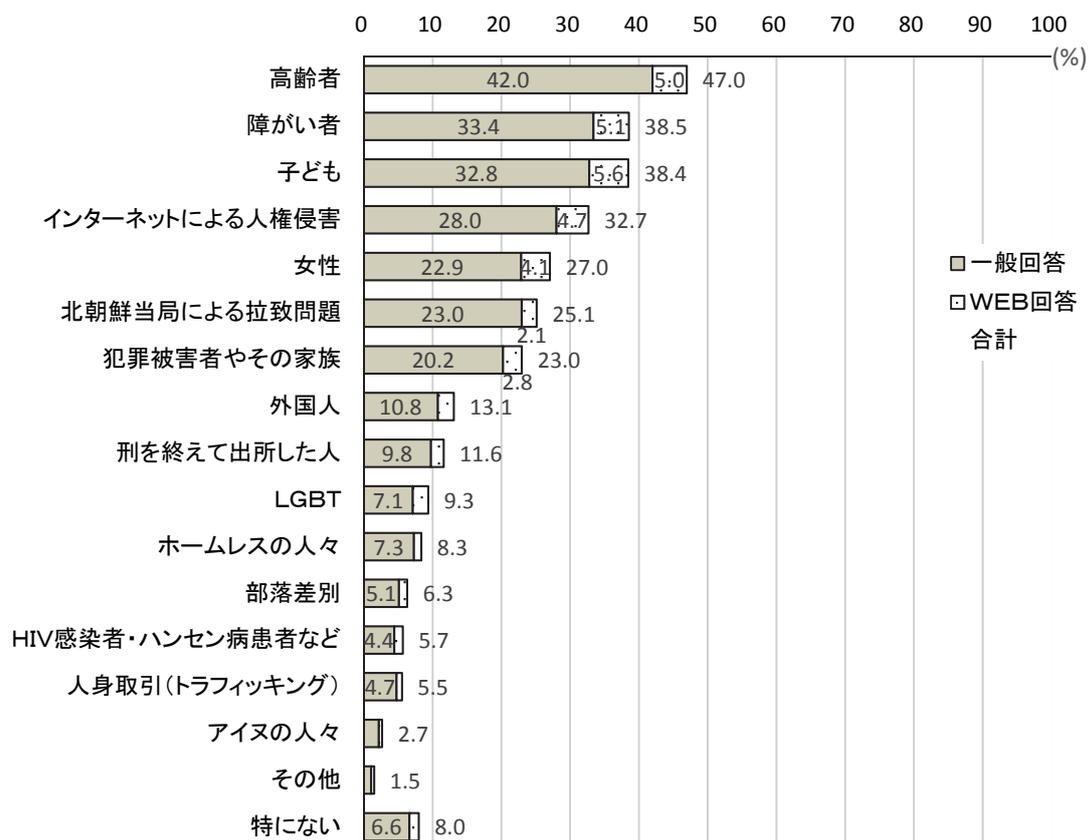
* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

8 人権について

(1) 人権問題への関心について

問 16 現在、社会にはいろいろな人権問題がありますが、あなたが関心のあるものはどれですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

総数=2,626 (複数回答可)



■全体傾向■

人権問題への関心については、「高齢者」(47.0%)の比率が最も高く、次に「障がい者」(38.5%)、「子ども」(38.4%)、「インターネットによる人権侵害」(32.7%)となっている。

■経年比較■

前回調査と比べ、上位3位までに大きな変化は見られない。平成25年度に調査項目になかった「北朝鮮当局による拉致問題」については、高い比率となっている。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度	
		比率	順位	比率	順位
高齢者	47.0	50.5	(1)	58.4	(1)
障がい者	38.5	32.7	(3)	36.9	(2)
子ども	38.4	35.6	(2)	34.0	(3)
インターネットによる人権侵害	32.7	32.1	(4)	30.3	(4)
女性	27.0	26.2	(5)	22.3	(7)
北朝鮮当局による拉致問題	25.1	-	-	27.0	(5)
犯罪被害者やその家族	23.0	20.4	(6)	23.3	(6)
外国人	13.1	9.4	(9)	13.6	(9)
刑を終えて出所した人	11.6	13.4	(7)	15.4	(8)
LGBT	9.3	5.4	(11)	-	-
ホームレスの人々	8.3	-	-	-	-
部落差別	6.3	5.2	(12)	5.1	(12)
HIV感染者、ハンセン病患者など	5.7	6.4	(10)	9.3	(10)
人身取引(トラフィッキング)	5.5	-	-	-	-
アイヌの人々	2.7	-	-	-	-
その他	1.5	1.4	(13)	1.4	(13)
特になし	8.0	11.0	(8)	5.4	(11)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「高齢者」「子ども」「障がい者」の回答率が高い。

【性・年齢】〈女・60歳代〉以上で「北朝鮮当局による拉致問題」の回答率が高くみられる。

【居住地域】〈北東地域〉〈北西地域〉での「子ども」の回答率が40%以上と他地域よりやや高い。

また、〈東部地域〉では「インターネットによる人権侵害」の回答率が35.8%と高い。

【居住年数】〈3年未満〉での「高齢者」の回答率は27.5%と比較的低くなっている。

	全体（総数）	女性	子ども	高齢者	障がい者	部落差別	アイヌの人々	外国人	HIV感染者・ハンセン病患者など	刑を終えて出所した人	犯罪被害者やその家族	インターネットによる人権侵害	LGBT	ホームレスの人々	北朝鮮当局による拉致問題	人身取引（トラフィッキング）	その他	特になし	
																			(人)
全体	2,626	27.0	②38.4	①47.0	③38.5	6.3	2.7	13.1	5.7	11.6	23.0	32.7	9.3	8.3	25.1	5.5	1.5	8.0	
性	男性	979	19.6	34.7	45.6	38.0	7.0	2.4	16.1	5.3	10.7	24.0	32.3	8.1	8.3	24.6	4.5	1.7	9.3
	女性	1,499	32.0	40.8	48.2	38.9	6.0	2.8	11.3	5.8	12.0	22.5	33.3	10.4	8.5	25.5	6.1	1.2	6.8
性・年齢	男・20歳代	49	28.9	42.2	22.2	28.9	13.3	2.2	15.6	4.4	11.1	26.7	24.4	24.4	8.9	11.1	6.7	2.2	13.3
	男・30歳代	108	27.6	43.8	29.5	36.2	10.5	3.8	26.7	5.7	13.3	23.8	45.7	11.4	6.7	18.1	3.8	3.8	4.8
	男・40歳代	173	26.5	35.3	35.9	38.2	9.4	4.7	17.1	8.2	17.1	22.9	31.2	11.2	8.8	15.3	5.3	1.8	12.4
	男・50歳代	151	16.8	28.2	35.6	36.9	4.0	0.7	17.4	2.7	7.4	23.5	32.2	11.4	5.4	20.8	2.7	0.7	12.8
	男・60歳代	197	19.1	30.9	53.7	39.9	5.9	2.7	15.4	5.3	9.6	23.4	38.8	4.8	8.5	28.7	5.3	2.7	5.3
	男・70歳以上	301	12.1	36.1	60.7	39.3	5.4	1.4	11.1	4.6	8.6	24.6	25.0	2.5	10.0	33.9	3.9	0.7	9.6
	女・20歳代	86	50.0	45.1	35.4	42.7	4.9	4.9	18.3	7.3	18.3	31.7	32.9	26.8	11.0	19.5	9.8	1.2	7.3
	女・30歳代	217	44.6	61.0	26.3	36.6	4.2	1.9	11.7	5.2	10.3	22.5	34.3	19.7	5.2	7.5	5.2	1.9	8.5
	女・40歳代	284	36.5	47.3	39.0	38.6	5.4	1.4	10.1	7.2	11.9	24.2	38.6	14.1	8.7	14.4	2.9	2.5	6.1
	女・50歳代	219	33.0	34.9	45.3	42.5	6.1	2.4	12.3	4.7	9.9	18.9	43.4	10.4	7.5	20.8	8.0	0.9	9.0
	女・60歳代	264	31.3	38.2	53.8	41.8	9.2	6.4	10.8	6.0	14.1	23.3	36.9	6.4	8.0	38.6	7.2	1.6	6.0
	女・70歳以上	429	19.1	29.9	66.4	35.8	5.4	2.0	10.0	5.4	11.5	21.1	21.6	2.2	10.3	37.7	6.4	0.0	5.6
	居住地域	北東地域	662	29.1	41.6	43.5	37.9	7.5	3.0	14.5	4.4	12.0	24.8	34.1	8.7	8.1	22.6	5.3	1.1
北西地域		319	27.3	41.4	48.7	39.1	4.9	2.3	15.1	5.6	10.5	20.1	35.5	10.9	9.9	28.3	5.3	2.3	7.2
東部地域		219	24.0	32.8	49.0	35.8	4.4	2.5	15.7	5.9	8.8	20.6	35.8	8.8	8.3	21.1	4.9	0.5	7.8
中央地域		241	26.6	30.6	44.1	38.4	5.2	2.2	10.9	4.8	10.9	21.8	28.8	7.0	9.2	25.8	3.9	1.3	10.5
西部地域		165	31.1	35.4	47.8	40.4	5.0	2.5	11.8	3.7	14.3	20.5	25.5	9.9	8.1	24.8	4.3	1.9	11.8
南部地域		661	26.1	39.8	50.1	39.5	6.4	3.0	11.2	6.9	11.5	24.3	33.4	10.1	7.8	26.7	6.9	0.9	7.3
南西地域		259	26.3	38.2	45.4	36.3	8.0	2.8	13.5	8.0	12.0	23.5	31.1	10.8	8.0	25.9	5.2	3.2	8.0
居住年数	3年未満	176	33.3	45.6	27.5	36.8	7.6	3.5	17.5	4.7	12.3	25.1	31.6	21.1	6.4	14.6	7.6	1.2	7.6
	3年以上5年未満	94	32.6	51.1	38.0	37.0	7.6	3.3	16.3	3.3	12.0	20.7	32.6	12.0	7.6	15.2	5.4	1.1	8.7
	5年以上10年未満	254	30.4	44.5	35.2	32.8	6.9	1.2	12.1	4.5	10.1	22.3	37.2	11.3	7.7	20.6	4.9	1.6	8.9
	10年以上15年未満	223	32.4	46.3	42.1	38.9	5.6	3.2	15.3	6.0	12.5	19.4	38.4	8.3	6.9	18.5	6.9	0.5	8.8
	15年以上20年未満	232	28.5	37.7	46.9	41.7	6.1	3.5	14.5	7.9	14.0	24.1	33.8	9.2	9.2	19.7	4.4	1.3	7.5
	20年以上	1,258	23.2	35.0	54.2	39.2	6.2	2.4	11.8	5.4	10.8	23.2	31.4	6.8	8.5	29.9	5.2	1.3	7.9
	生まれてからずっと	238	32.8	33.6	41.5	35.8	6.1	3.5	14.0	7.4	13.5	25.3	31.9	14.0	10.0	26.2	5.2	3.5	6.6

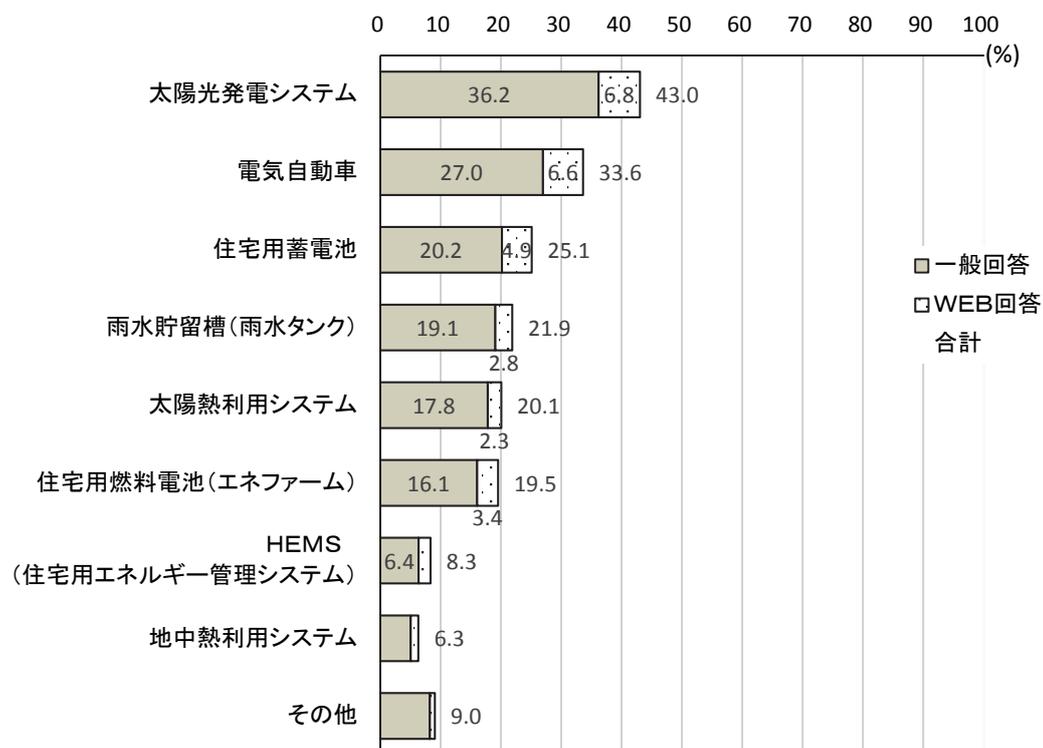
* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

9 環境について

(1) 省エネ設備に関する導入意向

問 17 今後、自宅に導入したいと考えている再生可能エネルギー又は省エネルギー設備はありますか。
次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

省エネ設備に関する導入については、「太陽光発電システム」(43.0%)の比率が最も高く、次に「電気自動車」(33.6%)、「住宅用蓄電池」(25.1%)となっている。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「太陽光発電システム」「電気自動車」「住宅用蓄電池」の順に回答率が高い。

【性・年齢】男女共に20歳代の「住宅用蓄電池」の回答率が14%前後とやや低く、女性では年齢層が高くなるにつれ、「太陽熱利用システム」「雨水貯留槽（雨水タンク）」の回答率が高くなる傾向が見られる。

【居住地域】〈西部地域〉で「住宅用蓄電池」と「雨水貯留槽（雨水タンク）」の回答率が高くなっている。

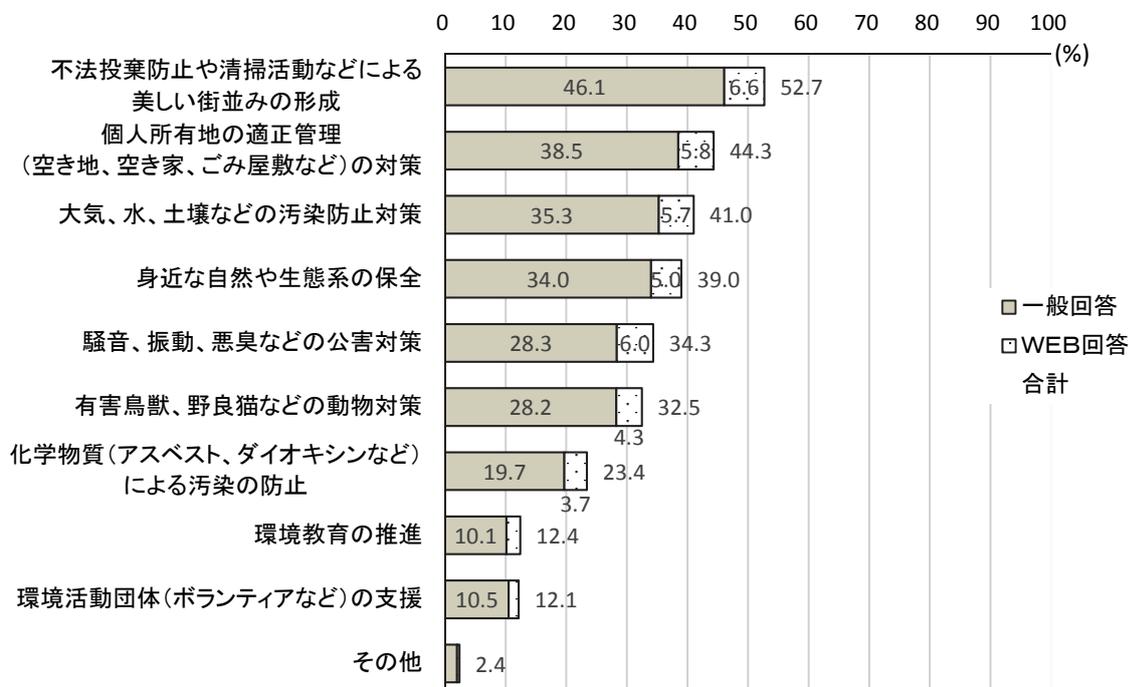
		全体（総数）	太陽光発電システム	住宅用蓄電池	住宅用燃料電池 （エネファーム）	太陽熱利用システム	地中熱利用システム	HEMS（住宅用エネルギー管理システム）	雨水貯留槽（雨水タンク）	電気自動車	その他
		（人）	（%）								
全体		2,626	①43.0	③25.1	19.5	20.1	6.3	8.3	21.9	②33.6	9.0
性	男性	979	47.7	25.6	20.3	19.6	7.2	11.5	20.2	37.6	8.8
	女性	1,499	39.7	23.9	18.4	20.5	5.2	6.2	23.2	31.5	8.9
性・年齢	男・20歳代	49	70.6	14.7	26.5	41.2	17.6	20.6	20.6	44.1	5.9
	男・30歳代	108	50.0	23.2	23.2	13.4	9.8	14.6	19.5	48.8	3.7
	男・40歳代	173	51.4	25.7	20.0	9.3	8.6	9.3	21.4	35.7	7.9
	男・50歳代	151	52.9	33.6	21.8	17.6	4.2	14.3	17.6	41.2	6.7
	男・60歳代	197	49.0	21.7	22.4	20.3	7.0	13.3	16.1	38.5	6.3
	男・70歳以上	301	35.9	26.3	15.7	25.8	4.5	6.6	23.2	29.3	15.2
	女・20歳代	86	48.3	15.0	13.3	11.7	3.3	3.3	16.7	31.7	6.7
	女・30歳代	217	46.6	25.8	23.3	14.7	4.9	4.3	17.8	34.4	7.4
	女・40歳代	284	39.2	22.6	16.6	16.1	6.0	4.1	18.0	38.7	9.2
	女・50歳代	219	44.3	21.6	22.8	19.2	4.8	10.8	22.8	34.7	9.0
	女・60歳代	264	34.9	27.4	20.6	22.9	5.1	6.9	22.9	28.0	6.3
	女・70歳以上	429	34.3	25.4	13.7	29.8	5.6	6.5	32.7	23.8	12.1
居住地域	北東地域	662	41.8	23.4	20.0	18.8	5.3	9.3	20.0	38.2	11.2
	北西地域	319	45.1	23.9	14.1	23.0	6.6	7.0	22.5	33.3	8.9
	東部地域	219	49.0	21.4	22.8	22.1	9.7	7.6	22.8	29.7	6.9
	中央地域	241	44.4	24.3	13.6	17.8	5.3	8.3	15.4	30.2	8.9
	西部地域	165	47.1	33.9	16.5	21.5	6.6	6.6	26.4	37.2	4.1
	南部地域	661	42.8	26.2	20.9	20.5	5.9	9.3	24.3	32.1	8.0
	南西地域	259	36.0	23.8	20.6	19.0	6.9	6.9	22.8	31.7	11.1
居住年数	3年未満	176	49.2	24.6	23.0	20.6	9.5	8.7	20.6	29.4	7.9
	3年以上5年未満	94	47.9	19.7	19.7	22.5	7.0	14.1	23.9	52.1	4.2
	5年以上10年未満	254	49.1	25.7	16.6	13.7	6.3	9.7	14.9	37.1	12.0
	10年以上15年未満	223	44.4	29.0	20.1	14.2	7.1	4.7	18.3	32.0	7.7
	15年以上20年未満	232	46.2	23.1	20.2	16.2	6.9	7.5	16.8	37.6	9.8
	20年以上	1,258	39.8	25.6	18.3	24.3	5.6	9.0	24.9	32.1	8.7
	生まれてからずっと	238	41.6	20.8	19.7	14.0	5.1	5.6	21.9	33.7	10.7

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(2) 市に望む環境に関する施策

問 18 地域の生活環境の向上として、市にどのような対策を望みますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

総数=2,626（複数回答可）



■全体傾向■

新座市に望む環境に関する施策については、「不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成」（52.7%）の比率が最も高く、次に「個人所有地の適正管理（空き地、空き家、ごみ屋敷など）」（44.3%）、「大気、水、土壌などの汚染防止対策」（41.0%）となっている。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、平成25年度に比べ「不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成」や「大気、水、土壌などの汚染防止対策」、「身近な自然や生態系の保全」の比率が高くなっている。

単位：%

	平成30年度	平成25年度		平成20年度	
		比率	順位	比率	順位
不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成	52.7	26.7	(5)	22.6	(4)
個人所有地の適正管理 (空き地、空き家、ごみ屋敷など)の対策	44.3	-	-	-	-
大気、水、土壌などの汚染防止対策	41.0	27.9	(4)	14.8	(6)
身近な自然や生態系の保全	39.0	24.9	(6)	17.7	(5)
騒音、振動、悪臭などの公害対策	34.3	14.7	(8)	12.5	(7)
有害鳥獣、野良猫などの動物対策	32.5	5.5	(11)	5.4	(10)
化学物質による汚染の防止	23.4	16.5	(7)	8.6	(9)
環境教育の促進	12.4	9.6	(10)	4.3	(11)
環境活動団体の支援	12.1	4.2	(13)	2.9	(12)
自然エネルギーへの転換の取組	-	45.0	(1)	-	-
地球温暖化対策などの地球環境保全のための取組	-	-	-	34.0	(1)
ごみの減量やリサイクル	-	36.0	(2)	29.9	(2)
安全で快適な道路環境などの整備	-	31.7	(3)	24.7	(3)
環境を守るための法・条例などの整備	-	13.1	(9)	8.7	(8)
環境情報の整備と公開	-	4.7	(12)	2.3	(13)
その他	2.4	1.0	(14)	1.2	(14)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成」の回答率が50%を超え、最も高くなっている。

【性・年齢】男性は、年齢層が低くなるにつれ、「大気、水、土壌などの汚染防止対策」の回答率が高くなっている。

【居住地域】〈北西地域〉での「個人所有地の適正管理（空き地、空き家、ごみ屋敷など）の対策」の回答率が他地域より低い。

【居住年数】〈生まれてからずっと〉では、「有害鳥獣、野良猫などの動物対策」の回答率が37.3%と高くなっている。

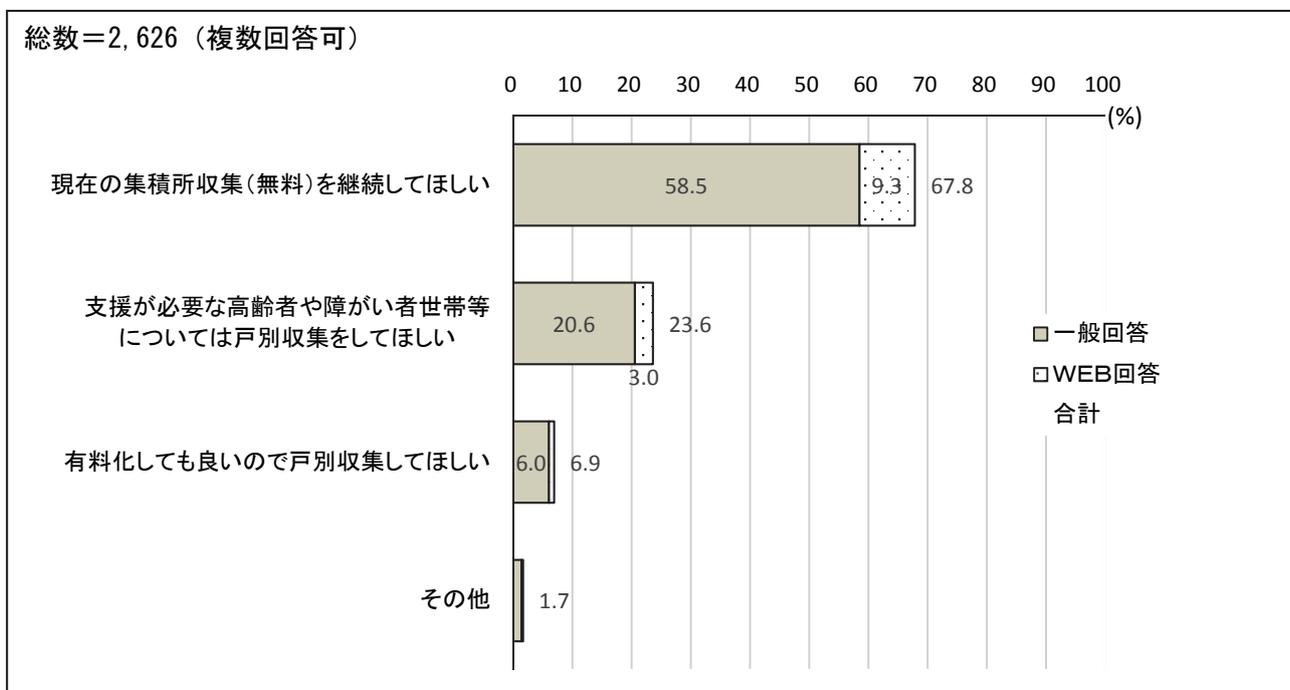
		全体（総数）	大気、水、土壌などの汚染防止対策	騒音、振動、悪臭などの公害対策	化学物質（アスベスト、ダイオキシンなど）による汚染の防止	不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成	身近な自然や生態系の保全	有害鳥獣、野良猫などの動物対策	個人所有地の適正管理（空き地、空き家、ごみ屋敷など）の対策	環境活動団体（ボランティアなど）の支援	環境教育の推進	その他
	全体	2,626	③41.0	34.3	23.4	①52.7	39.0	32.5	②44.3	12.1	12.4	2.4
性	男性	979	38.9	36.4	19.1	54.1	40.7	30.8	44.4	12.0	14.4	2.2
	女性	1,499	42.4	32.8	26.0	51.5	38.1	33.0	44.5	12.1	11.4	2.4
性・年齢	男・20歳代	49	43.2	38.6	29.5	38.6	38.6	25.0	38.6	13.6	29.5	2.3
	男・30歳代	108	41.0	53.3	22.9	43.8	25.7	25.7	48.6	6.7	24.8	3.8
	男・40歳代	173	41.3	35.3	22.8	48.5	35.9	32.9	50.9	10.2	14.4	3.0
	男・50歳代	151	36.3	41.1	21.9	54.1	39.0	27.4	41.8	6.2	8.9	3.4
	男・60歳代	197	35.6	34.6	14.4	53.7	47.9	27.1	42.0	16.5	12.2	1.6
	男・70歳以上	301	39.6	28.9	15.0	63.7	46.2	37.4	42.1	14.3	12.8	0.7
	女・20歳代	86	41.5	41.5	31.7	53.7	37.8	24.4	39.0	18.3	18.3	0.0
	女・30歳代	217	43.5	38.2	26.1	49.3	30.9	29.5	42.5	5.8	12.1	2.9
	女・40歳代	284	41.7	34.4	28.6	47.8	31.9	33.0	42.4	9.8	9.1	4.0
	女・50歳代	219	42.2	28.9	24.6	49.3	45.0	27.0	47.4	11.8	13.7	3.8
	女・60歳代	264	41.5	32.3	27.0	55.6	37.5	35.1	47.2	13.7	9.3	2.0
	女・70歳以上	429	43.5	29.3	22.9	53.2	42.7	38.4	44.8	14.8	11.2	1.0
居住地域	北東地域	662	44.7	39.7	25.6	49.5	39.2	29.4	42.8	13.5	13.2	1.8
	北西地域	319	48.0	35.9	27.2	52.7	37.9	38.3	37.9	10.7	14.4	3.0
	東部地域	219	41.7	32.7	24.6	45.7	39.2	32.2	46.2	9.0	9.0	3.5
	中央地域	241	40.3	35.9	22.5	51.9	36.8	30.7	41.6	11.7	15.2	0.9
	西部地域	165	40.1	38.3	23.5	63.0	42.0	37.0	43.8	11.1	9.9	1.9
	南部地域	661	37.0	28.7	22.0	54.2	38.0	32.8	49.6	11.3	11.7	2.2
	南西地域	259	34.9	30.9	18.1	55.8	43.4	30.5	43.4	14.5	11.2	4.4
居住年数	3年未満	176	49.4	36.7	24.1	47.6	39.2	27.1	42.2	12.0	12.0	1.8
	3年以上5年未満	94	44.4	41.1	26.7	43.3	36.7	24.4	43.3	8.9	11.1	5.6
	5年以上10年未満	254	41.9	38.6	26.6	47.7	33.2	27.8	47.7	8.3	14.9	5.8
	10年以上15年未満	223	38.3	30.8	22.0	54.2	41.6	29.9	40.2	12.1	16.4	2.3
	15年以上20年未満	232	42.2	43.0	26.5	53.4	37.2	28.3	37.2	12.6	15.2	2.2
	20年以上	1,258	41.0	32.4	22.6	54.9	40.8	34.9	45.9	13.5	10.9	1.2
	生まれてからずっと	238	35.2	31.8	22.7	50.2	36.1	37.3	45.1	8.2	11.6	4.3

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

10 ごみの収集について

(1) ごみ収集方法の意向について

問 19 今後、どのようなごみの収集方法を希望しますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。



■全体傾向■

今後のごみの収集方法については、「現在の集積所収集(無料)を継続してほしい」(67.8%)の比率が最も高く、次の「支援が必要な高齢者や障がい者世帯等については、戸別収集をしてほしい」(23.6%)と合わせ91.4%と9割を上回っている。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「現在の集積所収集（無料）を継続してほしい」の回答率が最も多い。

【性・年齢】男女共に「現在の集積所収集（無料）を継続してほしい」の回答率が60%~70%以上と高くなっている。

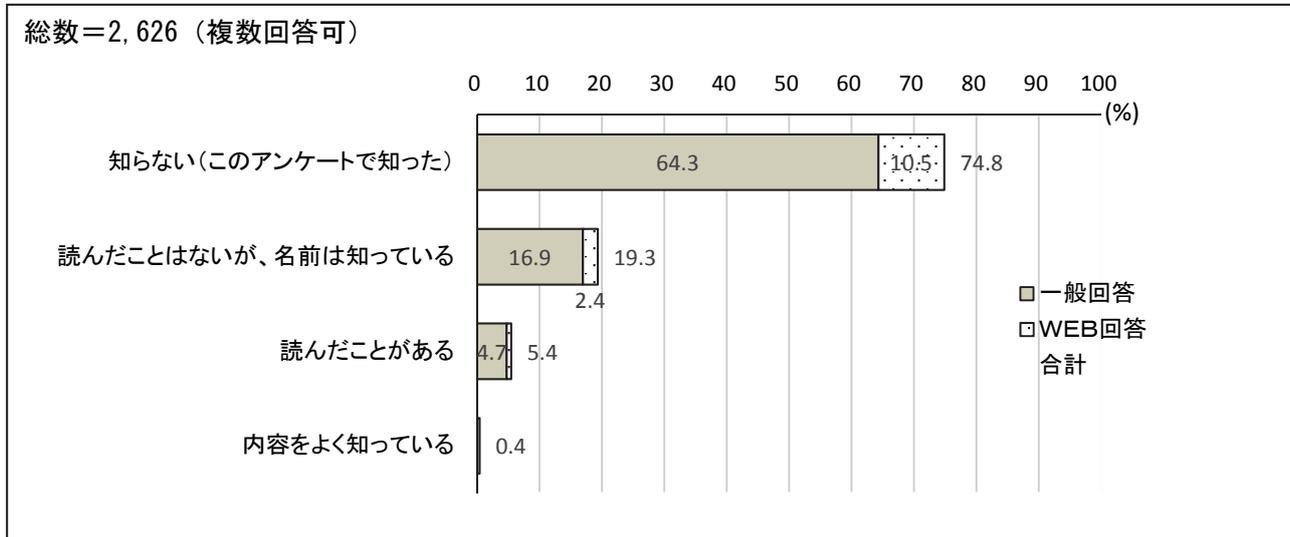
		全体（総数）	現在の集積所収集（無料）を継続してほしい	有料化しても良いので戸別収集してほしい	支援が必要な高齢者や障がい者等については戸別収集をしてほしい	その他
全体		2,626	①67.8	③6.9	②23.6	1.7
性	男性	979	70.9	6.9	20.9	1.3
	女性	1,499	66.1	6.8	25.3	1.8
性・年齢	男・20歳代	49	66.7	4.4	24.4	4.4
	男・30歳代	108	68.9	14.2	16.0	0.9
	男・40歳代	173	65.9	7.1	24.7	2.4
	男・50歳代	151	70.9	4.7	23.0	1.4
	男・60歳代	197	70.8	6.3	22.4	0.5
	男・70歳以上	301	75.5	5.9	18.2	0.3
	女・20歳代	86	65.1	3.6	28.9	2.4
	女・30歳代	217	67.3	5.1	26.6	0.9
	女・40歳代	284	63.5	6.5	26.0	4.0
	女・50歳代	219	64.8	6.0	27.3	1.9
	女・60歳代	264	63.8	9.4	26.0	0.8
	女・70歳以上	429	69.2	7.5	22.1	1.2
居住地	北東地域	662	68.4	5.3	24.6	1.7
	北西地域	319	69.7	5.6	23.0	1.6
	東部地域	219	67.6	9.0	21.4	1.9
	中央地域	241	68.1	3.8	27.2	0.9
	西部地域	165	66.7	7.4	24.1	1.9
	南部地域	661	65.5	9.2	23.7	1.5
	南西地域	259	69.6	7.4	20.6	2.3
居住年数	3年未満	176	66.9	7.0	24.4	1.7
	3年以上5年未満	94	75.0	5.4	19.6	0.0
	5年以上10年未満	254	69.0	5.6	22.2	3.2
	10年以上15年未満	223	68.5	4.1	26.0	1.4
	15年以上20年未満	232	69.2	4.4	22.9	3.5
	20年以上	1,258	67.4	7.7	23.8	1.1
	生まれてからずっと	238	63.6	9.5	24.2	2.6

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

1.1 市民参加について

(1) 新座市自治憲章条例の認知度

問 20 「新座市自治憲章条例」を知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市自治憲章条例の認知度については、「知らない(このアンケートで知った)」(74.8%)の比率が最も高く、7割を上回っている。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「知らない（このアンケートで知った）」の回答率が73%以上と高い。

【性・年齢】男女共に「知らない（このアンケートで知った）」の回答率が65%～80%以上と高くなっている。

【居住地域】居住年数が長い回答ほど、「読んだことはないが、名前は知っている」の回答率が高くなる傾向が見られる。

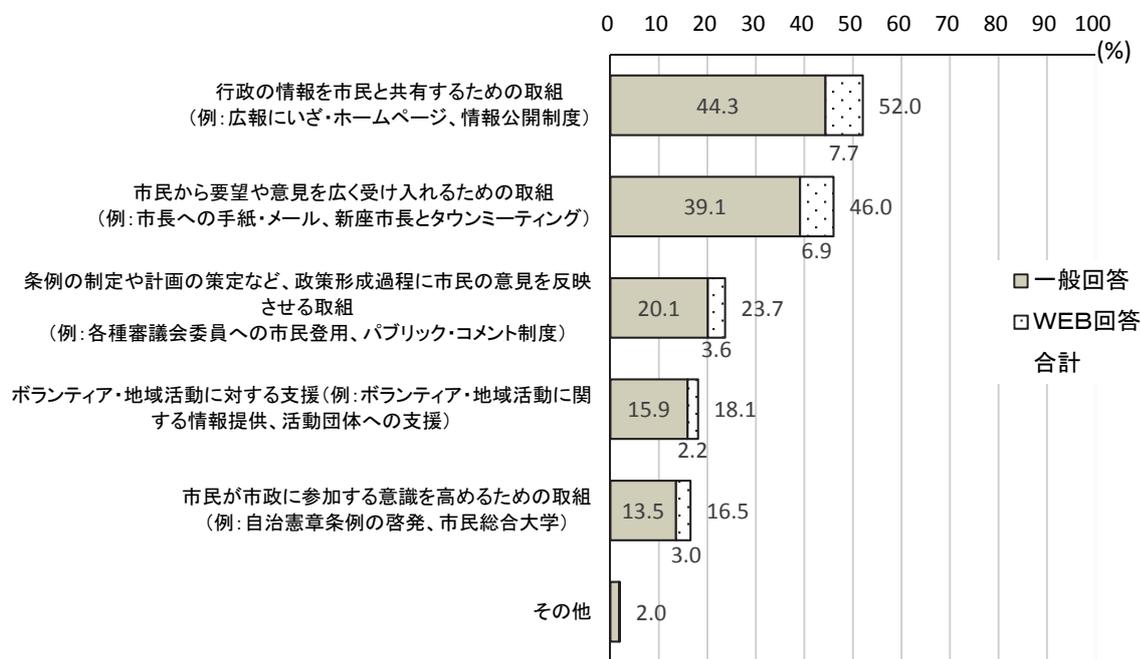
		全体 (総数)	内容をよく知っている	読んだことがある	読んだことはないが、名前は知っている	知らない（このアンケートで知った）
		(人)	(%)			
全体		2,626	0.4	③5.4	②19.3	①74.8
性	男性	979	0.6	7.1	19.0	73.3
	女性	1,499	0.3	4.4	19.7	75.6
性・年齢	男・20歳代	49	0.0	2.3	13.6	84.1
	男・30歳代	108	0.0	6.6	14.2	79.2
	男・40歳代	173	0.0	2.9	14.0	83.0
	男・50歳代	151	0.0	8.2	23.1	68.7
	男・60歳代	197	1.6	5.2	18.3	74.9
	男・70歳以上	301	1.1	10.9	22.8	65.3
	女・20歳代	86	0.0	2.4	11.9	85.7
	女・30歳代	217	0.5	2.8	10.0	86.7
	女・40歳代	284	0.0	2.9	16.8	80.4
	女・50歳代	219	0.0	5.6	21.0	73.4
	女・60歳代	264	0.8	4.3	25.2	69.7
	女・70歳以上	429	0.2	6.2	24.4	69.2
居住地域	北東地域	662	0.5	4.6	18.9	76.1
	北西地域	319	0.3	5.2	20.9	73.5
	東部地域	219	0.0	4.7	22.1	73.2
	中央地域	241	1.3	7.6	18.1	73.0
	西部地域	165	0.6	4.4	17.6	77.4
	南部地域	661	0.3	6.4	18.8	74.5
	南西地域	259	0.0	4.0	21.0	75.0
居住年数	3年未満	176	0.0	2.3	5.2	92.5
	3年以上5年未満	94	0.0	2.2	5.4	92.4
	5年以上10年未満	254	0.0	1.6	12.9	85.5
	10年以上15年未満	223	0.0	2.3	14.3	83.4
	15年以上20年未満	232	0.0	3.1	21.7	75.2
	20年以上	1,258	0.6	7.6	23.8	68.0
	生まれてからずっと	238	0.9	6.8	21.4	70.9

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(2) 市民参画や協働を進めるために力を入れるべきこと

問 21 今後、市政への更なる市民参画を進めるためには、どのような取組の強化・内容の充実が必要だと感じますか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。

総数=2,626 (複数回答可)



■全体傾向■

新座市の市民参画や協働を進めるためにどのような取組の強化・内容の充実が必要かについては、「行政の情報を市民と共有するための取組 (例: 広報にいざ・ホームページ、情報公開制度)」(52.0%) の比率が最も高く、次に「市民から要望や意見を広く受け入れるための取組 (例: 市長への手紙・メール、新座市長とタウンミーティング)」(46.0%) となっている。

■属性別の傾向■

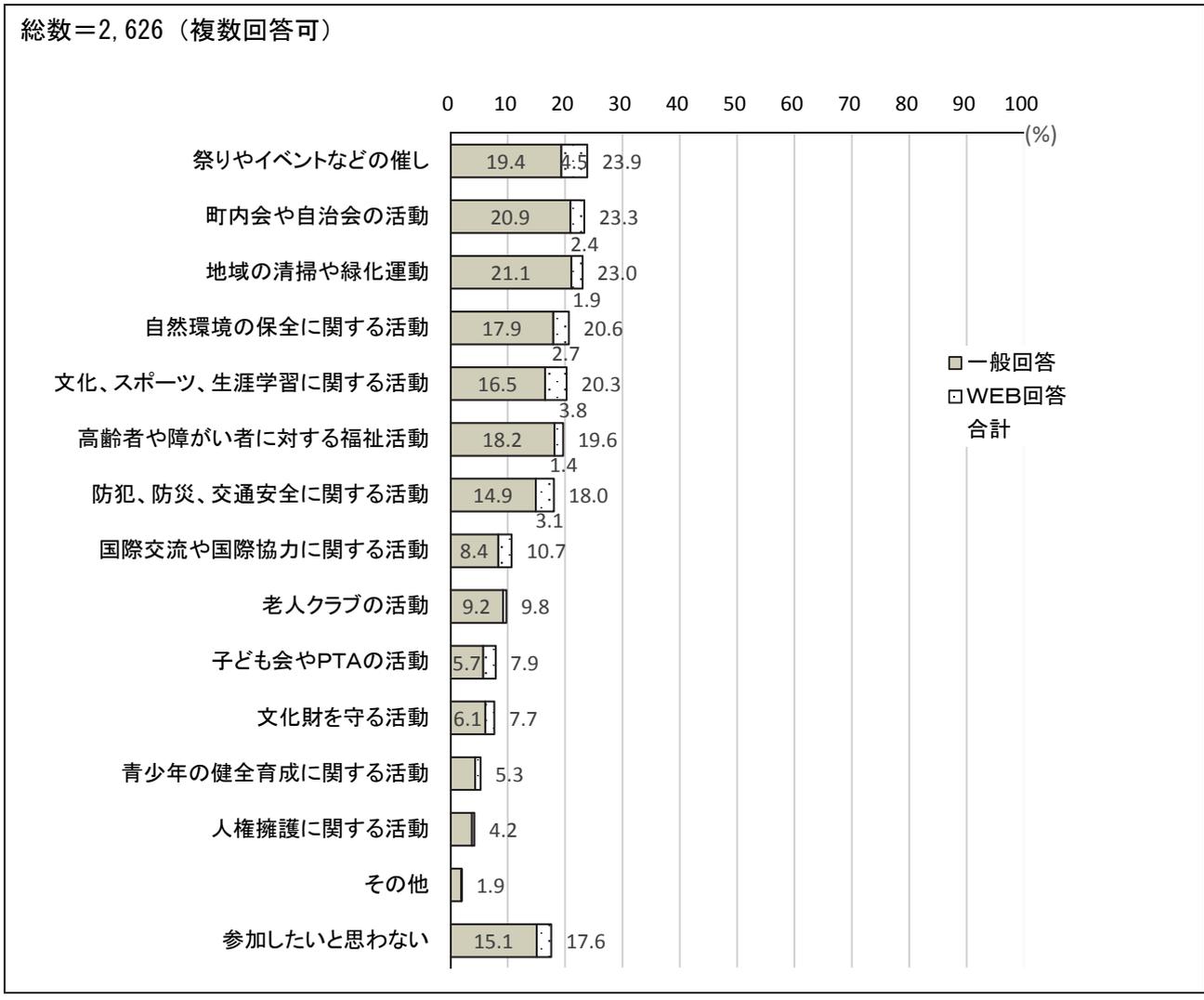
【性別】男女共に「行政の情報を市民と共有するための取組」の回答率が52%を超えている。
 【性・年齢】男女共に年齢層が高くなるほど「行政の情報を市民と共有するための取組」の回答率が高くなる傾向がみられる。

		全体（総数）	条例の制定や計画の策定など、政策形成過程に市民の意見を反映させる取組	市民から要望や意見を広く受け入れるための取組	行政の情報を市民と共有するための取組	市民が市政に参加する意識を高めるための取組	ボランティア・地域活動に対する支援	その他
		(人)	（％）					
全体		2,626	③23.7	②46.0	①52.0	16.5	18.1	2.0
性	男性	979	25.3	43.6	52.3	17.5	17.2	1.9
	女性	1,499	22.1	47.3	52.1	15.6	19.1	1.9
性・年齢	男・20歳代	49	35.7	42.9	45.2	14.3	19.0	2.4
	男・30歳代	108	24.3	33.0	47.6	18.4	16.5	2.9
	男・40歳代	173	26.1	47.9	47.9	19.4	13.9	3.0
	男・50歳代	151	24.3	49.3	53.5	12.5	16.7	0.7
	男・60歳代	197	27.9	41.3	53.1	19.0	16.8	2.2
	男・70歳以上	301	22.3	42.6	57.8	18.3	19.9	1.2
	女・20歳代	86	25.3	41.3	54.7	14.7	16.0	1.3
	女・30歳代	217	30.5	47.5	46.5	16.0	10.0	3.0
	女・40歳代	284	26.0	50.8	48.8	9.3	17.1	0.8
	女・50歳代	219	18.0	47.6	47.1	18.9	20.4	2.4
	女・60歳代	264	23.0	47.7	56.8	15.3	23.4	0.0
	女・70歳以上	429	15.1	45.1	57.4	18.9	23.3	3.2
居住地	北東地域	662	27.8	41.3	51.8	17.5	18.3	2.5
	北西地域	319	23.4	49.8	57.4	15.1	16.2	1.5
	東部地域	219	26.2	47.0	47.0	14.8	19.1	1.1
	中央地域	241	21.5	48.8	49.8	16.3	21.1	2.9
	西部地域	165	17.2	45.5	49.7	17.9	21.4	2.1
	南部地域	661	21.5	46.7	51.8	17.1	17.3	1.0
	南西地域	259	22.7	49.3	56.4	12.0	16.0	2.7
居住年数	3年未満	176	25.0	48.8	49.4	12.5	11.9	1.9
	3年以上5年未満	94	27.9	39.5	44.2	14.0	14.0	2.3
	5年以上10年未満	254	22.8	49.1	45.2	20.2	14.0	2.2
	10年以上15年未満	223	27.0	47.1	52.5	12.7	15.7	2.9
	15年以上20年未満	232	23.1	46.2	52.9	16.3	21.2	1.4
	20年以上	1,258	22.2	46.0	55.9	16.9	19.3	1.5
	生まれてからずっと	238	27.0	44.1	44.1	15.2	19.9	2.8
職業	自営業	154	21.2	54.5	49.2	12.1	15.9	0.8
	会社員	679	27.5	45.6	48.2	18.0	13.4	1.7
	教員・公務員	99	28.9	38.1	54.6	18.6	20.6	0.0
	会社・団体などの役員	36	25.0	34.4	53.1	15.6	18.8	12.5
	アルバイト・パートタイマー	427	22.3	44.9	52.9	12.5	21.3	1.3
	学生	22	38.1	28.6	52.4	14.3	19.0	0.0
	家事従事者	347	21.4	53.7	50.8	17.5	18.4	1.6
	無職	675	20.8	43.1	57.6	16.4	19.7	2.4
	その他	80	22.2	52.8	48.6	20.8	20.8	4.2

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(3) 地域活動への参加意向について

問 22 今後、地域活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市の地域活動で、どのような活動に参加したいかについては、「祭りやイベントなどの催し」（23.9%）、「町内会や自治会の活動」（23.3%）、「地域の清掃や緑化運動」（23.0%）となっている。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、「祭りやイベントなどの催し」の比率が最も高くなっている。一方、「自然環境の保全に関する活動」の比率が減少傾向となっている。

単位：％

	平成30年度	平成25年度		平成20年度	
		比率	順位	比率	順位
祭りやイベントなどの催し	23.9	21.7	(5)	22.7	(5)
町内会や自治会の活動	23.3	24.4	(3)	31.7	(2)
地域の清掃や緑化運動	23.0	26.6	(1)	33.3	(1)
自然環境の保全に関する活動	20.6	25.6	(2)	29.0	(3)
文化、スポーツ、生涯学習に関する活動	20.3	23.1	(4)	12.4	(8)
高齢者や障がい者に対する福祉活動	19.6	20.7	(6)	24.5	(4)
防犯、防災、交通安全に関する活動	18.0	17.8	(7)	17.3	(6)
参加したいと思わない	17.6	10.9	(8)	10.1	(10)
国際交流や国際協力に関する活動	10.7	9.8	(11)	9.6	(11)
老人クラブの活動	9.8	9.9	(10)	13.2	(7)
子ども会やPTAの活動	7.9	8.4	(12)	12.3	(9)
文化財を守る活動	7.7	9.9	(9)	9.2	(12)
青少年の健全育成に関する活動	5.3	6.2	(13)	6.7	(13)
人権擁護に関する活動	4.2	3.4	(14)	3.3	(14)
その他	1.9	1.8	(15)	1.1	(15)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】男女共に「町内会や自治会の活動」と「祭りやイベントなどの催し」の回答率が高い。

【性・年齢】男性は、40歳代から前の年層で「祭りやイベントなどの催し」の回答率が高く、50歳代から先の年層では「町内会や自治会の活動」の回答率が高くなる傾向が見える。また、女性は、年代が高くなるにつれ、「町内会や自治会の活動」や「地域の清掃や緑化運動」の回答率が高くなる傾向が見られる。

【居住地域】全地域で、「町内会や自治会の活動」や「地域の清掃や緑化運動」の回答率は20%前後となっている。また、「参加したいと思わない」の回答率は13%~23%となっている。

【居住年数】5年未満までの「祭りやイベントなどの催し」の回答率が46%以上と高く、5年以上からは、「地域の清掃や緑化運動」や「文化、スポーツ、生涯学習に関する活動」の回答率が高くなる傾向が見られる。

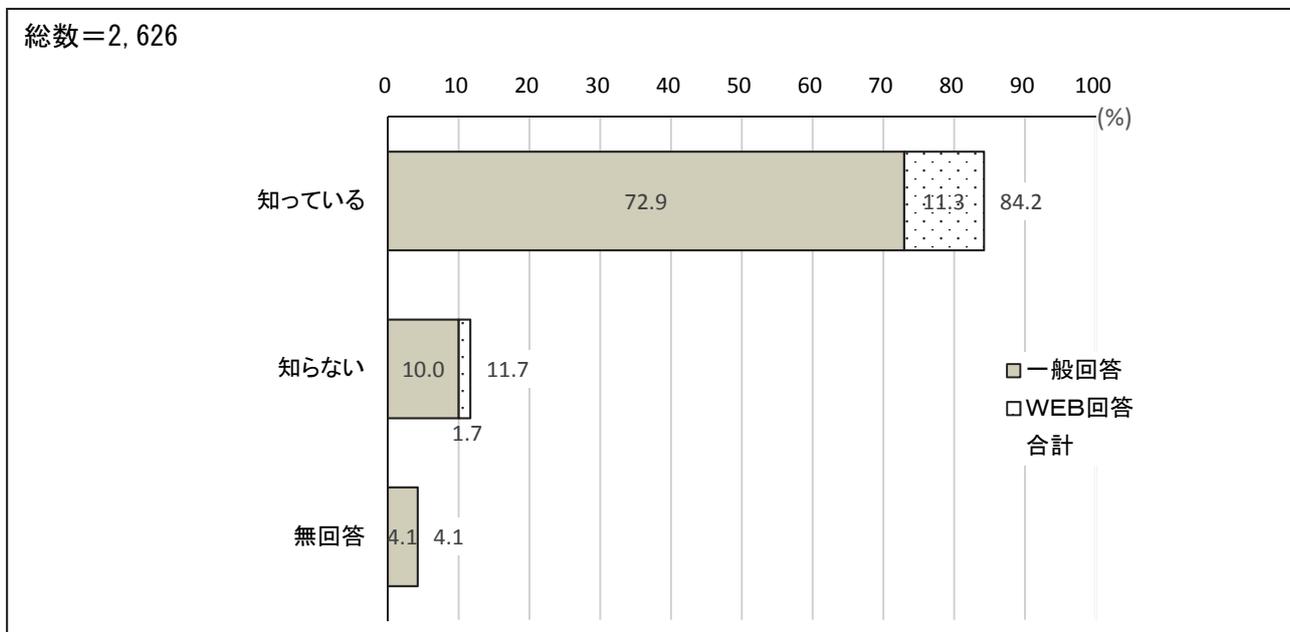
	全体 (総数)	町内会や自治会の活動	子ども会やPTAの活動	老人クラブの活動	地域の清掃や緑化運動	祭りやイベントなどの催し	防犯、防災、交通安全に関する活動	文化、スポーツ、生涯学習に関する活動	青少年の健全育成に関する活動	高齢者や障がい者に対する福祉活動	自然環境の保全に関する活動	人権擁護に関する活動	文化財を守る活動	国際交流や国際協力に関する活動	その他	参加したいと思わない	
		(人)	(%)														
全体	2,626	23.3	7.9	9.8	23.0	23.9	18.0	20.3	5.3	19.6	20.6	4.2	7.7	10.7	1.9	17.6	
性	男性	979	23.6	4.8	10.5	22.0	22.5	21.3	22.1	5.8	18.0	23.8	4.6	9.1	10.7	1.1	18.6
	女性	1,499	24.0	10.3	9.6	24.5	24.9	16.3	18.8	4.7	20.5	18.4	3.6	6.4	10.6	2.5	16.5
性・年齢	男・20歳代	49	22.7	4.5	4.5	15.9	43.2	25.0	20.5	6.8	9.1	15.9	4.5	13.6	11.4	0.0	22.7
	男・30歳代	108	15.9	15.9	0.9	16.8	48.6	23.4	19.6	4.7	10.3	16.8	2.8	6.5	15.0	0.9	14.0
	男・40歳代	173	15.9	7.6	3.5	20.0	27.6	20.6	20.0	5.3	12.4	18.2	4.1	5.3	10.6	2.4	22.9
	男・50歳代	151	24.3	3.4	3.4	18.2	14.2	22.3	29.1	6.1	18.2	29.7	2.0	10.8	18.2	0.7	16.2
	男・60歳代	197	24.7	1.6	12.4	23.1	18.3	23.7	28.0	6.5	16.7	30.1	7.0	11.3	7.5	0.0	17.2
	男・70歳以上	301	29.9	1.8	21.9	27.7	13.5	18.6	17.2	5.5	26.3	23.4	5.1	9.1	6.9	1.5	19.7
	女・20歳代	86	4.9	18.3	1.2	18.3	50.0	14.6	23.2	6.1	22.0	23.2	4.9	8.5	15.9	0.0	12.2
	女・30歳代	217	16.3	33.7	2.4	15.4	47.1	18.3	16.8	7.2	9.1	13.0	3.4	6.7	14.9	0.5	15.4
	女・40歳代	284	17.9	17.9	2.9	18.6	30.3	17.9	15.3	3.6	17.9	14.2	3.6	5.1	13.1	2.6	20.1
	女・50歳代	219	20.5	1.9	4.8	20.5	19.5	12.9	16.7	4.8	22.4	20.5	3.3	8.1	14.8	1.9	18.1
女・60歳代	264	27.4	0.8	10.8	31.1	13.7	16.2	24.5	7.5	20.7	25.7	5.8	6.2	8.7	2.9	13.7	
女・70歳以上	429	36.7	0.8	22.3	33.2	13.7	16.6	19.3	2.1	27.3	17.4	2.1	5.9	4.3	4.3	16.4	
居住地域	北東地域	662	20.6	11.3	8.6	22.2	29.7	18.5	23.6	5.1	19.5	19.9	5.1	7.7	12.9	1.9	13.4
	北西地域	319	26.6	6.8	12.3	25.6	24.6	21.2	17.7	6.1	19.8	19.5	3.8	6.8	10.2	0.7	16.0
	東部地域	219	19.6	6.5	11.6	22.6	21.6	17.1	17.1	6.5	24.1	14.1	3.0	5.5	10.1	2.5	22.1
	中央地域	241	23.3	4.5	9.0	23.8	21.5	19.3	18.4	3.6	19.3	22.9	4.9	9.0	6.7	1.3	23.8
	西部地域	165	26.9	6.4	8.3	23.7	21.8	19.2	20.5	6.4	12.8	22.4	4.5	7.1	10.3	1.9	15.4
	南部地域	661	26.0	7.4	10.9	23.4	20.7	16.4	18.9	5.1	19.1	21.3	3.2	8.2	11.7	2.2	18.6
居住年数	南西地域	259	21.2	7.6	7.6	21.2	22.0	16.8	20.4	4.0	20.0	23.2	4.4	8.4	6.4	2.4	21.2
	3年未満	176	13.4	17.4	3.5	18.0	46.5	14.0	15.7	5.8	12.2	22.1	5.8	9.9	12.2	1.7	14.5
	3年以上5年未満	94	15.9	19.3	8.0	17.0	46.6	19.3	23.9	6.8	9.1	19.3	2.3	4.5	21.6	0.0	14.8
	5年以上10年未満	254	19.2	18.0	2.9	17.1	33.1	19.2	20.4	8.2	13.9	16.7	2.9	6.9	14.7	1.6	15.5
	10年以上15年未満	223	15.7	11.0	5.2	20.5	27.6	18.6	22.4	4.8	16.7	20.0	4.3	8.6	11.4	2.4	19.5
	15年以上20年未満	232	21.7	10.9	10.9	23.5	22.6	15.4	23.5	5.9	17.2	22.6	7.2	7.2	13.1	1.8	17.6
20年以上	1,258	28.9	3.2	14.1	26.0	16.6	18.4	20.8	4.5	23.2	21.0	4.0	8.4	8.7	2.2	17.2	
生まれからずっと	238	17.8	5.7	3.0	23.0	24.3	20.9	12.2	4.8	18.3	20.4	3.0	4.3	7.4	1.3	25.2	
職業	自営業	154	26.8	8.7	8.7	17.4	28.9	14.1	15.4	9.4	20.1	17.4	4.0	6.0	11.4	1.3	23.5
	会社員	679	17.4	9.8	4.3	18.5	30.8	21.1	22.2	4.2	15.8	22.8	2.5	9.5	13.7	1.1	16.3
	教員・公務員	99	18.6	13.4	1.0	27.8	29.9	26.8	35.1	13.4	17.5	27.8	6.2	6.2	12.4	0.0	8.2
	会社・団体などの役員	36	29.4	5.9	5.9	11.8	23.5	14.7	29.4	0.0	11.8	29.4	2.9	17.6	11.8	2.9	5.9
	アルバイト・パートタイマー	427	16.8	9.2	6.7	20.5	26.7	17.1	17.8	5.2	18.1	19.1	5.2	6.2	10.9	1.5	19.3
	学生	22	14.3	14.3	4.8	9.5	52.4	19.0	19.0	9.5	14.3	28.6	4.8	14.3	19.0	0.0	14.3
	家事従事者	347	30.2	12.1	10.3	30.8	18.1	14.2	23.0	7.3	17.5	19.3	3.6	7.3	11.5	2.7	15.7
	無職	675	30.1	1.8	19.4	28.2	14.6	17.9	15.6	2.8	24.9	18.1	5.5	6.6	5.6	3.0	20.9
その他	80	23.7	7.9	10.5	15.8	25.0	15.8	23.7	6.6	26.3	28.9	3.9	7.9	10.5	2.6	13.2	

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

1 2 地下鉄の延伸について

(1) 大江戸線延伸促進活動の認知度について

問 23 大江戸線延伸を目指した市の取組を知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

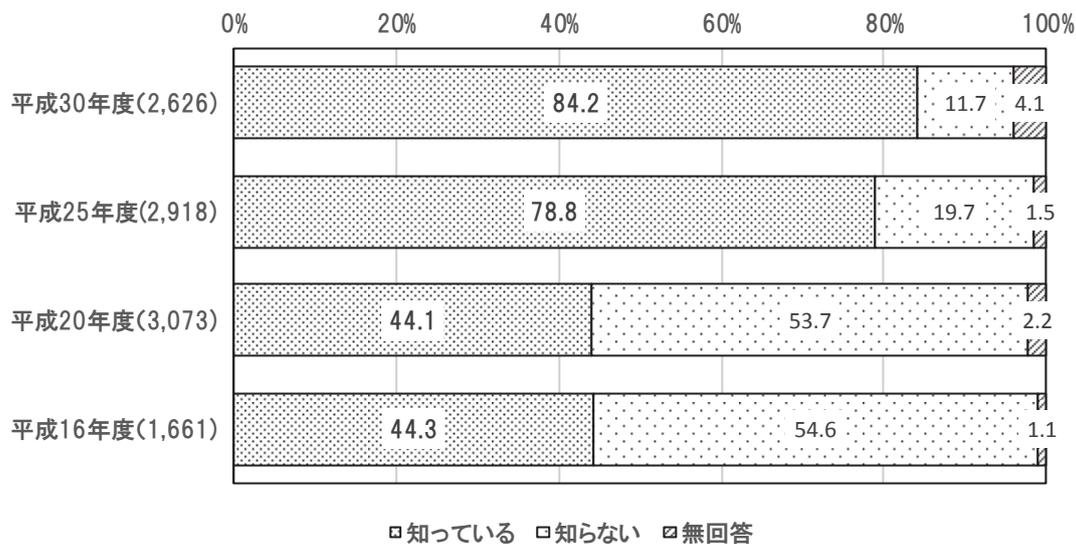


■全体傾向■

大江戸線延伸活動については、「知っている」(84.2%)と高く、多くの人認知していることがわかる。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、「知っている」人の比率は、平成25年度の78.8%から、84.2%へと5.4ポイント上昇しており、平成20年度の2倍近くの比率となっている。



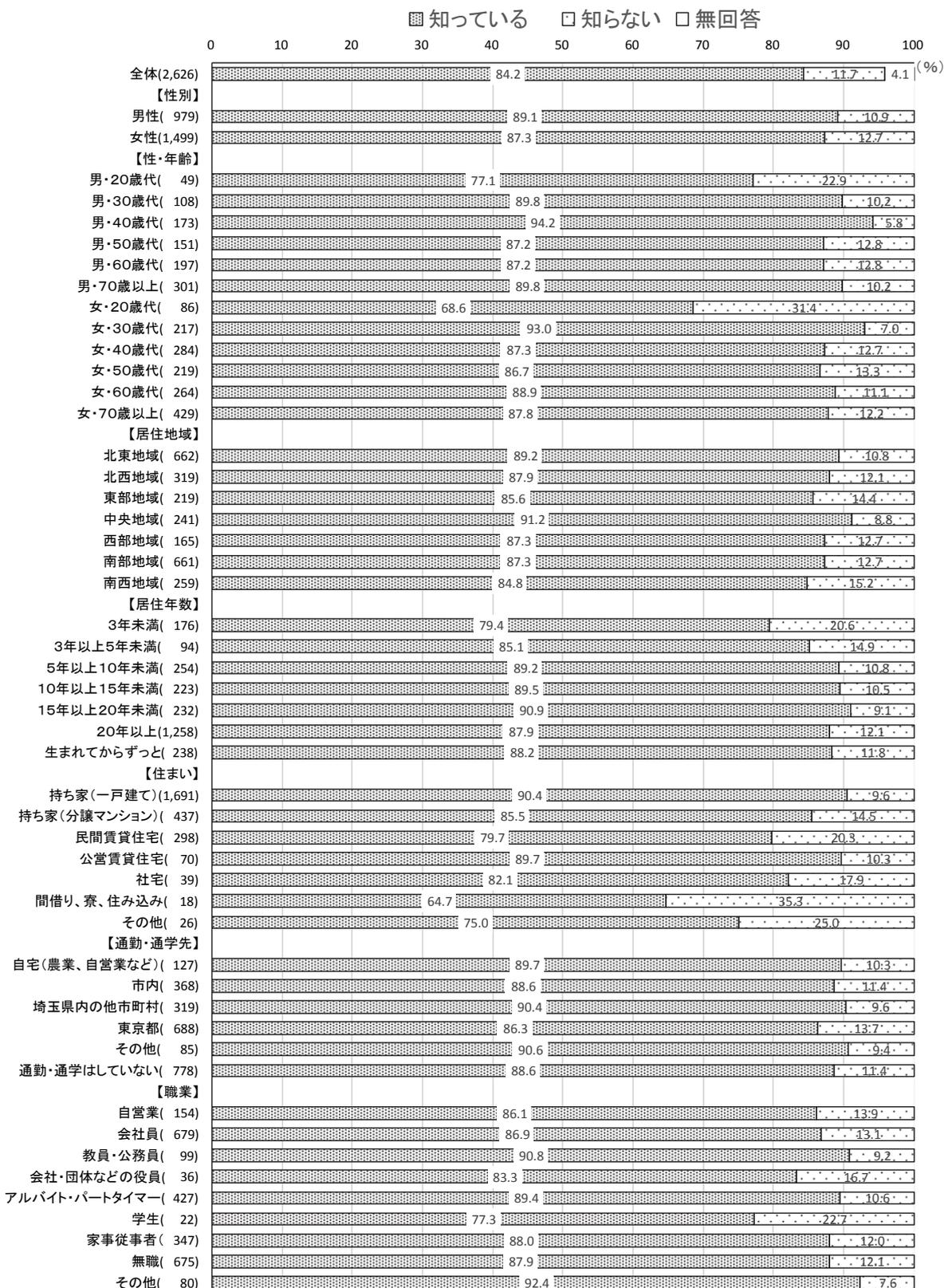
■属性別の傾向■

【性別】男女共に「知っている」の回答率が87%以上と高い。

【性・年齢】男女共に「知っている」の回答率が68%~94%以上と高くなっている。

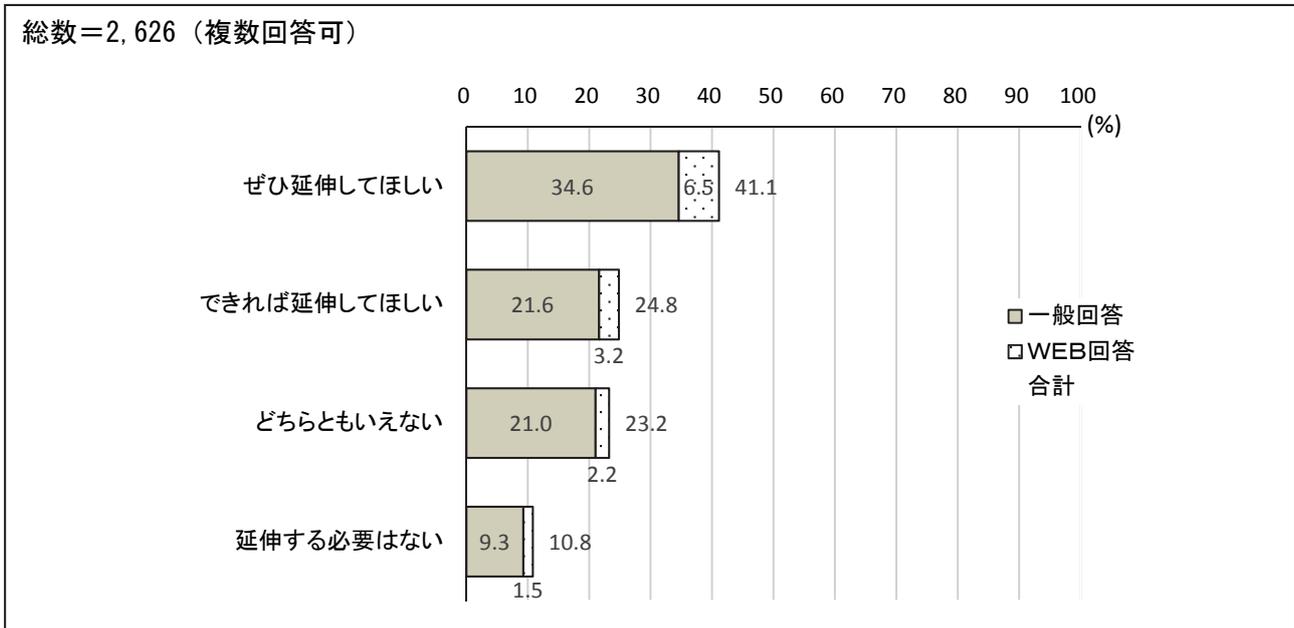
【居住地域】全地域で、約9割が「知っている」と回答している。

【住まい】〈間借り、寮、住み込み〉では、「知らない」との回答率が35.3%と高くなっている。



(2) 延伸することへの賛否

問 24 大江戸線を市内に延伸することについて、どう思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

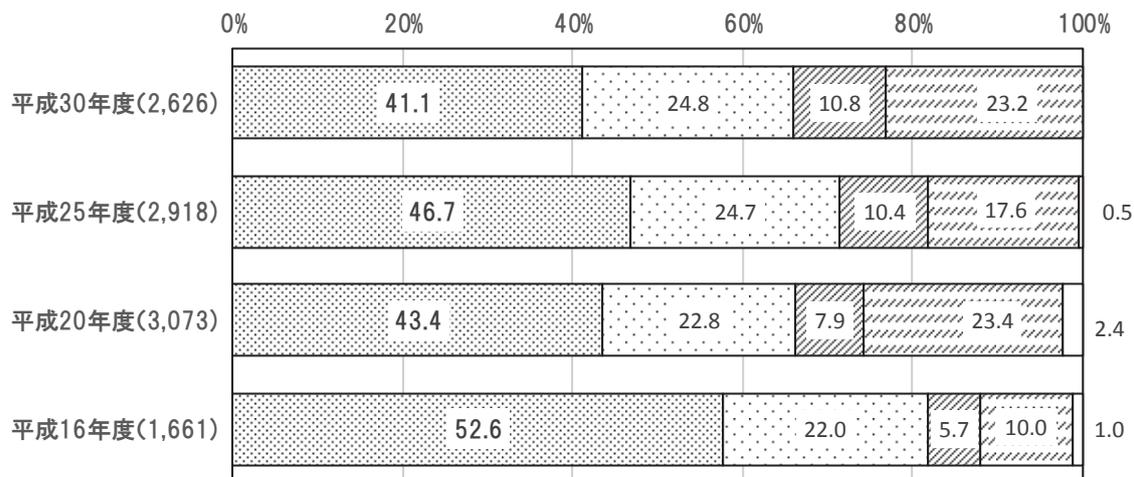


■全体傾向■

大江戸線を市内に延伸することについては、「ぜひ延伸してほしい」(41.1%)の比率が最も高く、次の「できれば延伸してほしい」(24.8%)と合わせた65.9%で、約7割の人が大江戸線の延伸を望んでいる。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、『延伸してほしい(合計)』(「ぜひ延伸してほしい」と「できれば延伸してほしい」の合計)は、平成25年度と比べると若干減少している。また、「どちらとも言えない」の比率が増加している。



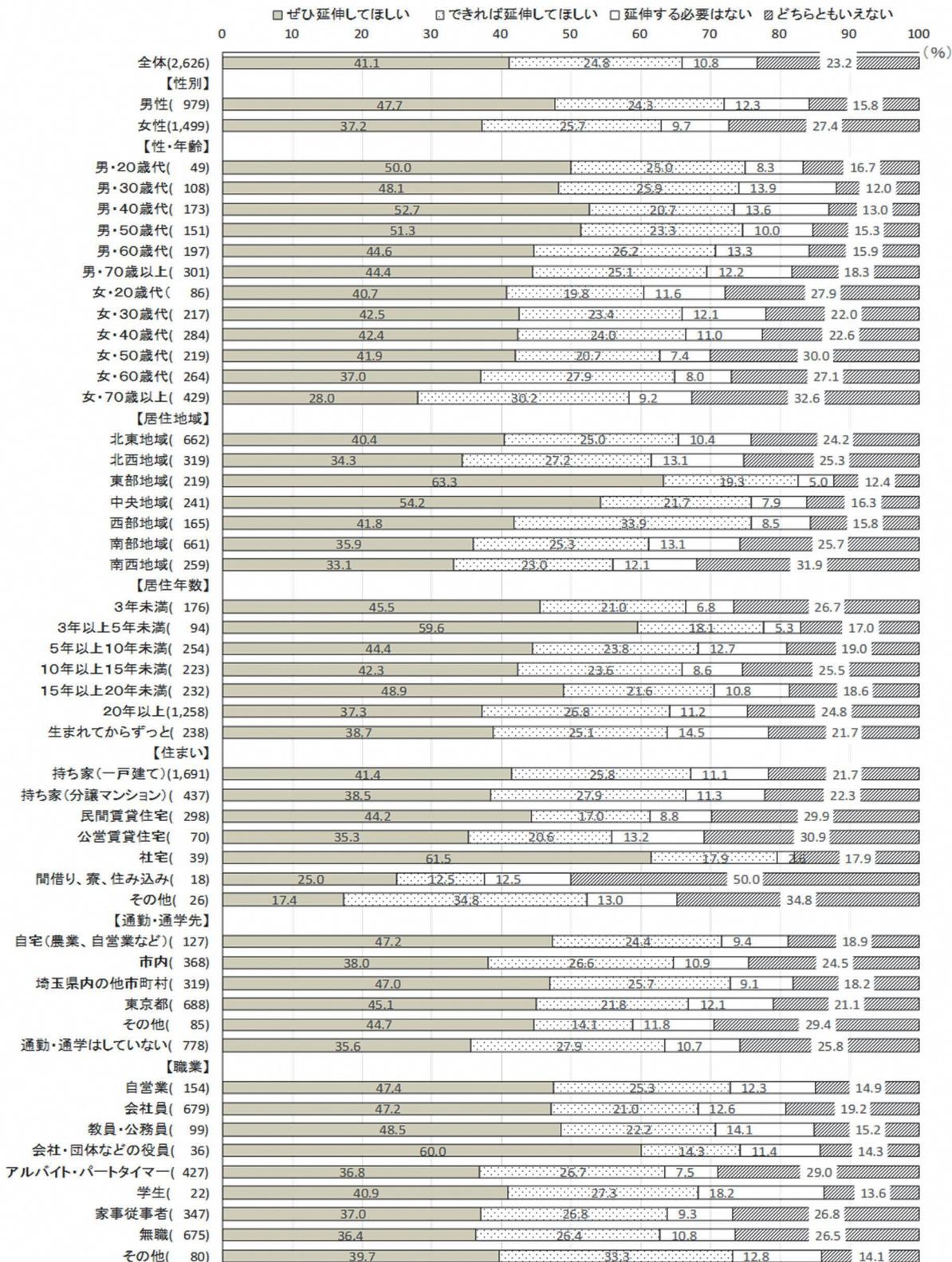
□ぜひ延伸してほしい □できれば延伸してほしい □延伸する必要はない □どちらともいえない □無回答

■属性別の傾向■

【性別】「ぜひ延伸してほしい」との回答率が男性 47.7%、女性 37.2%と男性の方が高くなっている。

【性・年齢】男性の30歳代から40歳代で、「延伸する必要はない」との回答率が13%以上となっている。

【居住地域】全地域で「ぜひ延伸してほしい」の回答率が高いが、特に〈東部地域〉(63.3%)と〈中央地域〉(54.2%)では高くなっている。

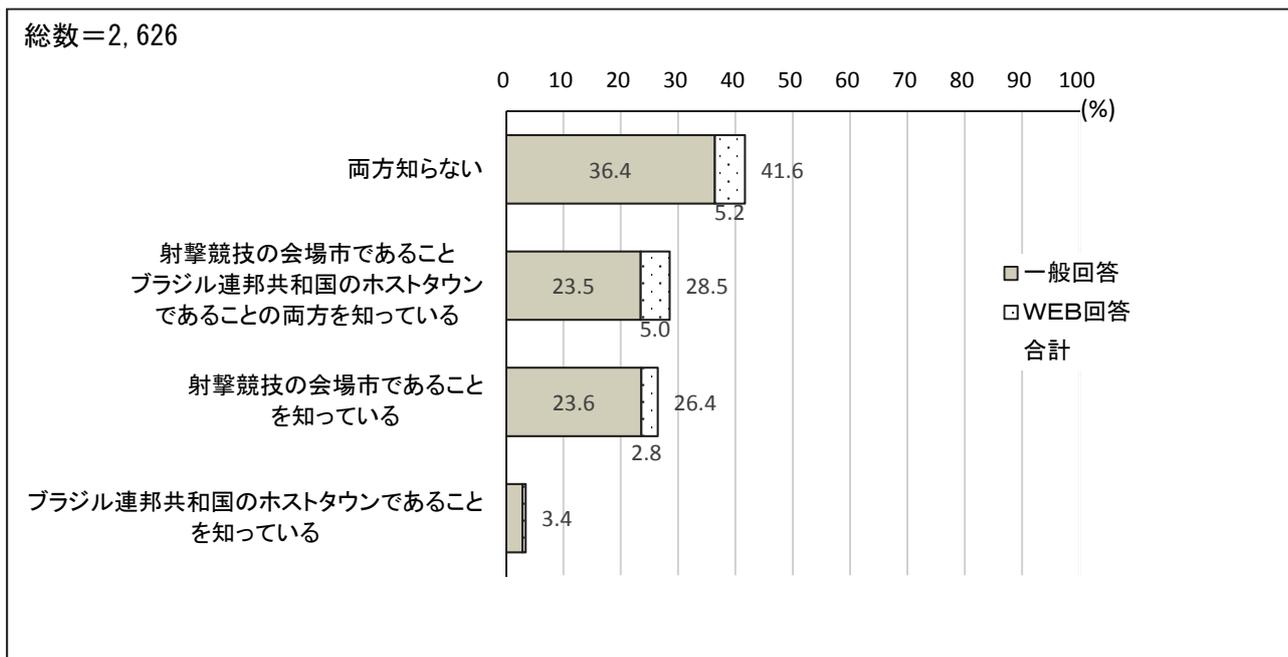


1.3 東京オリンピック・パラリンピック競技大会について

(1) 新座市で開催する競技に関する認知度

問 25 2020年に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、新座市は射撃競技の会場市であるとともに、ブラジル連邦共和国のホストタウンであるため、様々な気運醸成事業に取り組んでいます。

オリンピック・パラリンピックが新座市で開催されることを知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市で開催されるオリンピック・パラリンピックについては、「両方知らない」(41.6%)の比率が最も高い。一方「射撃競技の会場市であること、ブラジル連邦共和国のホストタウンであることの両方を知っている」(28.5%)と「射撃競技の会場市であることを知っている」(26.4%)、「ブラジル連邦共和国のホストタウンであることを知っている」(3.4%)を合わせた、「(何らかの形で)知っている」との回答は58.3%となっている。

■属性別の傾向■

【性別】男女共「両方知らない」の比率が最も高くなっている。

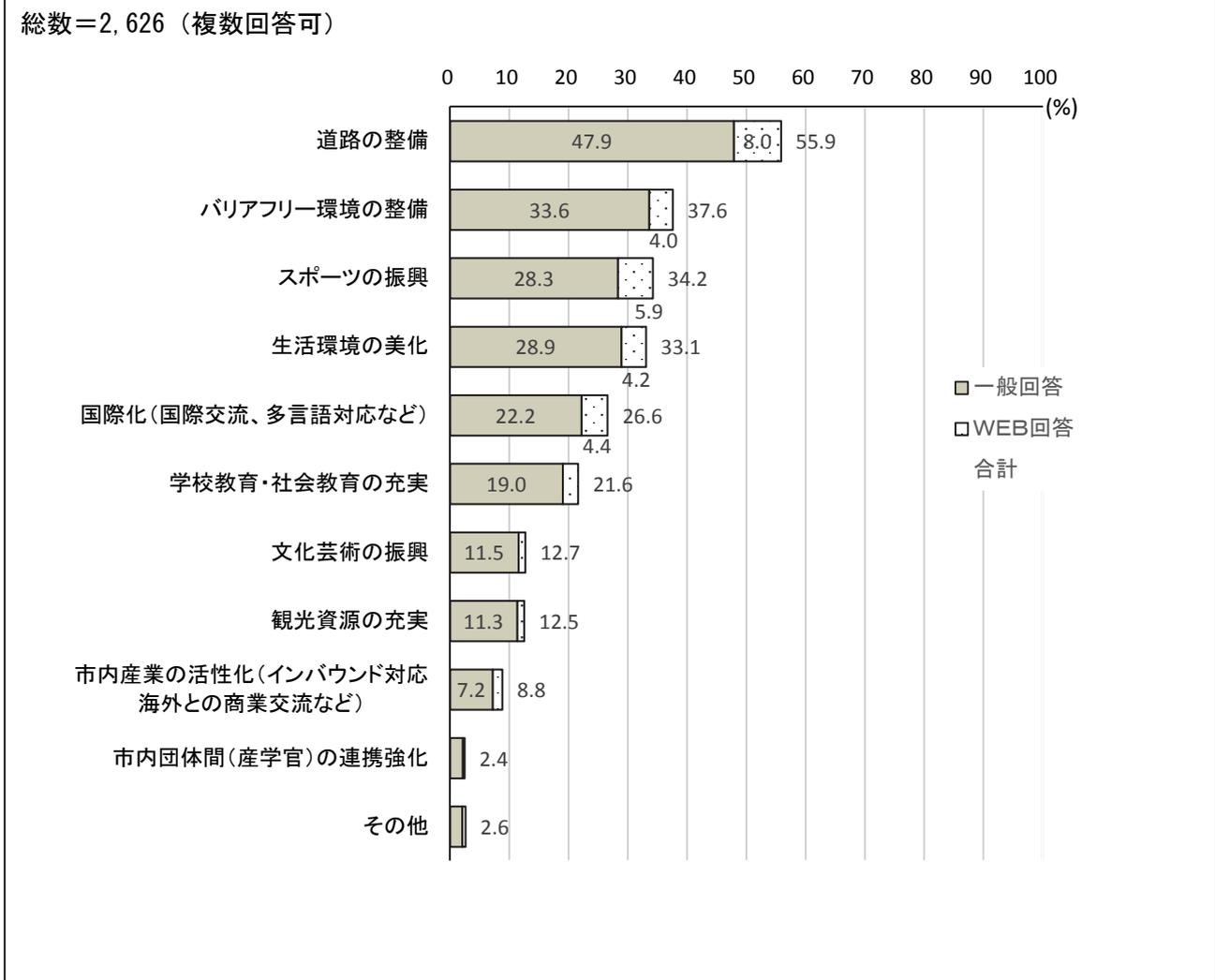
【性・年齢】男性は50歳以下でみると、「射撃競技の会場市であること、ブラジル連邦共和国のホストタウンであることの両方を知っている」と回答している比率が高くなる傾向がみられる。

		全体（総数）	射撃競技の会場市であること、ブラジル連邦共和国のホストタウンであることの両方を知っている	射撃競技の会場市であることを知っている	ブラジル連邦共和国のホストタウンであることを知っている	両方知らない
全体		2,626	②28.5	③26.4	3.4	①41.6
性	男性	979	29.0	27.4	3.3	40.3
	女性	1,499	28.2	25.7	3.5	42.5
性・年齢	男・20歳代	49	38.3	19.1	2.1	40.4
	男・30歳代	108	38.9	26.9	1.9	32.4
	男・40歳代	173	32.7	20.5	4.1	42.7
	男・50歳代	151	34.0	24.7	4.7	36.7
	男・60歳代	197	21.6	35.1	2.6	40.7
	男・70歳以上	301	24.4	29.2	3.4	43.0
	女・20歳代	86	25.0	20.2	2.4	52.4
	女・30歳代	217	40.2	18.7	6.1	35.0
	女・40歳代	284	32.3	24.8	5.3	37.6
	女・50歳代	219	26.3	29.5	5.1	39.2
	女・60歳代	264	25.4	27.3	1.5	45.8
	女・70歳以上	429	22.6	28.5	1.7	47.2
居住地域	北東地域	662	38.0	27.0	4.3	30.7
	北西地域	319	26.5	24.9	2.6	46.0
	東部地域	219	29.5	35.5	0.9	34.1
	中央地域	241	26.4	30.5	1.7	41.4
	西部地域	165	35.8	25.3	3.7	35.2
	南部地域	661	21.7	23.8	5.0	49.5
	南西地域	259	20.6	21.4	1.9	56.0
居住年数	3年未満	176	21.8	24.1	5.7	48.3
	3年以上5年未満	94	43.0	20.4	4.3	32.3
	5年以上10年未満	254	35.3	23.4	4.0	37.3
	10年以上15年未満	223	29.0	23.5	4.1	43.4
	15年以上20年未満	232	31.4	25.2	3.5	39.8
	20年以上	1,258	25.0	29.4	2.8	42.8
	生まれてからずっと	238	37.0	21.0	2.5	39.5

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

(2) オリンピック・パラリンピック開催をきっかけとした新座市の振興について

問 26 新座市内で東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることを契機に、どのような分野での取組を期待していますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

オリンピック・パラリンピック開催をきっかけとした新座市の振興については、「道路の整備」(55.9%)の比率が最も高く、次いで「バリアフリー環境の整備」(37.6%)、「スポーツの振興」(34.2%)、「生活環境の美化」(33.1%)となっている。

■属性別の傾向■

【性別】女性は「バリアフリー環境の整備」の比率が42.2%と高くなっている。

【性・年齢】女性の40歳代以上は「バリアフリー環境の整備」の回答率が高くなる傾向がみられる。

また、女性の20歳代は「国際化（国際交流、多言語対応など）」の回答が40.0%と高くなっている。

【居住地域】全域的に「道路の整備」、「バリアフリー環境の整備」の回答率が高くなっている。

【居住年数】〈20年以上〉の「バリアフリー環境の整備」の回答率が高い傾向にある。

		全体（総数）	スポーツの振興	文化芸術の振興	学校教育・社会教育の充実	国際化（国際交流、多言語対応など）	バリアフリー環境の整備	道路の整備	生活環境の美化	観光資源の充実	市内産業の活性化（インバウンド対応、海外との商業交流など）	市内団体間（産学官）の連携強化	その他
		(人)	(%)										
全体		2,626	③34.2	12.7	21.6	26.6	②37.6	①55.9	33.1	12.5	8.8	2.4	2.6
性	男性	979	35.8	12.7	20.0	24.7	29.9	58.6	34.7	13.3	10.9	3.1	3.4
	女性	1,499	33.3	13.0	22.7	28.3	42.2	53.8	32.5	12.2	7.5	2.0	1.9
性・年齢	男・20歳代	49	47.9	8.3	16.7	20.8	14.6	66.7	41.7	12.5	10.4	2.1	2.1
	男・30歳代	108	37.7	2.8	22.6	30.2	23.6	59.4	33.0	7.5	11.3	0.0	3.8
	男・40歳代	173	37.9	9.5	20.7	22.5	26.0	62.1	30.2	14.8	10.7	3.0	6.5
	男・50歳代	151	40.7	11.0	15.9	23.4	29.0	65.5	34.5	10.3	14.5	2.1	3.4
	男・60歳代	197	32.2	15.3	16.4	24.0	41.0	55.2	36.6	13.1	9.8	4.9	1.6
	男・70歳以上	301	32.1	18.6	23.9	25.4	30.7	52.9	36.1	16.4	9.3	3.9	2.9
	女・20歳代	86	42.5	12.5	11.3	40.0	37.5	38.8	36.3	16.3	10.0	0.0	0.0
	女・30歳代	217	40.0	8.1	25.7	33.3	35.7	51.9	29.0	9.0	11.9	1.9	2.9
	女・40歳代	284	35.4	6.9	24.5	29.2	36.1	55.6	31.4	12.6	7.2	1.8	2.5
	女・50歳代	219	31.0	13.9	21.3	26.4	41.7	52.8	37.5	6.9	5.6	2.8	2.8
	女・60歳代	264	28.3	13.8	18.1	30.3	53.1	53.1	35.0	12.2	8.7	2.4	0.8
	女・70歳以上	429	31.1	19.3	26.1	22.4	44.1	58.0	30.1	15.8	5.0	2.1	1.1
居住地域	北東地域	662	38.0	12.3	20.6	28.3	37.5	51.5	34.6	14.5	9.6	3.1	2.7
	北西地域	319	30.9	15.8	24.8	25.5	37.9	51.7	32.9	12.8	11.1	2.7	2.3
	東部地域	219	35.7	9.2	21.3	29.5	32.9	52.2	32.9	13.0	7.7	0.5	1.4
	中央地域	241	32.6	12.2	12.2	18.3	40.0	63.5	37.8	14.8	8.7	3.0	3.5
	西部地域	165	37.3	8.9	26.6	27.2	38.6	62.0	30.4	15.8	5.7	1.3	0.6
	南部地域	661	30.9	14.6	23.8	27.4	38.4	57.2	31.9	9.8	8.2	2.5	3.3
	南西地域	259	35.8	11.5	21.0	26.7	35.0	61.3	29.6	9.9	8.2	1.6	2.5
居住年数	3年未満	176	37.3	7.8	16.9	28.9	31.9	57.2	40.4	10.2	5.4	0.6	3.0
	3年以上5年未満	94	34.0	10.6	18.1	26.6	37.2	57.4	34.0	12.8	10.6	0.0	2.1
	5年以上10年未満	254	34.0	10.5	23.5	32.4	30.8	56.7	27.1	14.2	12.1	2.0	3.6
	10年以上15年未満	223	33.5	11.5	20.6	27.5	33.0	51.8	31.7	12.4	10.6	2.8	3.7
	15年以上20年未満	232	34.5	11.2	22.9	28.7	36.8	59.2	33.2	12.6	5.4	2.7	3.1
	20年以上	1,258	32.5	15.0	23.0	25.0	41.0	55.4	34.2	13.3	9.1	2.6	1.8
	生まれてからずっと	238	41.7	10.0	17.0	23.5	35.7	57.8	28.7	8.7	7.4	3.5	4.3

* 網掛けの項目は上位3位までのものを示す

第 1 4 回新座市民意識調査

～調査へのご協力のお願い～

新座市のまちづくりについて あなたのご意見をお聴かせください

日頃から、新座市政に深いご理解とご協力を頂き、厚く御礼を申し上げます。さて、市民の皆様のご生活環境に対する意識や市政への要望、評価等をお聴かせいただき、今後の市政運営に反映させていくために、「第 1 4 回新座市民意識調査」を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、皆様のご意見やご要望をまちづくりにいかすため、是非、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査につきましては、市内にお住まいの満 2 0 歳以上の方 6, 0 0 0 人を無作為に選ばせていただき、調査票をお送りしています。

調査の結果につきましては、「広報にいざ」や市のホームページで公表いたしますが、統計的に処理し、個人の考え方が公表されることはありません。また、他の目的に使用することは一切ありませんので、率直なご意見をお聴かせくださいますようお願い申し上げます。

平成 3 0 年 6 月 新座市長 並 木 傑

【記入に当たってのお願い】

- 1 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、調査票に直接ご記入ください。
- 2 できるだけ封筒の宛名のご本人様にご記入ください。ただし、ご記入が困難な場合には、ご家族の方などが代わりに記入していただいても差し支えありません。
- 3 回答は、問 1 から順にお答えください。
- 4 記入が終わりましたら、恐れ入りますが記入もれがないかご確認の上、同封の返信用封筒に入れて、**平成 3 0 年 7 月 1 6 日 (月)**までにご投函ください。なお、切手は不要です。
- 5 ウェブ回答をご希望の方は、以下の専用ウェブサイトから I D ・パスワードをご入力の上、ご回答いただけます（詳細は別紙参照）。

<専用ウェブサイトURL>

<https://rsch.jp/5348312e184acaab/login.php>



※返信用封筒の受取人あて先の下にある「バーコード」は、料金受取人払のため郵便局が使用するものです。個人を特定するためのものではありません。

お問合せ先

新座市 総合政策部 秘書広聴課
電 話 048-477-1488
ファクス 048-482-6811

定住意識について

問1 新座市の住みよさについて、どのように感じていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 住みよい | ▶ (問1-1へ) |
| 2 どちらかといえば住みよい | |
| 3 どちらかといえば住みにくい | ▶ (問1-2へ) |
| 4 住みにくい | |
| 5 どちらともいえない | ▶ (問2へ) |

問1-1 問1で「1 住みよい」又は「2 どちらかといえば住みよい」を選んだ方にうかがいます。どういう点で住みよいと感じていますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 福祉や保健サービスが充実している |
| 2 道路や下水道などの都市基盤が整っている |
| 3 防犯や防災などの安全な生活環境が整っている |
| 4 教育、生涯学習などが充実している |
| 5 畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである |
| 6 平林寺、野火止用水などの歴史的文化遺産が数多く残されている |
| 7 交通の便がよい |
| 8 近所付き合いがよい(地域住民の連帯感が強い) |
| 9 公共施設が整っている |
| 10 買物など日常生活が便利である |
| 11 その他 () |

問1-2 問1で「3 どちらかといえば住みにくい」又は「4 住みにくい」と選んだ方にうかがいます。

どういう点で住みにくと感じていますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 福祉や保健サービスが充実していない |
| 2 道路や下水道などの都市基盤が整っていない |
| 3 防犯や防災などの安全な生活環境が整っていない |
| 4 教育、生涯学習などが充実していない |
| 5 畑や雑木林が減少し、自然環境が悪い |
| 6 交通の便が悪い |
| 7 近所付き合いがうまくいっていない(地域住民の連帯感がない) |
| 8 公共施設が整っていない |
| 9 買物など日常生活が不便である |
| 10 その他 () |

問2 今後も新座市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1 今後もずっと住み続けたい | 3 新座市外に転居したい(転居する予定がある) |
| 2 当面は住み続けたい | 4 どちらともいえない |

問3 定年後（おおむね60歳を過ぎてから。既に定年を迎えられた方は、現時点において）はどのように過ごすお考えですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

1 家族、子ども、孫との時間を楽しむ	6 習い事・学習をする
2 地域の人や友人と交流する	7 健康づくりに取り組む
3 勤め先の再雇用やシルバー人材センター等を通じて仕事をする	8 趣味を楽しむ
4 家庭菜園等の農作業に取り組む	9 地方で田舎暮らしをする
5 ボランティア・社会貢献活動に取り組む	10 その他（ ）
	11 特にない

問4 結婚されている方、結婚の意向がある方に伺います。結婚後はどのような地域に住みたいと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

1 自然が豊かである	13 全国に誇れる地場産業がある
2 気候が良く暮らしやすい	14 地域の成長力がある
3 仕事と生活のどちらも充実できる	15 歴史・伝統がある
4 安全・安心に暮らせる	16 祭り・イベントがある
5 スポーツやアウトドアが楽しめる	17 子育て・教育環境が整っている
6 文化・芸術・音楽を鑑賞できる	18 医療・福祉の環境が整っている
7 買物が便利である	19 新鮮な野菜・食材が豊富である
8 都市部に近く生活に便利である	20 特産品・名産品がある
9 交通が便利である	21 国際化が進んでいる
10 活気がある	22 交流やコミュニティ活動が活発である
11 観光への対応に熱心である	23 その他（ ）
12 町並みや景観・雰囲気が良い	24 特にない

問5 子どもを産み、育てるためにはどのような支援が必要だと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

1 妊娠・出産に対する支援	7 子育て世帯に対する経済的な支援
2 子育て支援施設（保育所、幼稚園、学童等）の充実	8 夫婦同士の助け合い
3 教育施設（市立小・中学校）の充実	9 親類からの手助け
4 子育てに関する地域との交流の場づくり	10 子育てに関する相談窓口の充実
5 子育てと両立できる就労の支援	11 その他（ ）
6 勤め先からの理解や制度の充実（育児休業、短時間勤務、定時退社等）	12 特にない

新座市のイメージについて

問6 現在の新座市は、どのようなイメージのまちだと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 歴史と文化、伝統のあるまち | 9 発展を続ける活力あるまち |
| 2 水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち | 10 都心に近い便利なまち |
| 3 文化活動、イベントなどの盛んなまち | 11 都市として整備されたまち |
| 4 農業の盛んなまち | 12 人情味にあふれた親しみのあるまち |
| 5 工業の発展したまち | 13 イメージの薄いありふれたまち |
| 6 商業のにぎわいのあるまち | 14 その他 () |
| 7 暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち | 15 わからない |
| 8 教育や福祉、医療の充実したまち | |

市政への要望について

問7 市の施策で満足しているものはどれですか。また、今後、力を入れてほしいと思うものはどれですか。それぞれについて次の中から5つまで選んで、下の口の中に番号を書いてください。

- | | |
|---------------------------|--------------------------------|
| (市民参画) | (教育・生涯学習・文化・スポーツ) |
| 1 市民が市政に参画する仕組の整備 | 19 幼児期における教育の充実 |
| 2 ボランティア・地域コミュニティ活動などへの支援 | 20 小・中学校教育の充実 |
| 3 性別にとらわれることのない社会の形成 | 21 子どもたちの健全な育成に向けた活動の充実 |
| 4 国際交流や多文化共生のまちづくりの推進 | 22 生涯を通じた学習機会の充実や文化芸術活動への支援 |
| (市民生活) | 23 スポーツやレクリエーションに親しめる機会の充実 |
| 5 地震などの防災対策の推進 | (都市整備) |
| 6 防犯対策の充実 | 24 歩道の確保など安全で快適な道路の整備 |
| 7 交通安全に向けた取組の推進 | 25 魅力的な景観づくりの推進 |
| 8 公共交通（バスや鉄道など）の利用環境の整備 | 26 公園の整備 |
| 9 騒音、振動、悪臭防止策の推進 | 27 利便性の高い良好な街並みの整備（土地区画整理事業など） |
| 10 ごみの減量や資源のリサイクルの推進 | 28 汚水・雨水の排水対策の推進 |
| 11 消費者保護の充実 | 29 緑地、雑木林など自然環境の保全 |
| 12 農業の発展に向けた取組の充実 | 30 野火止用水や河川など水辺空間の整備 |
| 13 商工業の活性化に向けた支援 | 31 大江戸線の新座市内への延伸の取組 |
| (福祉・健康) | (その他) |
| 14 地域ぐるみで支え合う福祉社会の実現 | 32 AI（人工知能）等を活用した情報化施策の推進 |
| 15 高齢者福祉の充実 | 33 新座らしい観光事業の充実 |
| 16 児童福祉の充実 | |
| 17 障がい者福祉の充実 | |
| 18 健康診査など健康管理・増進のための事業の充実 | |

満足している施策
(番号を記入してください)

これから力を入れてほしい施策
(番号を記入してください)

シティプロモーションについて

市では、より多くの方に「住みよい」、「住み続けたい」と感じていただくとともに、市外の方に「住みたい」と思ってもらえるまちを目指し、今後、シティプロモーションに取り組んでいきます。

そのためには、新座市の強みをいかした取組の推進や、市内外に向けた新座市の魅力のPRが必要です。そこで、うかがいます。

問8 あなたにとって、新座らしさを感じるものは何ですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 武蔵野の面影を残す雑木林 | 11 都市計画道路が整備された沿道（新座中央通り、ひばり通りなど）の街並み・景観 |
| 2 野火止用水 | 12 区画整理で整備された新座駅周辺の街並み・景観 |
| 3 平林寺とその境内林の景観 | 13 大和田氷川神社夏まつり（裸神輿・大和田囃子） |
| 4 平林寺半僧坊大祭 | 14 新座市に特別住民登録をした鉄腕アトム |
| 5 大江戸新座祭り | 15 新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」 |
| 6 新座市民まつり | 16 新座ブランド認定品 |
| 7 栄緑道と桜並木 | 17 その他（ ） |
| 8 黒目川・柳瀬川の水辺環境 | |
| 9 湧き水「妙音沢」の水辺環境や「ミョウオンサワハタザクラ」 | |
| 10 総合運動公園の本多の森お花畑（菜の花・ヒマワリ）の景観 | |

問9 これからの新座市はどのようなまちになっていけばよいと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1 歴史や文化、伝統をいかしたまち | 12 新しい産業をおこす活力あるまち |
| 2 自然環境との調和がとれたまち | 13 レジャー、スポーツ施設などが整ったまち |
| 3 祭りやイベント、文化活動などの盛んなまち | 14 地域活動が盛んな親しみのあるまち |
| 4 農業との調和を大切にしたまち | 15 防犯や防災などの安全な生活環境が整ったまち |
| 5 研究所や工場の立地をいかしたまち | 16 道路など都市の基盤が整ったまち |
| 6 商店街が便利でにぎわいのあるまち | 17 交通の便がよく、交通環境が整ったまち |
| 7 大規模商店があるにぎわいのあるまち | 18 AI（人工知能）等の活用など先進的なまち |
| 8 快適な住環境が整備されたまち | 19 その他（ ） |
| 9 教育環境の充実したまち | |
| 10 ひとにやさしい福祉を重視したまち | |
| 11 医療環境の充実したまち | |

問 10 新座市が「住みよい」、「住み続けたい」、「住んでみたい」まちになるために、どのような取組を望みますか。ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。なお、頂きましたご意見やご提案に対して、個別に回答はしませんので、ご了承ください。

(例えば、雑木林等文化的景観のPR、フィルムコミッションの設立及び推進、アニメーションコンテンツの活用、映像やSNSの活用、IT教育の推進等先進的な教育環境の充実、起業家支援等)

市の窓口サービスについて

問 11 窓口サービスに対して、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

1 職員の対応を良くする	6 出張所の機能を拡大する
2 事務処理を早くする	7 夜間でも手続できるようにする
3 1か所で複数の用件が済むようにする	8 休日でも手続できるようにする
4 申請書を分かりやすくする	9 その他 ()
5 インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする	

市政情報について

問 12 市政に関する情報や、市が実施するイベント情報などを知りたい場合、どのような方法を選びますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

1 広報にいざを読む	5 出張所や公民館に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる
2 パソコンで市のホームページを見る	6 電子メールを使って問い合わせる
3 スマートフォン・タブレット端末で市のホームページを見る	7 その他 ()
4 市役所に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	

問 13 日常生活の中で、市政に関するどのような情報が必要ですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 防災・防犯や交通安全などに関する情報 | 10 消費生活に関する情報 |
| 2 ごみの収集などに関する生活環境情報 | 11 市の施設などの催しや利用に関する情報 |
| 3 都市計画に関する情報 | 12 スポーツ・レクリエーションに関する情報 |
| 4 福祉・健康・医療などに関する情報 | 13 観光に関する情報 |
| 5 税金・年金・健康保険などに関する情報 | 14 地域サークル活動に関する情報 |
| 6 子どもの教育に関する情報 | 15 イベントに関する情報 |
| 7 生涯学習に関する情報 | 16 その他 () |
| 8 文化財・歴史に関する情報 | |
| 9 市民活動（ボランティア・NPOなど）に関する情報 | |

問 14 市政情報の提供に関して、今後、市はどのような点に力を入れていくべきだと思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 広報紙やパンフレットなどの充実 |
| 2 ホームページの充実 |
| 3 フェイスブックやツイッターなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を活用した情報提供 |
| 4 メールマガジン（定期的に市が市民に電子メールで情報を提供するサービス）を活用した情報提供 |
| 5 地域に出向いて説明会を行うなど、市職員による積極的な広報活動 |
| 6 公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供 |
| 7 その他 () |

学校教育について

問 15 新座市の学校教育を更に行き届いたものにするためには、市はどのような点に力を入れていくべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 教員の指導力の向上 | 10 教育相談の充実 |
| 2 基礎的、基本的な学習内容の定着 | 11 障がいのある児童生徒の支援の充実 |
| 3 思考力、判断力、表現力の育成 | 12 いじめ、不登校対策の充実 |
| 4 道徳教育の充実 | 13 部活動の充実 |
| 5 英語教育の充実 | 14 学校施設・設備の充実 |
| 6 健康の保持増進、体力の向上 | 15 家庭・地域との連携 |
| 7 安全教育の充実 | 16 教員の負担軽減 |
| 8 社会体験、自然体験の充実 | 17 その他 () |
| 9 基本的な生活習慣の徹底 | |

人権について

問 16 現在、社会にはいろいろな人権問題がありますが、あなたが関心のあるものはどれですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 女性 | 10 犯罪被害者やその家族 |
| 2 子ども | 11 インターネットによる人権侵害 |
| 3 高齢者 | 12 LGBT |
| 4 障がい者 | 13 ホームレスの人々 |
| 5 部落差別 | 14 北朝鮮当局による拉致問題 |
| 6 アイヌの人々 | 15 人身取引（トラフィッキング） |
| 7 外国人 | 16 その他（ ） |
| 8 HIV感染者・ハンセン病患者など | 17 特にない |
| 9 刑を終えて出所した人 | |

環境について

問 17 今後、自宅に導入したいと考えている再生可能エネルギー又は省エネルギー設備はありますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 太陽光発電システム | 6 HEMS（住宅用エネルギー管理システム） |
| 2 住宅用蓄電池 | 7 雨水貯留槽（雨水タンク） |
| 3 住宅用燃料電池（エネファーム） | 8 電気自動車 |
| 4 太陽熱利用システム | 9 その他（ ） |
| 5 地中熱利用システム | |

問 18 地域の生活環境の向上として、市にどのような対策を望みますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1 大気、水、土壌などの汚染防止対策 | 6 有害鳥獣、野良猫などの動物対策 |
| 2 騒音、振動、悪臭などの公害対策 | 7 個人所有地の適正管理（空き地、空き家、ごみ屋敷など）の対策 |
| 3 化学物質（アスベスト、ダイオキシンなど）による汚染の防止 | 8 環境活動団体（ボランティアなど）の支援 |
| 4 不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成 | 9 環境教育の推進 |
| 5 身近な自然や生態系の保全 | 10 その他（ ） |

ごみの収集について

本市のごみ収集について、現在は所定の集積所にごみを出していただく「集積所収集」を行っています。高齡化等によりごみを運ぶことが難しい方が増加していることから、自宅前に出したごみを回収する「戸別収集」の実施について御要望を頂いています。

戸別収集を行う場合は、ごみ出しの負担軽減のほか、ごみの出し方や減量への意識向上の効果が期待できる一方、収集車両や作業員の増員に伴い、追加の財政負担が生じることとなります。このため、指定ごみ袋による有料化等により市民の皆様の一部御負担いただくことも検討する必要があります。

問 19 今後、どのようなごみの収集方法を希望しますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1 現在の集積所収集（無料）を継続してほしい |
| 2 有料化しても良いので戸別収集してほしい |
| 3 支援が必要な高齡者や障がい者世帯等については戸別収集をしてほしい |
| 4 その他（ ） |

市民参加について

問 20 「新座市自治憲章条例」を知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1 内容をよく知っている | 3 読んだことはないが、名前は知っている |
| 2 読んだことがある | 4 知らない（このアンケートで知った） |

問 21 今後、市政への更なる市民参画を進めるためには、どのような取組の強化・内容の充実が必要だと感じますか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 条例の制定や計画の策定など、政策形成過程に市民の意見を反映させる取組（例：各種審議会委員への市民登用、パブリック・コメント制度） |
| 2 市民から要望や意見を広く受け入れるための取組（例：市長への手紙・メール、新座市長とタウンミーティング） |
| 3 行政の情報を市民と共有するための取組（例：広報にいざ・ホームページ、情報公開制度） |
| 4 市民が市政に参加する意識を高めるための取組（例：自治憲章条例の啓発、市民総合大学） |
| 5 ボランティア・地域活動に対する支援（例：ボランティア・地域活動に関する情報提供、活動団体への支援） |
| 6 その他（ ） |

問 22 今後、地域活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 町内会や自治会の活動 | 9 高齡者や障がい者に対する福祉活動 |
| 2 子ども会やPTAの活動 | 10 自然環境の保全に関する活動 |
| 3 老人クラブの活動 | 11 人権擁護に関する活動 |
| 4 地域の清掃や緑化運動 | 12 文化財を守る活動 |
| 5 祭りやイベントなどの催し | 13 国際交流や国際協力に関する活動 |
| 6 防犯、防災、交通安全に関する活動 | 14 その他（ ） |
| 7 文化、スポーツ、生涯学習に関する活動 | 15 参加したいと思わない |
| 8 青少年の健全育成に関する活動 | |

第14回 新座市民意識調査
報告書

発行日／平成30年10月

発行／新座市総合政策部秘書広聴課

〒352-8623

新座市野火止一丁目1番1号

電話 048-477-1111 (代表)

調査／株式会社 総合環境計画

